

4月

邸(高田宮町遺跡第Ⅻ地点)調査工程表

5月

邸(高田宮町遺跡第Ⅻ地点)調査工程表

6月

邸(高田宮町遺跡第Ⅻ地点)調査工程表

7月

[illegible]

積算根拠

A 調査面積 47.0 m²
標準土層

試掘調査成果をもとに55cmの深さまでを表土とする。

土層の内訳は、奈良・平安時代の遺構(第1面)30cm、古墳時代後期の遺物包含層25cm、古墳時代後期の遺構(第2面)20cm、古墳時代前期～弥生時代の遺物包含層15cm、古墳時代前期～弥生時代の遺構(第3面)15cm、とする。

機械掘削土は場外に仮置きし、人力掘削土は場内に仮置きする。

1. 表土掘削

a	表土掘削深度		0.55 m
b	掘削土量	A * a	25.9 m ³
c	0.2m ³ バックホウの日当たり施工量		32 m ³ /日
d	0.2m ³ バックホウ	b / c	1 台
e	置場までの距離		2 km
f	4tダンプ運送日数		29 m ³ /日
g	4tダンプ(b/f)		1 台
h	標準稼働作業員数		2 人
i	作業日数		1 日
①	作業員のべ人数	h * i	2 人

成田414-4
(DID有 2.0 km以下)

2. 遺構掘削 I (奈良・平安時代)

j	掘削深度		0.3 m
k	掘削土量	A * j	14.1 m ³
l	遺構掘削歩掛		0.4 m ³ /人日
h	標準稼働作業員数		2 人
m	作業日数	k / l / h	18 日
②	作業員のべ人数	h * m	36 人

3. 包含層掘削 I (古墳時代後期)

n	掘削深度		0.25 m
o	掘削土量	A * n	11.8 m ³
p	包含層掘削 I (稀)歩掛		0.9 m ³ /人日
h	標準稼働作業員数		2 人
q	作業日数	o / p / h	7 日
③	作業員のべ人数	h * q	14 人

4. 遺構掘削(古墳時代後期)

r	掘削深度		0.2 m
s	掘削土量	A * r	9.4 m ³
l	遺構掘削歩掛		0.4 m ³ /人日
h	標準稼働作業員数		2 人
t	作業日数	s / l / h	12 日
④	作業員のべ人数	h * t	24 人

5. 包含層掘削 I (古墳時代前期～弥生)

u	掘削深度		0.15 m
v	掘削土量	A * u	7.1 m ³
p	包含層掘削 I (稀)歩掛		0.9 m ³ /人日
h	標準稼働作業員数		2 人
w	作業日数	v / p / h	4 日
⑤	作業員のべ人数	h * w	8 人

6. 遺構掘削(古墳時代前期~弥生)

x	掘削深度		0.15 m
y	掘削土量	A * x	7.1 m ³
i	遺構掘削歩掛		0.4 m ³ /人日
h	標準稼動作業員数		2 人
z	作業日数	y / i / h	9 日
⑥	作業員のべ人数	h * z	18 人

7. 記録作成作業

⑦	遺構掘削に係る作業員総数	② + ④ + ⑥	78 人
⑧	包含層掘削 I に係る作業員総数	③ + ⑤	22 人
⑨	記録作業員人数(⑦の30%+⑧の10%)		26 人

=調査補助員数
(調査日数の2倍に満
たない場合は、日数の
2倍)

8. 諸作業

⑩	表土掘削を除く作業員人数	⑦ ~ ⑨	126 人
⑪	諸作業作業員人数	⑩ の 10%	13 人

9. 埋め戻し工

aa	埋め戻し土量(b+k+o+s+v+y)		75.4 m ³
ab	0.2m ³ バックホウの日当たり施工量		40 m ³ /日
ac	0.2m ³ バックホウ	aa / ab	2 台
b	場外搬出済み土量		25.9 m ³
f	4tダンプ運送日数		29 m ³ /日 (DID 有 2.0 km以下)
ad	4tダンプ(b/f)		1 台
h	標準稼動作業員数		2 人
ae	作業日数		2 日
⑫	作業員のべ人数	h * ae	4 人

10. 作業期間

⑬	作業員総数	⑦ + ⑧ + ⑪	113 人
af	人力作業日数	⑬ / 2	57 日
ag	雨天予備日	af / 6	10 日
ah	作業期間(i+ae+af+ag)		70 日

11. 集計

作業員	① + ⑫ + ⑬	119 人
0.2m ³ バックホウ	d + ac	3 台
4tダンプ	g + ad	2 台

業務指示書

令和7年(2025年) 月 日

様

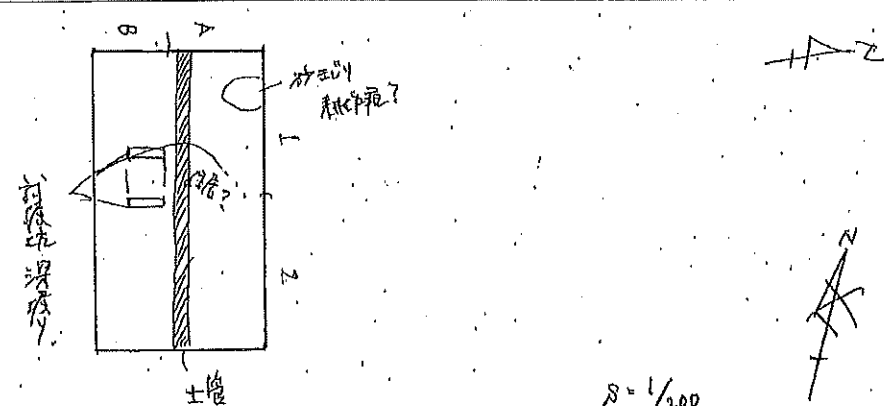
小 田 原 市

文 化 財 課 長

次のとおり指示いたします。

1 件 名	個人住宅新築工事に伴う本格調査
2 履行場所	小田原市
3 作業日時	令和7年(2025年) 4月16日 ～令和7年(2025年) 7月28日
4 使用機械 作業員数	作 業 員 のべ119人 0.2 m ³ バックホウ 1台×3日 同 回 送 1台×4回 4 t ダンプカー のべ 2台
5 備 考	

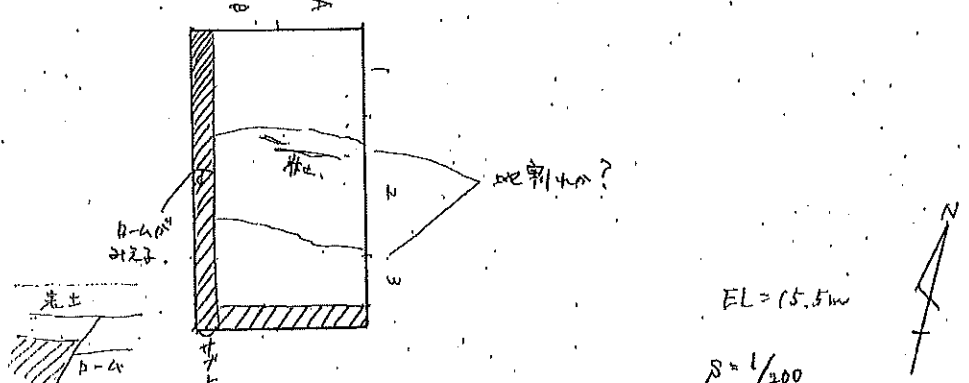
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 4 月 16 日 (水曜日)	課 長	副課長 (埋蔵文化財係長)	埋蔵文化財係	担当者
天 候 晴れ			  	
調 査 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・調査区設定、仮囲い設置 ・重機・人力併用にて表土撤去 ・遺構検出 			
所 見	<p>本日より掘削を開始す。</p> <p>GL-30cm まで、現代の耕種土・表土。その直下、遺物を少量に含む黒褐色の遺物包含層。GL-60cm の深さまで確認した。遺物は、8世紀後半～9世紀の遺物が混在し、ローレンツェン式土器の破片が多数みられたため、グリッド毎に取り上げるとした。明日以降、遺構精査を予定す。</p>			
補 助 員				
作 業 員				
補 助 業 務	<p>バックホウ 0.2 m³級 台() 0.1 m³級 / 台()</p> <p>0.2 m³級 回送 回() 0.1 m³級 回送 2 回()</p> <p>ダンプ・高所作業車 2t ダンプ 2 台() 4t ダンプ 台() 12m 高所作業車 台()</p> <p>作業員 4 名()</p>			
略 図				

高田宮町遺跡第ⅧⅡ地点 () 邸新築工事) 調査日報
(小田原市).

令和7年4月17日 天候 (木曜日) 晴れ		課長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係 	担当者
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ グリッド設定 (掘削区 北西 P9 A1.2... と B2) ・ 遺構確認、検出。 ・ カクラン 検出。 ・ サルベージ 検出。 <p>13:00~14:00 施工主が来訪。調査状況について説明。遺構をハイパーカメラで撮影。</p>				
所見	<p>13.480m の人孔を基に、眼高を 16.5m に設定可。</p> <p>掘削区の東側にこの様子から、遺構はバットを設定し、土層 覆土の検出を確認。7-8c の土師器片を多く含む。湧水により視界が限られる。</p> <p>西侧隣接区画で配管工事に伴う掘削を行なうため、土層を観察させてもらえば、F=6.3、GL-60cm で表土直下関東ローム層、本掘削に近い場所でも表土直下 Fb(GL-60cm)で黒い土層が確認できるのか??</p>				
調査補助員	小林 竜一				
発掘作業員					
補助業務	バックホウ	0.2 m³級 台()	0.1 m³級 台()		
		0.2 m³級 回送 回()	0.1 m³級 回送 回()		
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m 高所作業車 台()	
	作業員	4名()			
略図					

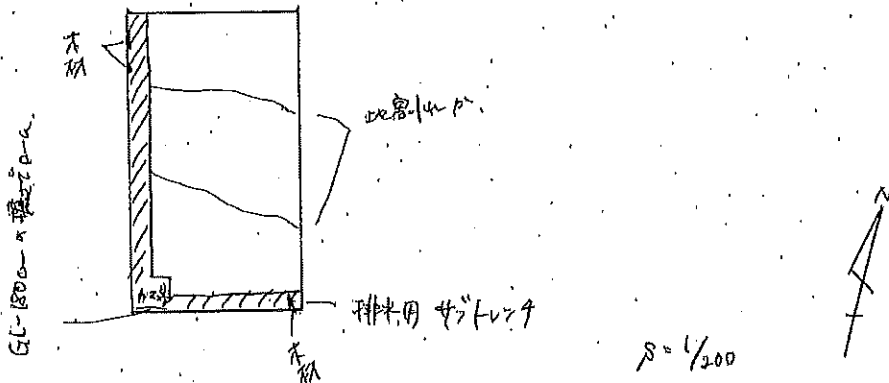
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 4 月 18 日 (金 曜 日)	課 長	副課長 (埋蔵文化財係長)	埋蔵文化財係	担当者
天 候 曇り・はれ			  	
調 査 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・サットレンダ 検測 ・包倉庫 検測 ・土層 地質状況 確認 ・残土 置端 整備 			
所 見	<p>湧水がみられずため、排水のため 調査区 壁沿いに サットレンダ と 設定。 B3 グラウンド の 南東 サットレンダ 内で GL-120cm の 深さで 本材 を 検出。 引きつぎに 精査 を 行う。</p>			
補 助 員	小林 竜一			
作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台 () 0.2 m ³ 級 回送 回 ()	0.1 m ³ 級 台 () 0.1 m ³ 級 回送 回 ()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台 ()	4t ダンプ 台 ()	12m 高所作業車 台 ()
	作業員	3 名 ()		
略 図				

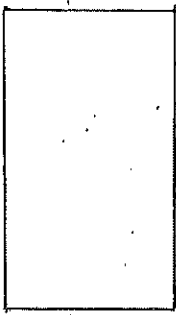
高田宮町遺跡第ⅤⅡ地点 () 邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 4 月 21 日 (月 曜 日) 天 候 晴れ	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係   	担当者 
調 査 内 容	調査中止			
所 見				
補 助 員				
作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	名()		
略 図	 <p style="text-align: right;">  $\delta = 1/200$ </p>			

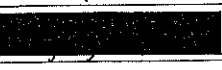
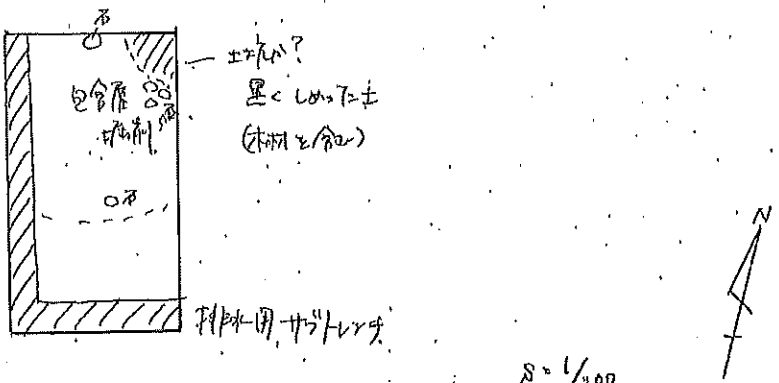
高田宮町遺跡第ⅩⅡ地点 (邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 4 月 22 日 (火 曜 日) 天 候 晴	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係   	担当者 
調 査 内 容	・排水用 サットレンチ 撤去 ・遺構 精査 ・包合層 撤去 15:00 頃、施工 + 施工 + 施工 終了。4/24 15:30 頃、千代小の先生 3人 + 施工 + 施工 + 施工 終了。			
所 見	排水用 サットレンチの 撤去 終了。土層 堆積状況 の確認 及び 遺構 精査 を行う。			
調 査 補 助 員	小林 竜一			
発 掘 作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台 ()	0.1 m ³ 級 台 ()	
		0.2 m ³ 級 回送 回 ()	0.1 m ³ 級 回送 回 ()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台 ()	4t ダンプ 台 ()	12m 高所作業車 台 ()
	作業員	4 名 ()		
略 図				

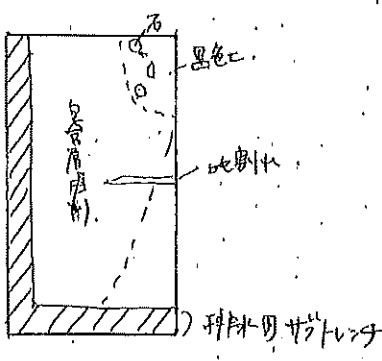
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 4 月 23 日 (水曜日)	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係  	担当者 
天 候				
調 査 内 容	雨天中止			
所 見				
調 査 補 助 員				
発 掘 作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台()	0.1 m ³ 級 台()	
		0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	名()		
略 図	 <div style="text-align: right;">  8 = 1/200 </div>			

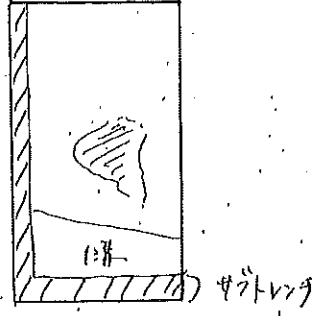
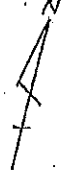
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (小田原市) 邸新築工事) 調査日報

令和 7 年 4 月 24 日 (木 曜 日) 天 候 < 晴 >	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係) 	埋蔵文化財係   	担当者 
調 査 内 容	・ 包合層 掘削 ・ 遺構 精査 15:30 ~ 施主 + 下管我小学校教員 5 名 来訪			
所 見	包合層の掘削を行い、遺構精査を実施した。 引当りの精査を行う。			
補 調 助 査 員	小林竜一			
作 発 業 掘 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台()	0.1 m ³ 級 台()	
		0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m 高所作業車 台()
	作業員	2 名()		
略 図	 <p>包合層 掘削 遺構 精査 既存の建物 土壌調査 黒くした土 (木製と仮定) 排水用サツトレス</p> <p>スケール 1/200</p>			

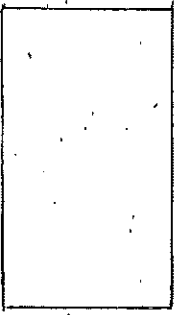
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 () 邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 4 月 25 日 (金 曜 日) 天 候 晴れ	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係   	担当者 
調 査 内 容	・ 包合層 掘削 ・ 精査 ・ 残土置場整備			
所 見	包合層 掘削 2 箇所、遺構 精査 2 箇所。 湧水が 多く、常時排水 処理 必要となる、2 時間 程度 調査区内 2 箇所 掘削のため、次回 排水用 サトレンツ 2 基 掘削 予定。			
補 助 員 調 査	小 林 竜 一			
作 業 員 発 掘				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m 高所作業車 台()
	作業員	3 名 ()		
略 図	 <p>スケール 1/200</p>			

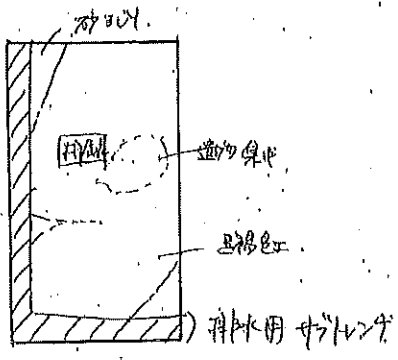
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 () 邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 4 月 28 日 (月 曜日) 天 候 くもり 時々雨		課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係   	担当者 
調 査 内 容	・遺構精査 ・排水用 セットバック 掘削				
所 見					
補助員 調査	なし				
発掘 作業員					
補助 業務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台()	0.1 m ³ 級 台()		
		0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 回送 回()		
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()	
	作業員	4名()			
略 図	  縮尺 1/200				

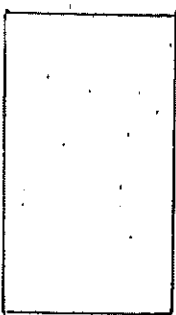
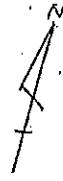
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (小田原市) 邸新築工事) 調査日報

令和 7 年 4 月 30 日 (水曜日) 天 候 晴		課 長	副課長 (埋蔵文化財係長)	埋蔵文化財係	担当者
				 	
調 査 内 容	調査中止				
所 見					
補 調 助 査 員					
作 発 業 掘 員					
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台()	0.1 m ³ 級 台()		
		0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 回送 回()		
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()	
	作業員	名()			
略 図	 <p style="text-align: right;">  $\delta = 1/200$ </p>				

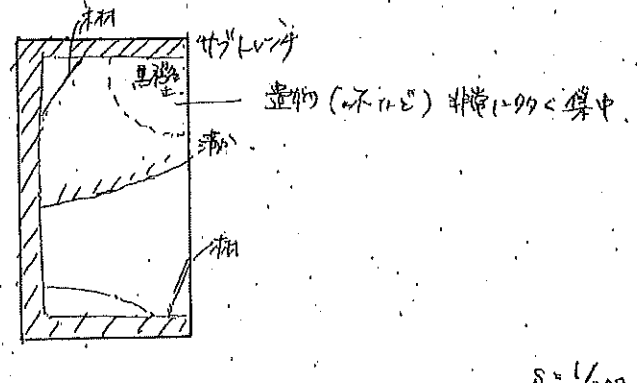
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 〔 〕 邸新築工事) 調査日報
(小田原市 〔 〕)

令和 7 年 5 月 1 日 (木 曜 日) 天 候 晴れ	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係   	担当者 
調 査 内 容	・遺構精査 ・排水用サトウナ堀削 ・土層地層状況精査			
所 見	調査区内に広く褐鉄面がみられ、砂質の 暗褐色土層、遺物の量に 合致 黒褐色土 が見られ、平面、断面の 精査を行う。			
補助員 調査	小林 竜一			
作業員 発掘				
補助 業務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台()	0.1 m ³ 級 台()	
		0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
作業員	3 名(〔 〕)			
略 図				

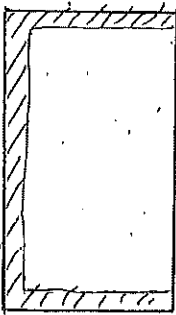
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 2 日 (金 曜 日)		課 長	副課長 (埋蔵文化財係)	埋蔵文化財係	担当者
天 候 雨				 	
調 査 内 容	雨天中止				
所 見					
補 助 員 調 査					
発 掘 作 業 員					
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()		
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車	台()
	作業員	名()			
略 図	 <div style="text-align: right;">  $\delta = 1/200$ </div>				

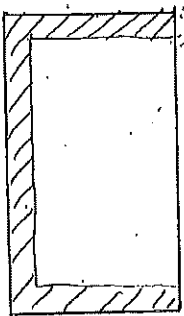
高田宮町遺跡第ⅩⅡ地点 (邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 7 日 (水曜日) 天 候 晴	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係   	担当者 
調 査 内 容	・遺構精査 ・遺構覆土掘削 ・土層堆積状況の検杓			
所 見	精査し、掘削区北東部の黒褐色土 0.3m 範囲に遺物の 集中が認められ、遺物出土状況の写真・図面作成に向けて 準備を進めよう。			
調査 補助員	7人			
発掘 作業員				
補助 業務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	4名 ()		
略 図				

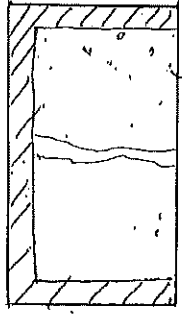
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 8 日 (木 曜 日) 天 候 晴れ	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係   	担当者 
調 査 内 容	遺物 検出状況写真 撮影 → 写真撮影			
所 見	明日、遺物の取り分けと図の作成を行う。			
補 助 員	小林 竜一			
発 掘 作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	2 名 		
略 図	 <p style="text-align: right;">N ↑ 1/200</p>			

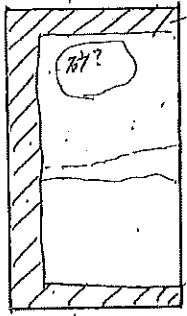
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 () 邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 9 日 (金曜日) 天 候 晴れ	課 長 ()	副課長 (埋蔵文化財係長) ()	埋蔵文化財係 () () () ()	担当者
調 査 内 容	遺物出土状況 平面図作成 遺物 取り分け (No.1~81) バックホウ			
所 見	遺物出土状況の図化を完了、取り分けを完了。			
補 助 員 調 査	小林 竜一			
作 業 員 発 掘				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m級 台() 0.2 m級 回送 回()	0.1 m級 台() 0.1 m級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	/ 名()		
略 図	 <p>サットラ</p> <p style="text-align: right;">N ↑</p> <p style="text-align: right;">S = 1/200</p>			

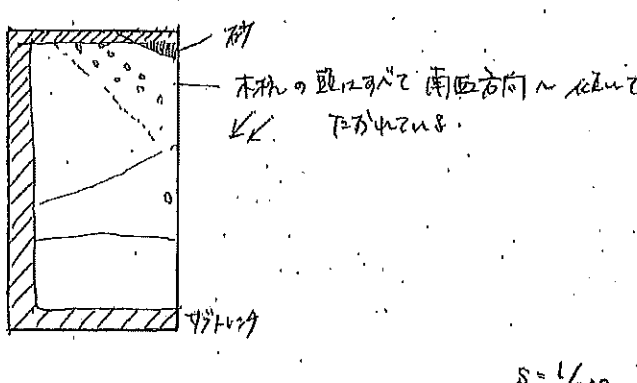
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 12 日 (月 曜 日) 天 候 晴れ		課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係  	担当者 
調 査 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・遺物取り上げ後の、土留をすれ。 ・雨水井の水、サトウシ 掘削。 ・遺構精査。 				
所 見	土留をすれ、遺構精査を行う。				
調 査 補 助 員	71 人				
発 掘 作 業 員					
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台()	0.1 m ³ 級 台()		
		0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 回送 回()		
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()	
	作業員	2 名 ()			
略 図	 <p>サトウシ 土留</p> <p style="text-align: right;">N ↑</p> <p style="text-align: right;">$S = 1/200$</p>				

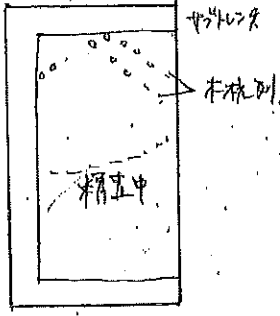
高田宮町遺跡第ⅩⅡ地点 (邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 13 日 (火曜日) 天 候 晴	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係) 	埋蔵文化財係 	担当者 
調 査 内 容	湧水 排水 土層堆積状況 (壁面) 検出			
所 見				
補 調 助 査 員	なし			
作 発 業 掘 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台 () 0.2 m ³ 級 回送 回 ()	0.1 m ³ 級 台 () 0.1 m ³ 級 回送 回 ()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台 ()	4t ダンプ 台 ()	12m高所作業車 台 ()
	作業員	0名 (なし)		
略 図	 排水口 セットアップ  8 = 1/200			

高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 14 日 (水曜日) 天 候 晴れ		課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係   	担当者 
調 査 内 容	排水用サトウチ破削 遺構 破削				
所 見	調査区の 北東側 2 本杭列? と検出。本杭はすべて南西方向へ 傾いて 下つてゐる。				
補 助 員 調 査	なし				
作 業 員 発 掘					
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台 ()	0.1 m ³ 級 台 ()		
		0.2 m ³ 級 回送 回 ()	0.1 m ³ 級 回送 回 ()		
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台 ()	4t ダンプ 台 ()	12m 高所作業車 台 ()	
	作業員	2 名 ()			
略 図					

高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 15 日 (木曜日)		課 長	副課長 (埋蔵文化財係)	埋蔵文化財係	担当者
天 候 晴					
調 査 内 容	面下 並行掘進				
所 見					
調 査 補 助 員	なし				
発 掘 作 業 員					
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台()	0.1 m ³ 級 台()		
		0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 回送 回()		
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()	
	作業員	2 名()			
略 図	 <p style="text-align: right;">S = 1/200</p>				

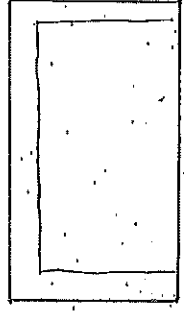
高田宮町遺跡第ⅩⅡ地点 (邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 16 日 (金 曜 日) 天 候 晴れ	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係 	担当者 
調 査 内 容	・遺構 精査。 ・木杭列 検出。			
所 見	調査区 北側の 木杭列は、周囲に 63~50cm 位の 玉石と 含む。 プラン確認し、遺構 概略と する。			
調査 補助員	1 名 〃 〃 〃			
発掘 作業員				
補助 業務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m 高所作業車 台()
	作業員	2 名()		
略 図	<div data-bbox="496 1532 778 1861"> </div> <div data-bbox="1007 1877 1114 1921"> 8 = 1/200 </div>			

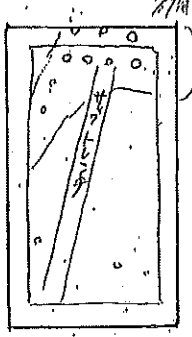
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 19 日 (月 曜日) 天 候 < 晴 >	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係    	担当者 
調 査 内 容	雨水排水 造構 掘互 破削 サグレス 破削			
所 見				
補 助 員	7人			
発 掘 作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	2 名()		
略 図	 <p>本林</p> <p>8 = 1/200</p>			

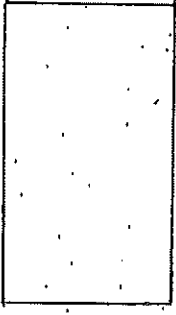
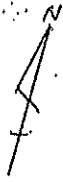
高田宮町遺跡第ⅧⅡ地点 新築工事 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 20 日 (火曜日) 天 候 晴	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係) 	埋蔵文化財係 	担当者 
調 査 内 容	遺構 検出 写真撮影にカメラ準備			
所 見	5/21 写真撮影を行う予定。			
調 査 補 助 員	7人			
発 掘 作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	2名()		
略 図	 <p style="text-align: right;">S = 1/200</p>			

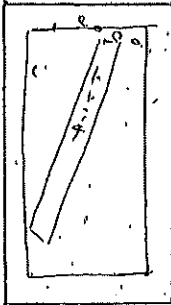
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 21 日 (水 曜 日) 天 候 晴れ	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係   	担当者 
調 査 内 容	第2面 不規則 検出状況 写真清掃 写真撮影 平面図作成, 遺物 取り上げ トレーサ 検出			
所 見	第2面の検出状況の記録をとり、検出を完了。			
補 助 員	7人			
作 業 員	発掘			
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台 () 0.2 m ³ 級 回送 回 ()	0.1 m ³ 級 台 () 0.1 m ³ 級 回送 回 ()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台 ()	4t ダンプ 台 ()	12m高所作業車 台 ()
	作業員	3 名 ()		
略 図	 <p>不規則な形状 第2面 スケール 1/200</p>			

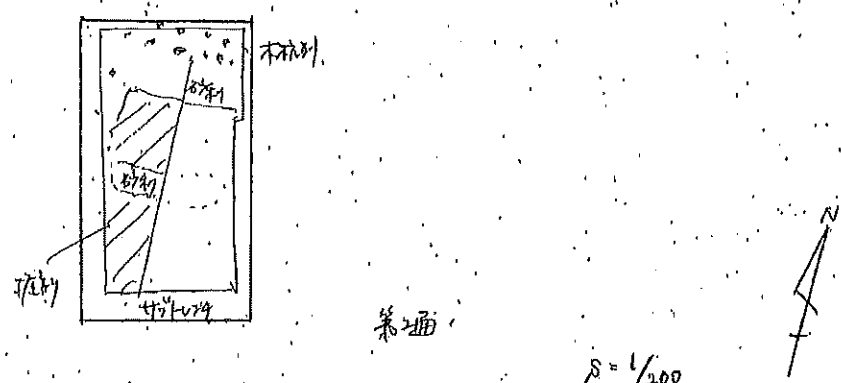
高田宮町遺跡第ⅩⅡ地点 () 邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 22 日 (木 曜 日) 天 候 くもり	課 長 (印)	副課長 (埋蔵文化財係長) (印)	埋蔵文化財係 (印) (印) (印)	担当者 (印)
調 査 内 容	作業中止			
所 見				
補 調 助 査 員				
作 発 業 掘 員				
補 助 業 務 員	バックホウ	0.2 m ³ 級 台()	0.1 m ³ 級 台()	
		0.2 m ³ 級・回送 回()	0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	名()		
略 図	 <div style="text-align: right;">  1/200 </div>			

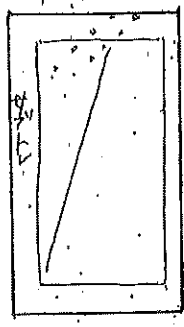
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 23 日 (金 曜 日) 天 候 曇り	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係    	担当者 
調 査 内 容	トレンチ 掘削 遺構 確認 排水用 サブトレンチ 掘削			
所 見				
調査 補助員	7人			
発掘 作業員				
補助 業務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	2 名()		
略 図	 <div style="text-align: right;">  $S = 1/200$ </div>			

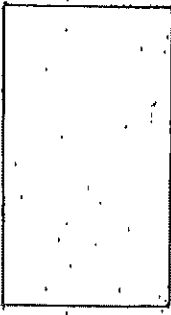
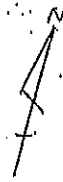
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 26 日 (月 曜日) 天 候 <E>	課 長 (印)	副課長 (知事文化財係長) (印)	埋蔵文化財係 (印) (印) (印)	担当者 (印)
調 査 内 容	・水田覆工 撤去 (半畝) ・排水用 サトウチ撤去 ・雨水 排水			
所 見	湧水が蓄水池。木柵列に対して通行する方向で設定したサトウチを 撤去し、掘削区 西半分を撤去し土層を確認状況を確認を行う。			
調 査 補助員	なし			
発掘 作業員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台()	0.1 m ³ 級 台()	
		0.2 m ³ 級・回送 回()	0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	2 名()		
略 図				

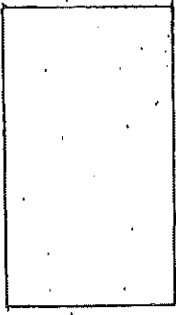
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 27 日 (火 曜 日) 天 候 くもり	県 長 	副県長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係 	担当者 
調 査 内 容	遺構 掘削			
所 見	<p>掘削区 西半分 と 半掘り、遺構 掘削 と 可視化。</p> <p>関東ローマ 屋敷 検出にて 排土機 サトラング から、弥生後期 の つば の 破片と 検出にて。 5/28 木曜日 (水曜) の 土曜 埋蔵文化財 調査 掘削 と 行う。</p>			
補 調 助 査 員	なし			
作 務 業 員	なし			
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台 () 0.2 m ³ 級 回送 回 ()	0.1 m ³ 級 台 () 0.1 m ³ 級 回送 回 ()	
	ダンプ : 高所作業車	2t ダンプ 台 ()	4t ダンプ 台 ()	12m 高所作業車 台 ()
	作業員	2 名 ()		
略 図	 <p style="text-align: right;">N 1/200</p>			

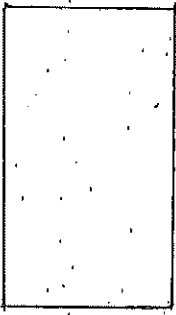
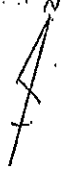
高田宮町遺跡第ⅩⅡ地点 (小田原市) 邸新築工事) 調査日報

令和 7 年 5 月 29 日 (木 曜 日) 天 候 くもり	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係 	担当者 
調 査 内 容	水田 露エ 城利			
所 見				
調 査 補 助 員	はし			
発 掘 作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級・回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級・回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	4名 ()		
略 図	 <div style="text-align: right;">  8 = 1/200 </div>			

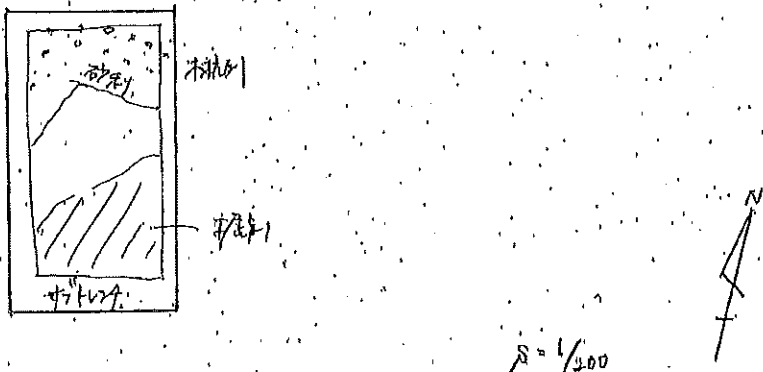
高田宮町遺跡第ⅩⅡ地点 (新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 5 月 30 日 (金 曜 日) 天 候 雨	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係   	担当者
調 査 内 容	雨天中止			
所 見				
調 査 補 助 員				
発 掘 作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台 () 0.2 m ³ 級 回送 回 ()	0.1 m ³ 級 台 () 0.1 m ³ 級 回送 回 ()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台 () 4t ダンプ 台 () 12m高所作業車 台 ()		
	作業員	名 ()		
略 図	 <div style="text-align: right;">  $\delta = 1/200$ </div>			

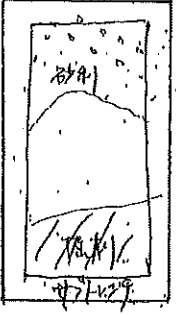
高田宮町遺跡第ⅩⅡ地点 (新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 6 月 3 日 (火 曜 日) 天 候 雨	縣 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係   	担当者
調 査 内 容	雨天中止			
所 見				
調 査 補 助 員				
発 掘 作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台 () 0.2 m ³ 級 回送 回 ()	0.1 m ³ 級 台 () 0.1 m ³ 級 回送 回 ()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台 ()	4t ダンプ 台 ()	12m高所作業車 台 ()
	作業員	名 ()		
略 図	 <div style="text-align: right;">  $\delta = 1/200$ </div>			

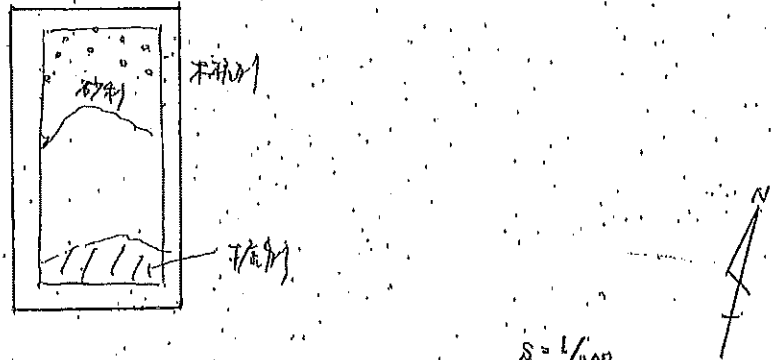
高田宮町遺跡第Ⅷ地点 (邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 6 月 4 日 (水曜日) 天 候 晴れ	課 長 	副課長 (畑原文化財係長) 	畑原文化財係   	担当者 
調 査 内 容	水田掘土 砂利 排水⑦ サトウチ 砂利			
所 見				
調査 補助員	はし			
発掘 作業員				
補助 業務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・富所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m 高所作業車 台()
	作業員	4 名()		
略 図				

高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 6 月 5 日 (木曜日) 天 候 晴れ	課 長 	副課長 (歴史文化財係長) 	歴史文化財係   	担当者 
調 査 内 容	・ 掘進区壁面 X 線 セクション 土層 堆積状況 精査 ・ 壁セクション 図 図化 ・ 水田覆土 掘削 ・ 施主 来訪 (施主 + 施主の娘)			
所 見	掘進区 南側の 中央部 に 黒褐色土の 堆積が 見られる。 南壁は 壁面に 白土が 付着しており、土層の 観察 を 行い、精査 して 掘削 を 行う。			
調 査 補 助 員	小田原市			
発 掘 作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台 () 0.2 m ³ 級 回送 回 ()	0.1 m ³ 級 台 () 0.1 m ³ 級 回送 回 ()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台 ()	4t ダンプ 台 ()	12m 高所作業車 台 ()
	作業員	4 名 ()		
略 図	 砂利 不燃物 土層 掘削中 水田 8 = 1/200			

高田宮町遺跡第Ⅷ地点 (邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 6 月 6 日 (金 曜 日) 天 候 晴	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	埋蔵文化財係   	担当者 	
調 査 内 容	水田覆土 撤削				
所 見					
補 助 員 調 査	7名 ✓				
作 業 員 発 掘					
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 0.2 m ³ 級 回送	台 () 回 ()	0.1 m ³ 級 0.1 m ³ 級 回送	台 () 回 ()
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ	台 ()	4t ダンプ	台 ()
	作業員	4 名 ()			
略 図					

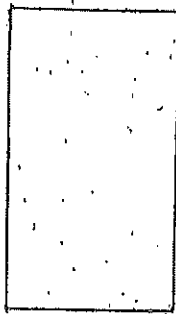
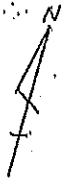
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 6 月 9 日 (月曜日) 天 候 晴	課 長	副課長 (埋蔵文化財係長)	埋蔵文化財係	担当者
調 査 内 容	雨水排水 排水用 サトウチ 掘削 水田覆土 掘削			
所 見				
補助員 調査	小林 竜一			
発掘 作業員				
補助 業務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m 高所作業車 台()
	作業員	2 名()		
略 図				

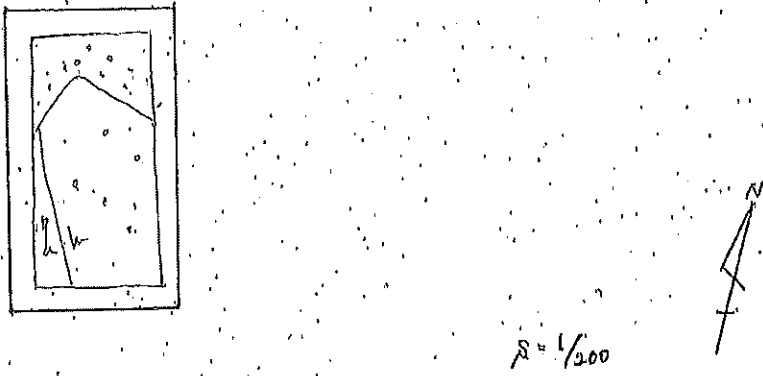
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 6 月 10 日 (火 曜 日) 天 候 雨	課 長 	副課長 (埋蔵文化財係長) 	組織文化財係   	担当者 	
調 査 内 容	雨天 中止				
所 見					
調 査 補 助 員					
発 掘 作 業 員					
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 0.2 m ³ 級・回送	台 () 回 ()	0.1 m ³ 級 0.1 m ³ 級・回送	台 () 回 ()
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台 ()	4t ダンプ 台 ()	12m高所作業車	台 ()
	作業員	名 ()			
略 図	<div data-bbox="475 1532 651 1845" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="979 1868 1075 1912" data-label="Text"> $S = 1/200$ </div> <div data-bbox="1187 1711 1235 1890" data-label="Image"> </div>				

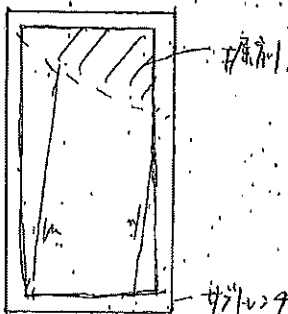
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 6 月 11 日 (水曜日) 天 候 雨	課 長 	副課長 (組織文化財係長) 	組織文化財係    	担当者 
調 査 内 容	雨天中止			
所 見				
補 助 員 調 査				
作 業 員 発 掘				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級・回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	名()		
略 図	 <div style="text-align: right;">  $S = 1/200$ </div>			

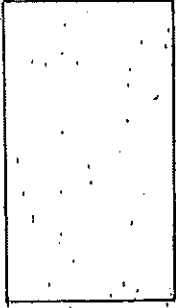
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 6 月 12 日 (木曜日) 天 候 晴れ	課 長 (印)	副課長 (煙草文化財係長) (印)	組織文化財係 (印) (印) (印) (印) (印)	担当者 (印)
調 査 内 容	第Ⅱ面 掘削 遺物出土状況 写真撮影 準備			
所 見				
補 助 員 調 査	なし			
作 業 員 発 掘				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	2名()		
略 図				

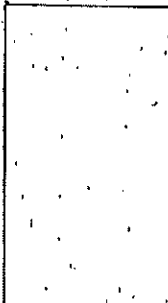
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 6 月 13 日 (金曜日) 天 候 くもり	課 長 	副課長 (環境文化財係長) 	埋蔵文化財係   	担当者 
調 査 内 容	第Ⅱ面遺物出土状況 ⑧ 平面図作成 → 遺物取り上げ 10.2~34			
所 見	遺物出土状況の記録を完了。土柱くらしを行。			
調 査 補 助 員	なし			
発 掘 作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・嵩所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	4名()		
略 図	 <p>掘削</p> <p>サリル</p> <p>1/200</p> <p>N</p>			

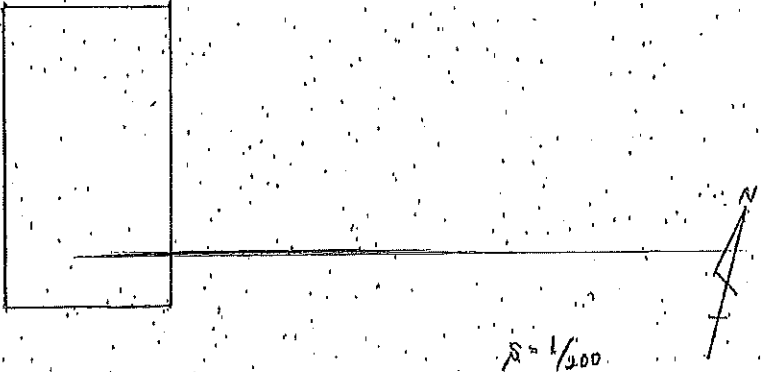
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 6 月 16 日 (月 曜日) 天 候 晴れ		課 長 (田中)	副課長 (堀江) (堀江文化財係長)	堀江文化財係 (田中) (堀江) (堀江)	担当者 (田中)
調 査 内 容	遺構 探検 遺物 取りあげ				
所 見					
補助員 調査	7人				
作業員 発掘					
補助 業務	バックホウ	0.2 m ³ 級	台 ()	0.1 m ³ 級	台 ()
		0.2 m ³ 級 回送	回 ()	0.1 m ³ 級 回送	回 ()
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ	台 ()	4t ダンプ	台 ()
	作業員	14 名 ()			
略 図	 <div style="text-align: right;">  $\delta = 1/300$ </div>				

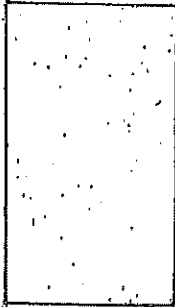
高田宮町遺跡第Ⅱ地点 新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 6 月 17 日 (火曜日) 天 候 晴れ	課 長 (印)	副課長 (細蔵文化財係長) (印)	堀蔵文化財係 (印) (印) (印)	担当者 (印)
調 査 内 容	遺構 確認 平面図作成 土層断面 精査			
所 見	6/19 写真撮影に 対応 準備に 努める			
補 助 員	なし			
作 業 員	発掘			
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	4名 ()		
略 図	 <div style="text-align: right;">  1/200 </div>			

高田宮町遺跡第Ⅱ地点 新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 6 月 18 日 (7/18 曜日) 天 候 晴れ	課 長 (印)	副課長 (堀蔵文化財係長) (印)	堀蔵文化財係 (印) (印)	担当者
調 査 内 容	写真撮影 壁面精査 土層堆積状況 記録 PIA 5.7 1A			
所 見	6/19 写真撮影に向け準備を完了			
調 査 補 助 員	なし			
発 掘 作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ 高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m 高所作業車 台()
	作業員	4名()		
略 図				

高田宮町遺跡第Ⅱ地点 () 邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

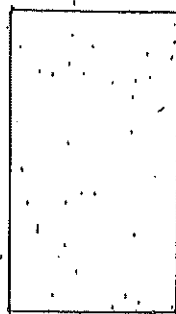
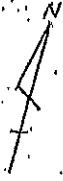
令和 7 年 6 月 19 日 (木曜日) 天 候 晴れ	課 長	副課長 (埋蔵文化財係長)	埋蔵文化財係		担当者
			甲	早野	
調 査 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発掘状況 ⑧、平面図 作成 ・ 壁セグメント図 作成 ・ 土層説明 注記 				
所 見	<p>本日、発掘状況の写真撮影と平面図の作成を行った。 壁面の土層堆積状況の断面図作成を行い、記録を終了した。</p>				
補 助 員	小林 竜一				
作 業 員					
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台()	0.1 m ³ 級 台()		
		0.2 m ³ 級 回送 回()	0.1 m ³ 級 回送 回()		
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()	
	作業員	名()			
略 図	 <p style="text-align: right;">N 1/200</p>				

高田宮町遺跡第Ⅱ地点 () 邸新築工事) 調査日報

(小田原市)

令和 7 年 6 月 20 日 (金 曜 日) 天 候 晴	課 長 ()	副課長 (血族文化財係長) ()	堀蔵文化財係 () () ()	担当者 ()
調 査 内 容	土層説明筆記 土層観察 片付け			
所 見	本日をもって、予定の記録を終了。 6/23 ~ 埋め戻し予定			
調 査 補 助 員				
発 掘 作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級・回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 台()	4t ダンプ 台()	12m高所作業車 台()
	作業員	0 名()		
略 図	 <p style="text-align: right;">N 1/200</p>			

高田宮町遺跡第ⅧⅡ地点 龍邸新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 6 月 23 日 (月 曜 日) 天 候 晴れ	課 長 	副課長 (知蔵文化財係長) 	知蔵文化財係   	担当者 
調 査 内 容	埋め戻し			
所 見				
調 査 補 助 員				
発 掘 作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台() 0.2 m ³ 級・回送 回()	0.1 m ³ 級 台() 0.1 m ³ 級 回送 回()	
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 2台() 4t ダンプ 台() 12m高所作業車 台()		
	作業員	2 名()		
略 図	 <div style="text-align: right;">  尺 = 1/200 </div>			

高田宮町遺跡第Ⅱ地点 (新築工事) 調査日報
(小田原市)

令和 7 年 6 月 24 日 (日) 天 候 < 曇り >	課 長 (印)	副課長 (副課長文化財係長) (印)	埋蔵文化財係 (印)	担当者 (印)
調 査 内 容	埋め戻し 撤収 片づけ			
所 見	本日も埋め戻しを完了し、すべての工程を完了した。			
調 査 補 助 員				
発 掘 作 業 員				
補 助 業 務	バックホウ	0.2 m ³ 級 台 ()	0.1 m ³ 級 //	台 ()
		0.2 m ³ 級 回送 回 ()	0.1 m ³ 級 回送 //	回 ()
	ダンプ・高所作業車	2t ダンプ 2 台 () 4t ダンプ 台 () 12m 高所作業車 台 ()		
	作業員	2 名 ()		
略 図	 <div style="text-align: right;">  $\bar{N} = 1/200$ </div>			

課長	副課長	副課長	担当者	4月30日
(印)	(印)		(印)	

業務完了報告書

小田原市長様

令和 7 年 4 月 30 日

住所
氏名

債権者コ

次のとおり報告します。

- 1 件 名 個人住宅新築工事に伴う本格調査
- 2 作業場所 小田原市
- 3 作業日時 令和 7 年 4 月 16 日 から
令和 7 年 4 月 30 日 まで
- 4 作業内容 本格調査
- 5 使用機材等 ③ ~ ①

項 目		数 量	金 額
作 業 員		のべ 26 人	676,000 円
バックホウ (オペレーター付き)	0.2m ³ 級	のべ 台	円
	0.1m ³ 級	のべ 1 台	48,000 円
同 回 送	0.2m ³ 級	のべ 回	円
	0.1m ³ 級	のべ 2 回	78,000 円
ダンプカー	4t	のべ 台	円
	2t	のべ 2 台	78,000 円
高所作業車		のべ 台	円
小 計			880,000 円
消費税及び地方消費税額 (10%)			88,000 円
合 計			968,000 円

課長	副課長	副課長	担当者	5月29日
				

業務完了報告書

令和 7 年 5 月 29 日

小田原市長様

住所
氏名

債権者

次のとおり報告します。

- 1 件名 個人住宅新築工事に伴う本格調査
- 2 作業場所 小田原市
- 3 作業日時 令和 7 年 5 月 1 日 から
令和 7 年 5 月 29 日 まで
- 4 作業内容 本格調査 ③-2
- 5 使用機材等

項 目		数 量	金 額
作 業 員		のべ 38 人	988,000 円
バックホウ (オペレーター付き)	0.2m ³ 級	のべ 台	円
	0.1m ³ 級	のべ 台	円
同 回 送	0.2m ³ 級	のべ 回	円
	0.1m ³ 級	のべ 回	円
ダンプカー	4t	のべ 台	円
	2t	のべ 台	円
高所作業車		のべ 台	円
小 計			988,000 円
消費税及び地方消費税額 (10%)			98,800 円
合 計			1,086,800 円

課長	副課長	副課長	担当者	6月24日
(印)	(印)		(印)	

業務完了報告書

小田原市長様

令和 7 年 6 月 24 日

住所
氏名

債権者

次のとおり報告します。

- 1 件 名 個人住宅新築工事に伴う本格調査
- 2 作業場所 小田原市
- 3 作業日時 令和 7 年 6 月 2 日 から
令和 7 年 6 月 24 日 まで
- 4 作業内容 本格調査
- 5 使用機材等 ③ - 3

項 目		数 量	金 額
作 業 員		のべ 39 人	1,014,000 円
バックホウ (オペレーター付き)	0.2m ³ 級	のべ 台	円
	0.1m ³ 級	のべ 2 台	96,000 円
同 回 送	0.2m ³ 級	のべ 回	円
	0.1m ³ 級	のべ 2 回	78,000 円
ダンプカー	4t	のべ 台	円
	2t	のべ 2 台	78,000 円
高所作業車		のべ 台	円
小 計			1,266,000 円
消費税及び地方消費税額 (10%)			126,600 円
合 計			1,392,600 円

埋蔵文化財の取り扱いQ&A

① 計画地は遺跡に該当しますか？

内：文化財保護法第93条の届出が必要です。(着工60日前までに) → ②へ
 ※法93条の届出は、神奈川県教育委員会あてに提出していただきますので、後日、神奈川県教育委員会から遺跡の取り扱いについて指示する文書が届きます。

外：届出不要です。

隣接：届出不要ですが、大規模な掘削や切土、改良工事等を伴う場合には、事前に試掘に協力的にたく場合があります。

※国指定史跡の場合は、取り扱いが異なりますので、別途協議をお願いいたします。

② 計画に深さ50cm以上の掘削、改良工事、3m以上の盛土はありますか？

ある：事前に試掘調査が必要です。費用は文化財課が負担します。 → ③へ

ない：工事が遺跡に影響を与えないことを確認する立会(工事立会)を行います。着工予定日が決まったら、前日までに文化財課へ連絡してください(0465-33-1715)。専門職員が確認に行きます。

③ 試掘調査の結果は？

遺跡あり：本格調査が必要です。 → ④へ

遺跡なし：工事立会。着工予定日が決まったら、前日までに文化財課へ連絡してください。専門職員が確認に行きます。

④ 計画を遺跡に影響のない内容へ変更することができますか？

可能：工事立会。着工予定日が決まったら、前日までに文化財課へ連絡してください。専門職員が確認に行きます。

不可：本格調査が必要です。 → ⑤へ

⑤ 本格調査の費用は誰が負担するのですか？

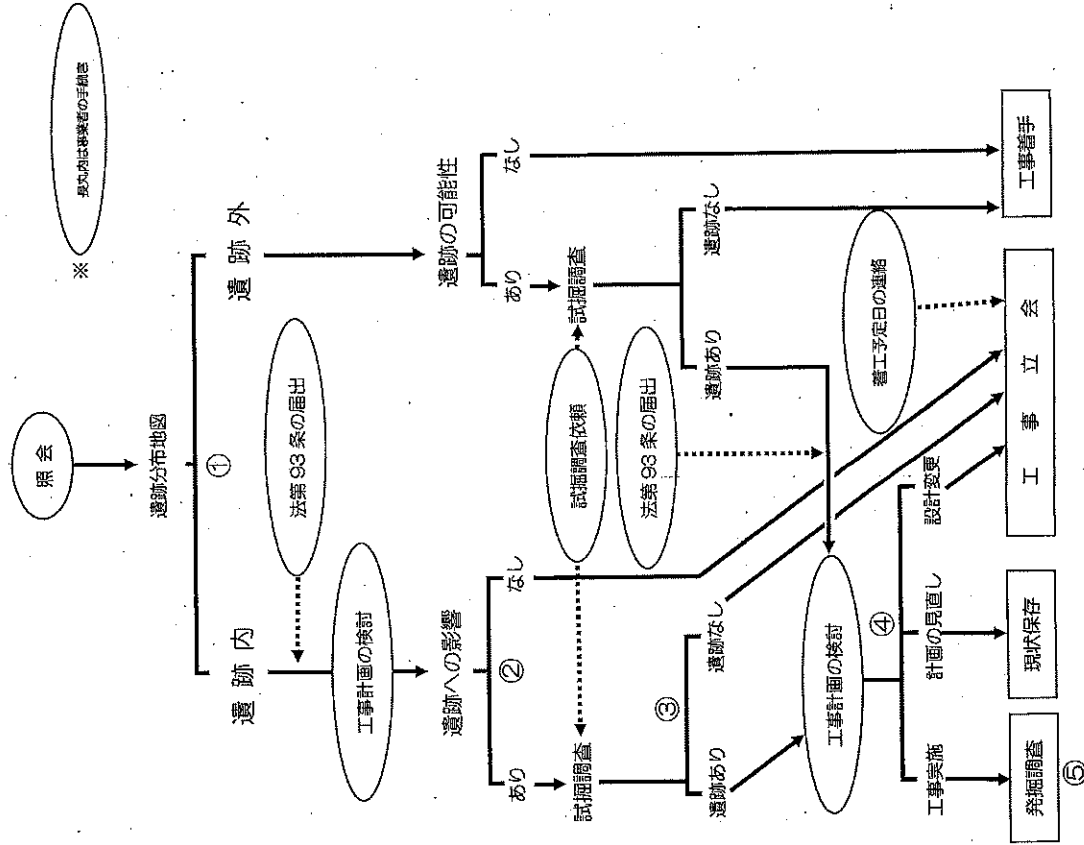
法人：費用は事業者負担となります。民間発掘調査組織と契約を結んで実施となります。

個人：個人住宅の場合、本市では国からの補助金により本格調査の対応が可能のため、文化財課の専門職員が実施しています。

個人事業の場合、調査面積が概ね100㎡以下の場合、個人住宅と同様の取り扱いですが、概ね100㎡を超える調査面積の場合には、法人と同様に事業者負担となります。
 店舗等併用個人住宅の場合、店舗等部分と個人の居住部分の延床面積比によって発掘調査面積を按分し、店舗等部分に相当する部分が概ね100㎡以下の場合、個人住宅と同様の取り扱いですが、概ね100㎡を超える調査面積の場合には、法人と同様に事業者負担となります。

※文化財課では、年間15件程度の本格調査に順次対応しておりますので、当課で実施する場合、着手までお待ちいただく場合があります。

「埋蔵文化財の取り扱いについて」手続きの流れ



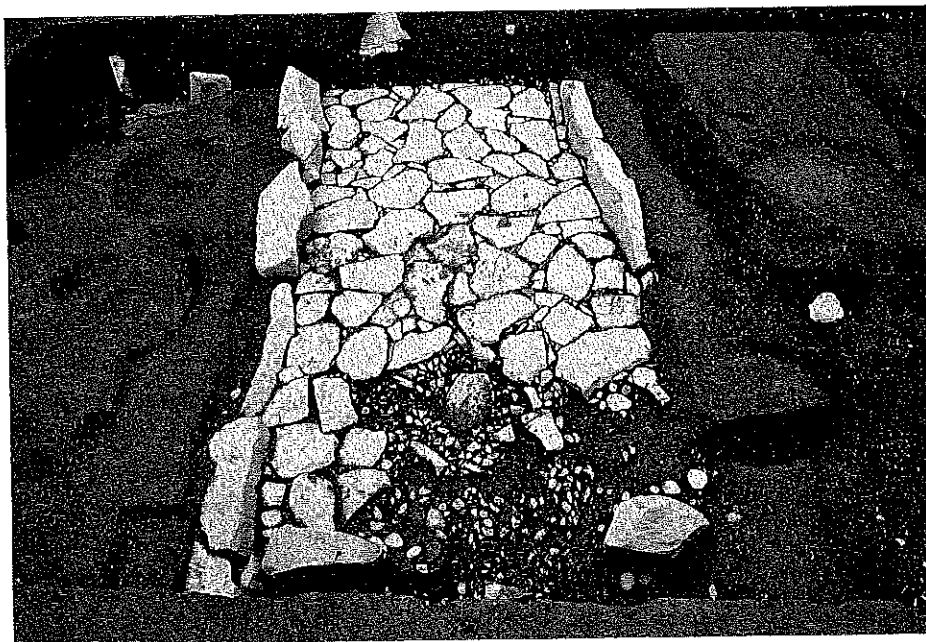
※ 表中の「法」は文化財保護法を指す。

小田原の遺跡とその取り扱い手引き

～ 令和 8 年度(2026 年度)小田原市遺跡分布地図附表 ～



小田原市教育委員会
令和 8 年(2026 年)9 月



小田原城三の丸 服部孝太郎邸跡第Ⅱ地点（史跡小田原城跡 小峯畑下段）

小田原は、自然環境に恵まれた大変住みやすい土地柄です。ここは原始・古代の昔より現在にいたるまで、多くの人々が行き交う東西文化の交流拠点でもありました。弥生時代には遠く瀬戸内地方の人々とも交流し、戦国時代には関東の首府、江戸時代には東海道屈指の宿場町として栄えた都市であることが市内の遺跡の発掘調査を通してわかってきています。

このように、私たちが生活する地面のすぐ下には、これまでの小田原を築いた多くの人々のいざきが「遺跡」として眠っています。これらの遺跡の調査結果は、私たちの未来への貴重な道標ともなります。大切に子孫へと伝えていきましょう。

目 次

埋蔵文化財の取り扱いについて	1
「埋蔵文化財の取り扱いについて」手続きの流れ	2
埋蔵文化財の事務手続き	3
遺跡分布地図附表のみかた	4
1. 遺跡からみた小田原の歴史概説	6
2. 小田原市遺跡分布地図附表	11
3. 参考文献一覧表	26

埋蔵文化財の取り扱いについて

小田原市には、現在 282 の遺跡（埋蔵文化財包蔵地）があります。これらの遺跡の中で土木工事等を行う場合は、文化財保護法による手続きが必要です。そのため、土木工事等を行う際には、工事予定地が遺跡の範囲内に該当していないかを事前に文化財課でご確認していただき、以下の例を参考に所定の手続きをお取りくださいますようお願いいたします。

1. 遺跡の範囲内の場合

- ① 工事予定地が周知された埋蔵文化財包蔵地の範囲内に該当するときは、文化財保護法第 93 条第 1 項に基づく手続きが必要です。指定の書式に必要事項を記入し、工事開始予定日の 60 日前までに必要図面を添付して 2 部提出して下さい。

なお、指定の書式は、文化財課窓口で配布しているほか、小田原市のホームページからもダウンロードできます。

- ② 届出を受け、市教育委員会は県教育委員会と協議し、工事計画が遺跡に影響を与える可能性があるかどうかを検討します。最終的な工事に係る遺跡の取り扱いについては、神奈川県教育委員会から対応を指示する文書（通知）が届きます。遺跡への影響が少ないと判断される工事は工事立会となり、一方で、遺跡に影響を与える可能性がある工事は、事前に試掘調査を実施した上で判断されます。

- ③ 上記の結果、本格調査が必要であると判断された場合、事業者は、工事前に発掘調査を実施する必要があります。ただし、営利目的でない個人専用住宅に伴う調査のほか、個人事業に伴う概ね 100 ㎡以下の調査や、店舗等併用住宅に伴う店舗部分に相当する面積が概ね 100 ㎡以下の場合の調査は、事業主からの依頼で市が調査をすることができます。

2. 遺跡の周辺・範囲外で埋蔵文化財が存在する可能性がある場合

工事予定地が、現時点では埋蔵文化財包蔵地の範囲外でも、遺跡が存在する可能性がある場合は、遺跡の不時発見による工事中断（文化財保護法 96 条に基づく対応が必要です）を防ぐため、事業主から市へ依頼があれば、事前の試掘調査（市で費用を負担します）を実施します。また、工事時の立会調査の協力をお願いする場合があります。

3. 遺跡の範囲外で埋蔵文化財が存在する可能性が低い場合

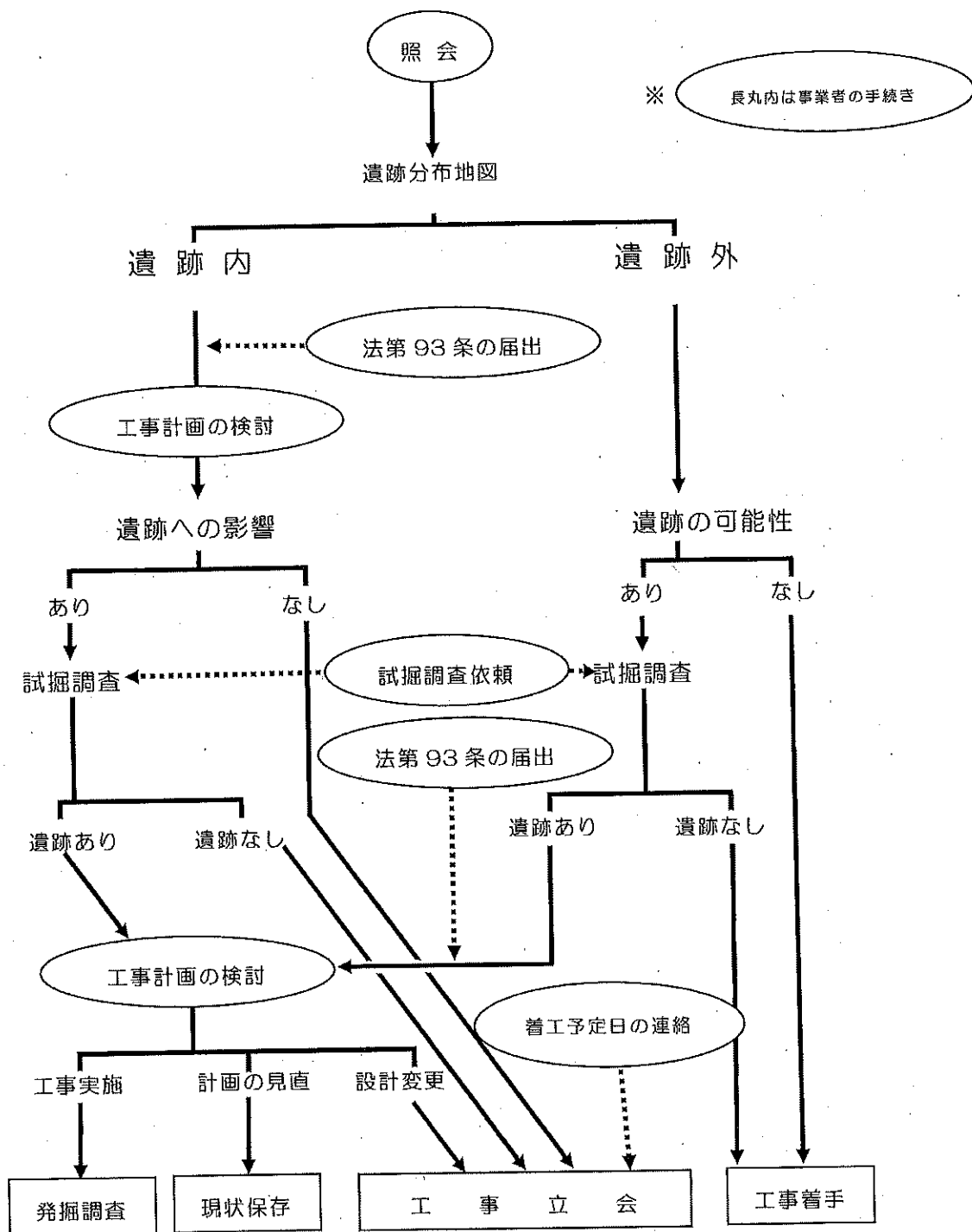
工事予定地に埋蔵文化財が存在する可能性が低い場合は、文化財保護法の手続きは必要ありません。ただし、工事中に土器などの埋蔵文化財を発見した場合には、速やかに小田原市教育委員会にご連絡下さいますようお願いいたします。

4. 国指定史跡内に該当する場合

工事箇所が国指定史跡（地番で指定されています）に該当する場合は、文化財保護法第 125 条の規定による現状変更の許可申請手続きが必要になります。許可までに協議期間が必要となりますので、早めに文化財課までご相談下さい。

発掘調査については、調査費用・調査期間・方法などが工事内容等により大きく異なります。速やかに工事を進めて頂くためにも出来るだけ早めに文化財課までご相談下さいますようお願い申し上げます。（TEL：0465-33-1715）

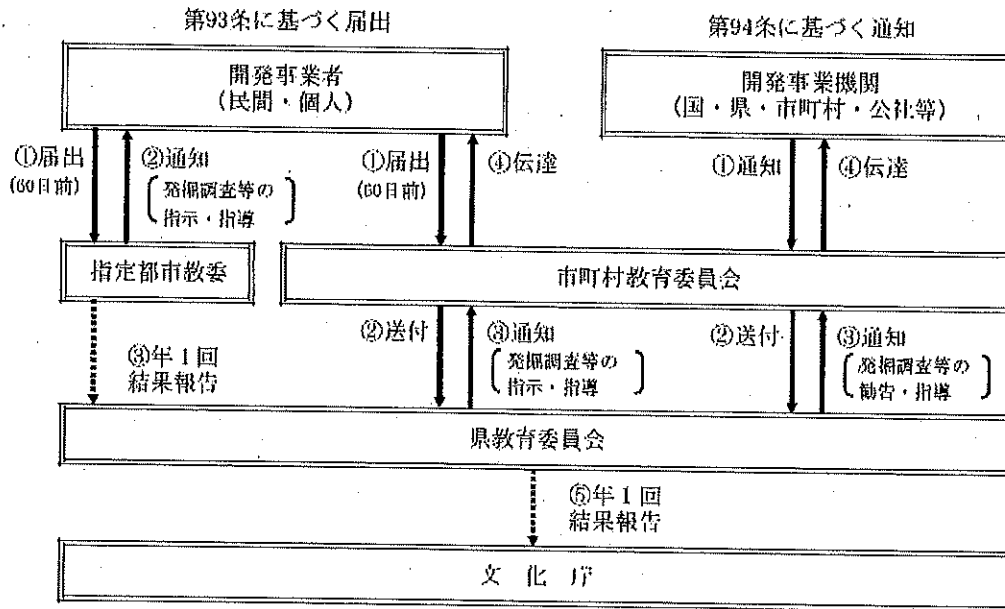
「埋蔵文化財の取り扱いについて」手続きの流れ



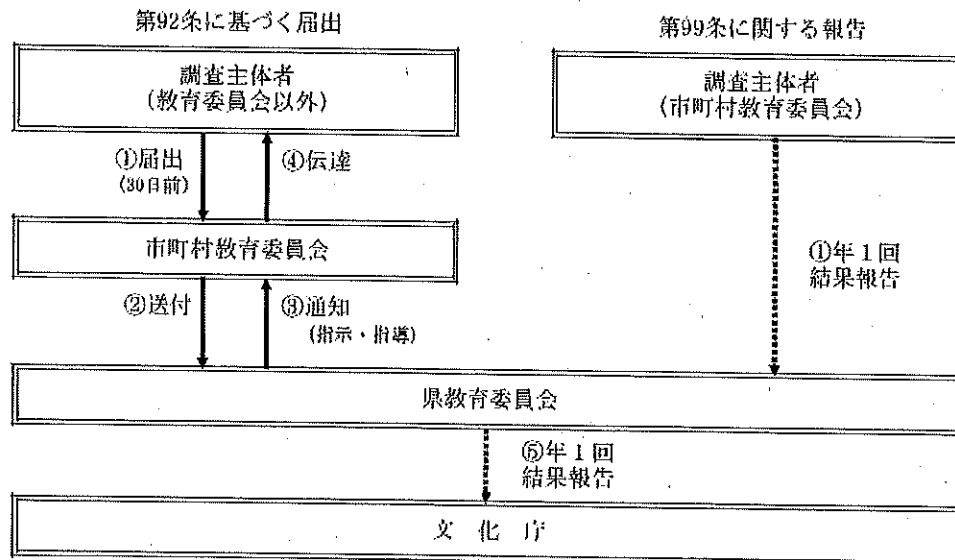
※ 表中の「法」は文化財保護法を指す。

埋蔵文化財の事務手続き (1)

(1) 土木工事等のための発掘届出・通知 (文化財保護法第93条、第94条)



(2) 発掘調査届出・報告 (文化財保護法第92条、第99条)



※備考 ①～⑤は文書事務の流れを示す。

遺跡分布地図附表のみかた

1 遺跡からみた小田原の歴史概説

これまでに実施した発掘調査の成果から、小田原の歴史を時代ごとに説明していますので、参考にしてください。

2 小田原市遺跡分布地図附表

附表は、遺跡ごとに「遺跡番号」「地図番号」「町名又は大字」「遺跡の種類」「時代」「出土・発見遺物」「文献」「指定その他」の欄を設けています。

また、現時点で遺跡の範囲外とされているところは、遺跡が存在しないのではなく、その存否が不明な場所である場合もあります。そのため、遺跡の隣接地での工事や、大規模な工事の場合は、別途協議をお願いします。

なお、この遺跡分布地図および附表は、遺跡範囲、遺跡数などが毎年度変更されますので、使用にあたっては最新年度のものを参考にしてください。

〔遺跡番号〕

遺跡分布地図上に付けられている遺跡の番号と対応しています。

〔地図番号〕

遺跡分布地図のページ番号に対応しています。地図中央を境にA・Bに分かれています。

〔町名又は大字〕

遺跡が所在する町名あるいは大字の名称を記したものです。

〔遺跡の種類〕

その遺跡が何の跡なのかを示したものです。人の生活活動の痕跡として「集落地」「貝塚」「官衙跡」「城館跡」「社寺跡」「古墳」「横穴墓」などがあり、土器などの遺物がそこに残されている状態を「散布地」としています。

〔時代〕

その遺跡がかつて営まれていた時代を示したもので、「旧石器」「縄文」「弥生」「古墳」「奈良」「平安」「中世」「近世」があります。

なお、「縄文～古墳」とある場合は、縄文時代から弥生時代、古墳時代にまで及ぶ遺跡であることを意味します。

〔出土・発見遺物〕

発掘調査や分布調査で出土・表面採集した遺物や、偶然発見された遺物を示しています。

時代を知る上で最も重要なものが土器であることから、主に土器を示しています。その他鉄製品などの金属製品や木製品、瓦など、その遺跡の性格を知る上で参考になる遺物も示しています。

〔文献〕

欄内の番号は、巻末の「参考文献一覧表」の文献番号に合わせています。

[指定その他]

国や市の指定を受けている遺跡のほか、遺跡の通称、欠番、地点不明となっているものなどを記載しています。国指定史跡については、分布地図上で、網掛けで表示してあります。

なお、欠番はいくつかの遺跡が後の調査で広がってひとつにまとまった場合などの理由により空欄となったもの、また地点不明は、遺跡の位置が判明しないもので、いずれも分布地図上にその番号の遺跡は存在しません。

3 参考文献一覧表

巻末の「参考文献一覧表」は、小田原市内の遺跡や出土遺物について触れた「解説的・概括的」な文献及び市内で行われた発掘調査の「発掘調査報告書」や「研究論文」等の文献の一部をまとめたものです。各遺跡についての詳しい内容は、この「参考文献一覧表」を参照して、それぞれ該当する文献を調べることによってわかります。

1. 遺跡からみた小田原の歴史概説

私たちの住む小田原は、南が相模湾に面し、三方を箱根外輪山・丹沢山地・大磯丘陵の山々に囲まれた足柄平野を中心に位置しています。この足柄平野は、中央に酒匂川が流れることによって広大で肥沃な平野となっています。

このような地理的環境にある小田原には、古くは旧石器時代の昔より、縄文時代、弥生時代、古墳時代、奈良・平安時代までの原始・古代の遺跡に加え、小田原城を中心とする中世、近世の城郭・陣所等の貴重な遺跡が280箇所確認されています。

ここでは、「昔の人々は、いったいどのような生活をしていたのか？」ということを経験の発掘調査などによって得られた情報をもとに考え、小田原の歴史を振り返ってみましょう。

1 旧石器時代（先土器時代）

旧石器時代は氷河期という今よりも気候が冷涼（現在より最大5～7℃低い）で、関東ローム（赤土）と呼ばれる火山の噴火による火山灰が降り積った時代でした。この時代は、今から約3万8,000前から約1万6,000前頃までであると考えられています。それ以前に遡る古い時代の遺跡で確かなものは少ないようです。

このような環境のもとで、人々は主に狩猟や食用植物の採集などによって食料を得て生活していました。そして、主に石を打ち欠いて作る打製石器と呼ばれる道具が使用され、土器を作ることは行われていませんでした。このことから、土器が使われた以前の時代であるということで『先土器時代』の名称も用いられることがあります。

一口に打製石器といっても、時期や使いみちによって様々な種類があります。木や骨を削るための石器、彫刻刀やナイフとして使われた石器、皮をはいたりなめしたりするのに使われた石器などがありました。

小田原周辺では、かつて英国の博物学者N. G. マンロー(1863～1942)が、早川及び酒匂川付近からこの時代の石器に類似すると思われる資料を何点か発見し、日本初の旧石器時代の遺物として明治41年に学界に発表したことは考古学上有名です。それ以後の発見は久しく絶えていましたが、昭和57年に小田原城御用米曲輪西側斜面より石核（石器をつくる際、素材の石から石器にする石を打ち割った残りの石）が出土し、この時代に小田原にも人々が住んでいたことが明らかになりました。また、谷津山神遺跡では、旧石器時代終末期の礫器15、磨石1、剥片77点が出土し、市内で唯一まとまった石器群が確認されています。このほか、久野一本松遺跡、愛宕山遺跡などでもこの時代の石器が発見されています。

2 縄文時代

縄文時代は、今から約1万6,000年前から約2,300年前までの約1万年間続きました。この時代も旧石器時代のように、主に狩猟・採集によって生活が営まれ、動物・魚貝類・木の実などの天然食料資源に頼っていました。

縄文時代は石器と土器が使われた時代ですが、土器が登場したことが最大の特徴です。土器の登場は生活に大きな変化をもたらしました。この時代の土器は、素焼きで耐久性の弱い

ものでしたが、食料の煮炊きを可能にしたことで乳幼児や老人の栄養状態が格段に向上したといわれています。

この頃の土器は、主に縄をころがしたような文様で飾られていることが多いことから縄文土器と呼ばれます。この縄文土器を使っていた時代を『縄文時代』と総称しています。

また、石器も旧石器時代に引き続き作られましたが、新しい石器も登場しました。石を打ち欠いてつくった打製石器に加え、弓矢の矢じりである石鏃、調理用具である磨石、木の伐採などに使われた磨製石器などが登場し、種類も豊富になりました。さらに、信仰に用いられたと考えられる石棒などもつくられました。

縄文時代の人々は、おもに台地上に「堅穴住居」をいくつかつづいて集落（ムラ）を形成し、定住的な生活の拠点としていました。また、貝塚もつくられるようになります。小田原では、縄文時代前期の貝塚が、羽根尾で唯一確認されています。縄文土器のほか、骨角製の髪飾り・釣針、漆製の器、木製の櫂・弓、獣・魚の骨などが出土し、縄文人の豊かな生活の一端が明らかになっています。このように縄文時代は、旧石器時代と比べてさらに複雑で高度な文化や社会が形づくられていきました。

小田原にも多くの縄文時代の遺跡が残されています。それらの遺跡は、主に台地や丘陵上に分布しており、とりわけ久野、荻窪、水之尾、早川、根府川などの箱根外輪山から延びる丘陵上に遺跡が集中しています。発掘調査によって縄文時代の堅穴住居が確認された遺跡は、久野一本松遺跡で70軒ほどが確認されているほかは少ないのですが、今後の発掘調査によってさらに縄文時代の遺跡の様子が明らかになるものと思われます。

3 弥生時代

弥生時代は、稲作を中心とした農耕が開始された時代で、より発達した中国大陸系の文化の影響を受けて北九州地方に生まれ、日本各地に広まりました。この農耕社会の暮らしの中で使われた土器が弥生土器で、最初に発見された東京の本郷弥生町に土器の名前の由来があります。弥生時代は、今から約2,300年前から1,700年前頃までであったと考えられています。しかし、小田原を含めた関東地方より北に本格的な弥生文化が波及したのは約2,100年前のことで、これらの地方はそれまでは縄文時代に近い暮らしが続いていました。

弥生土器は、煮炊きを使う甕、モノを貯えるのに使う壺、「まつりごと」に使う高坏など、それぞれの使い方によってその形が決まっていました。また、稲作農耕とともに、鉄器・青銅器などの金属器の使用と紡織が開始されたことも弥生時代の大きな特徴です。

弥生時代には農耕を基盤とする集落が形成され、大きな集落では、堅穴住居の外側に環壕と呼ばれる壕を巡らせたものや、堅穴住居とともに倉庫と考えられる高床式の掘立柱建物跡が発見されることもあります。また、水田についても中里遺跡で炭化米が出土し、畦畔が検出されていることからその存在が想定されています。さらに、方形周溝墓と呼ばれる、人を埋葬した穴の周囲に幅の狭い溝を方形に巡らせた墓が、集落の近くなどにつくられました。

このように、農耕に支えられた弥生時代の社会は、やがて「ムラ」から邪馬台国に代表されるような「クニ」へと成長し、さらに巨大な前方後円墳に象徴されるヤマト王権による統一国家の形成へと進んで行くこととなります。

小田原には、この時代の遺跡が数多く残されています。小田原周辺は、弥生文化が南関東

地方に波及した際の玄関口の役割を果たした地域のひとつで、中里遺跡が特に有名です。中里遺跡は、関東地方では本格的な弥生時代の集落としては最古のもので、瀬戸内海東部地方の土器が一定量出土したことから、西日本弥生文化との交流があったものと考えられます。また、扇町一丁目の谷津（小田原）遺跡なども、弥生時代の遺跡として全国的によく知られています。千代南原遺跡は、弥生時代から古墳時代、奈良・平安時代まで継続して営まれた遺跡であり、小田原で初めて方形周溝墓が発見されました。この千代と高田・永塚を含めた一帯の台地は、小田原でも最も遺構の分布密度が高い遺跡となっています。

このほか、久野山神下遺跡、久野多古境遺跡などで方形周溝墓、羽根尾堰ノ上遺跡などで堅穴住居などが確認されています。

4 古墳時代

古墳は西暦 250 年頃に西日本で発生したもので、定形化した墳丘と副葬品を伴い次第に日本各地に広まりました。古墳には、円墳・方墳・前方後円墳などいろいろな種類があり、主に豪族と呼ばれる有力者たちを葬ったお墓です。古墳が各地に伝わっていったことは、畿内王権が勢力を全国に広めていく上で、各地の支配者に地域の支配権と祭祀権を与えた象徴であったと考えられています。小田原市域ではこの頃の古墳と考えられるものに千代南原遺跡で検出された古墳周溝や千代東町遺跡で見つかった 70m 級の墳丘などが挙げられます。

6 世紀になると石室の形態が堅穴式から横穴式に変わったことにより、一つの石室に何人も埋葬できる追葬が可能となり、群集墳という小さな円墳が密集してつくられるようになりました。小田原では久野古墳群などがこれにあたり、現在 39 基が確認されています。このうち、最大の規模をもつ久野 1 号墳は、墳丘の直径約 40m を測る神奈川県内有数の円墳です。また、久野 2・4・15(旧 6)・16 号墳、久野森下古墳、久野総世寺裏古墳では発掘調査が行われており、直刀、鉄鏃などの武具、勾玉、管玉、金銅製耳環などの装身具や須恵器などが出土しました。

また、小田原では横穴墓と呼ばれる斜面を掘り込んで築いた形式の墳墓が多く造られました。墳丘をもつ群集墳と同じく横穴墓も、数基から数十基が一か所にまとまってつくられました。また、古墳の横穴式石室と構造的に類似しており、やはり追葬が行われています。横穴墓は、田島、羽根尾など小田原東部の大磯丘陵に多数分布しています。これに対して、久野古墳群などの墳丘を有する古墳は小田原西部の久野丘陵に集中しています。

古墳時代の生活は、基本的に弥生時代と同じような場所を選んで集落が営まれていました。堅穴住居は、6 世紀に入るとそれまでの炉に替わって、煙を住居外に出す構造のカマドがつくられるようになりました。また、土器は土師器と呼ばれる弥生土器の伝統を引く赤茶色の素焼きの器が中心でしたが、古墳時代半ばの 5 世紀からは、朝鮮半島から伝えられた大陸系の高度な技術によって窯で製作された須恵器と呼ばれる器が加わります。須恵器は、最初は貴重品として扱われましたが、次第に庶民の生活の中に溶け込んでいきました。

小田原における古墳時代の集落は、小田原城近くの八幡山丘陵、千代・高田・永塚の一帯や羽根尾などで確認されています。とくに千代・高田・永塚の一帯は、堅穴住居が多数発見されており、多くの人々が生活していたと推測されます。

5 奈良・平安時代

奈良・平安時代は、^{りつりようせいど}律令制度に基づく政治が行われた時代で、地方には行政機関としての^{こくふ}国府や^{ぐうけ}郡家が設置されました。そして、都と地方の役所とを結ぶ街道には駅が置かれ、国家鎮護を祈って国ごとに国分寺・国分尼寺が建てられました。これらによって、地方へも仏教文化が伝わり浸透して行きました。

この時代の小田原は、^{さがみのくにあしのしもぐん}相模国足下郡などに属していましたが、これらに関連する遺跡としては、千代の千代寺院跡（通称：千代廃寺）と永塚遺跡・下曾我遺跡などがあります。

千代廃寺は、発掘調査によって掘込地業と呼ばれる主要建物跡の基礎の一部のほか、多数の瓦、仏像の一部、^{せんぶつ}埴仏（仏像の型を押しあてて焼いた粘土板）などが発見されており、奈良時代には寺院の建物があつたことがわかりました。発見された鬼瓦は、武蔵国分寺から出土した鬼瓦と同じ型で製作されたものでした。また、千代廃寺の周辺からは寺院や郡家（役所）に関連する^{もっかん}木簡が出土しています。なお、千代廃寺が^{さがみこくぶんじ}相模国分寺の跡と考えられていた時期もありましたが、最近の調査・研究の成果からは千代廃寺は足下郡の有力豪族が造営した寺と考えられています。

下曾我遺跡は、平安時代の木組み井戸のほか、木簡、^{ぼくしよ}墨書土器、^{うわぐすり}釉葉（うわぐすり）をか^{りよくゆう}けた^{かいゆう}緑釉・灰釉陶器などが検出され、永塚下り畑遺跡では土器や瓦などを敷いた道路状遺構などが検出されています。また、永塚北畑遺跡では、「美濃」と刻印された現在の岐阜県でのみ焼かれていた珍しい須恵器が、関東地方で初めて出土しています。これらの遺跡の調査からも、永塚周辺の遺跡は郡家などに関連する遺跡であろうと考えられています。

一方、支配された人々の暮らしは、古墳時代と同じく堅穴住居と掘立柱建物からなる集落を形成していましたが、この時代には居住施設としての掘立柱建物が普及したと考えられています。

この時代の住居跡は、羽根尾堰ノ上や千代・高田・永塚・国府津三ツ俣・久野など、市内各所で発見されています。

6 中世・近世

中世・近世とは、鎌倉時代から江戸時代までがこれにあたり、小田原では豊臣秀吉の天下統一が事実上達成された天正18年(1590年)の小田原合戦をもって中世と近世の画期としています。

鎌倉時代の小田原は京都と鎌倉をつなぐ交通の要所であり、鎌倉幕府に仕える御家人の領地が点在していました。この時期の遺跡は、久野多古境遺跡や下堀宮ノ脇遺跡、御組長屋遺跡などで確認されています。久野多古境遺跡や下堀宮ノ脇遺跡では、^{とこなめやき}常滑焼（愛知県）の三筋壺が出土しており、亡くなった人の火葬骨を納めた蔵骨器や経筒として用いられたと考えられています。また、御組長屋遺跡では14世紀の遺物が多く出土した井戸が見つかっており、当時における人々の生活の一端が垣間見えました。

室町時代になると小田原城が築られました。そして明応5年(1496)から文亀元年(1501)の間に伊豆斐山の伊勢宗瑞（北条早雲）が大森氏を追って小田原に入城して以後、北条五代の間に小田原城は拡大・発展しました。それに従い城下町も形成されるようになり、東海道交通の要地としての性格も加わって、小田原は関東地方のみならず全国にその名が知れわた

るようになりました。

天正 18 年 (1590)、初代北条早雲から 5 代氏直に至るまで 100 年近くも関東に武威を奮った小田原北条氏が、石垣山一夜城を築いて攻め寄せた豊臣秀吉によって滅ぼされると、関東の首府は徳川氏によって小田原から江戸へ移され、やがて江戸時代を迎えることとなります。

こうした時代の移り変わりとともに、小田原城も中世の城から近世の太平の世にふさわしい城へと変化していきました。小田原は、やがて箱根を控えた江戸城の西の守りとして重要視され、城下町の近世化も進められました。また、諸大名の参勤交代や庶民の交通が自由になると、天下の難所といわれる箱根越えを控え、天保年間 (1830～44 年) に本陣 4 軒、脇本陣 4 軒、旅籠 95 軒という東海道屈指の宿場町として江戸末期まで繁栄し続けました。

小田原城は、大森氏によって築かれた城郭が、小田原北条氏によって縄張りが拡大され、天正 18 年 (1590) 年には当時の市街地や山地を土塁や空堀という、中世的・東国的な手法を用いてすっぽり包み込む総構が完成されます。戦国時代空前絶後といわれた規模にまで拡大し、西の大坂城に匹敵する巨大城郭となりました。

発掘調査によって確認される小田原城の姿は、おおよそが小田原北条氏の時代である 16 世紀以降の姿で、大森氏の時代である 15 世紀頃の様子はわかっていません。小田原北条氏時代の代表的な遺構は、障子堀と呼ばれる小田原北条氏独特の堀があります。また、江戸時代に行われた小田原城近世化を象徴するものとしては、現在もみられるような石垣を構築したことが挙げられます。このように小田原城は、時代の変遷とともに変化・発展してきました。

なお、小田原城以外の城館遺跡としては、鎌倉時代から江戸時代にかけての館跡と考えられる小船森遺跡、西大友川窪遺跡などがあります。小船森遺跡では、溝によって方形に囲まれた中に井戸や方形堅穴が確認されています。さらに、これらの遺構から少し離れたところから、4,843 枚にも及ぶ備蓄された銅銭が土坑と呼ばれる穴の内から発見されました。これらのことから小船森遺跡は、中世の豪族の館跡であると考えられます。

以上のように、遺跡からみた小田原の歴史を概観してきましたが、これらには発掘調査によって判明した成果が数多く含まれています。今後の発掘調査によっては、さらに新しい発見があると思われます。小田原の歴史を語るこれらの遺跡は、一度破壊されれば二度とは戻らないものなので、大切にしたいものです。

2. 小田原市遺跡分布地図附表

遺跡 番号	地図 番号	町名又は大字	遺跡の種類	時代	出土・発見遺物	文献	指定・その他
1	2-B	田 島	散布地	縄文、古墳	縄文土器 土師器、須恵器	470,481	
2	1	田 島	横穴墓	古墳、奈良	土師器、須恵器 直刀、鉄鏃	1,10,112,131	市指定 史跡含む
3	1	国 府 津	散布地	古墳、奈良、平 安 中世、近世	土師器、須恵器 灰釉陶器	139,311,343, 372,410,470	
4	1	国 府 津	散布地	縄文、古墳 中世、近世	縄文土器、土師器 須恵器、灰釉陶器 かわらけ、土製品	394,423,470,481,490,499	
5	1	国 府 津	散布地	縄文、弥生 古墳	縄文・弥生土器、石器	1	
6	1	国 府 津	石造建造物	中世	五輪塔		墓地 蓮台寺境内
7	1	国 府 津	散布地	縄文、弥生	縄文・弥生土器、石器	1,11,131	
8	1	国 府 津 田 島	散布地	縄文	縄文土器、石器		
9	1	国 府 津 田 島	横穴墓	古墳	土師器		
10	1	田 島	散布地 横穴墓	縄文、古墳	縄文土器、石器		
11	1	国 府 津 田 島 弁 天 山	散布地	縄文	縄文土器、石器		
12	1 3-B	国 府 津	集落跡	縄文、弥生、古墳 奈良、平安 中世、近世	弥生土器、土師器 須恵器、唐三彩 かわらけ	1,12,76,81,91,95,104,128,131,167,188,187, 189,194,225,230,231,240,269,270,304,324, 326,333,350,367,373,387,394,410,492,403, 421,423,435,451,470,481,490,499	三ツ俣 遺跡
13	2-B	田 島	散布地	弥生、古墳	弥生土器、土師器	179,394,470,481,490	
14	2-B 3-B	中 里	散布地 集落跡	縄文、弥生 古墳	縄文・弥生土器 土師器、須恵器 木製品	1,3,4,5,13,14,15,16,17,131,149,190,191,201, 205,225,240,249,259,266,311,338,373,382, 394,399,400,410,408,423,441,442,462,470, 481,490,499	中里遺跡
15	2-B	下 堀	散布地 その他の遺跡 (塚)	奈良、平安 中世	土師器、蔵骨器	259,266,311,382,470,481,490, 499	
16	2-B	高 別 田 堀	散布地 城館跡	縄文、弥生、古墳 奈良、平安 中世、近世	縄文・弥生土器 土師器、須恵器 布目瓦、灰釉陶器	1,44,79,167,179,190,191,193,194,225,269, 263,266,290,311,312,329,340,343,345,364, 367,373,376,384,387,392,394,401,402,403, 410,421,423,424,425,435,440,450,451,470, 471,474,481,483,493,490,493,499	
17	3-A	久 野	散布地	弥生、古墳	弥生土器、土師器 須恵器、木製品 石製品	1,7,18,19,87,131,156,179,205, 210,225,266,311,347,394,410, 423,430,445,459,470,481,494, 490,493,499	久野下馬下 遺跡
18	3-A	扇町一丁目	散布地	縄文、古墳	縄文土器 土師器、須恵器	266,269,282,311,343,451,470, 472,499	池上前畑遺跡
19	6-B	城山一丁目地 内外	散布地	弥生、古墳	弥生土器、土師器	194,373,423,469,480,489	谷津御鐘ノ台
20	6-B	城山一丁目	散布地	弥生、古墳 中世、近世	弥生土器、土師器 陶磁器、瓦、土器	89,93,225,293,373,480	愛宕山遺跡

遺跡番号	地図番号	町名又は大字	遺跡の種類	時代	出土・発見遺物	文献	指定・その他
21	6-B	谷 津	古墳 散布地	弥生、古墳 中世、近世	弥生土器 陶磁器、かわらけ	269,461,499	
22	6-A	萩谷 窪 城山一丁目	散布地 その他の遺跡 (塚)	弥生	弥生土器	480,489	
23	6-A	萩 藪ノ内	散布地	縄文、古墳	縄文土器、土師器		藪ノ内
24	6-A・B	城山三丁目	散布地 城館跡	縄文、弥生 古墳、平安 中世、近世	縄文・弥生土器、石器 土師器、陶磁器	8,9,20,21,22,82,115,138,152,157,211, 225,245,269,266,269,300,311,332,370, 383,410,469,474,479,489,498,526,504	小田原城 香沼屋敷
25	6-B	城 内	遺物包含地 城館跡	縄文、古墳 中世、近世	縄文土器、土師器	138,498	(城館跡 は国指 定史跡)
26	6-A・B	南町一丁目6 外 城山四丁目	散布地 集落跡	旧石器、縄文 弥生、中世	石器、縄文・弥生土器 陶磁器	1,116,122,131,138,164,363,387,389,469, 489,498	天神山 遺跡
27	6-A	城山四丁目	散布地	縄文	縄文土器	469,475,498	
28	3-A	早 川	散布地	縄文	縄文土器、石器	1,2,23	
29	6-B	城 内	散布地 城館跡	古墳、中世 近世	土師器、須恵器 陶磁器	138	(城館跡 は国指 定史跡)
30	5-B	石 橋	散布地	縄文、奈良 平安	縄文土器、土師器 石器		
31	5-B	根 府 川	散布地	縄文	縄文土器		
32	5-B	根 府 川	散布地	縄文	縄文土器、石器		
33	2-B	永 塚 東 大友	集落跡	縄文、弥生 古墳、奈良 平安	縄文・弥生土器、土師 器 須恵器・灰釉陶器・銅鏡	1,6,24,76,82,88,131,179,204,205,222, 225,236,240,250,260,266,283,311,313, 316,329,343,392,410,419,421,423,432, 436,436,451,455,470,481,480,489	永塚下り畑 遺跡 (道路状遺 構)
34	6-B	城 内	城館跡 (二の丸)	中世、近世	陶磁器、瓦、 かわらけ、古銭	8,9,20,25,26,27,72,80,81,95,97,138,190,205,210,249, 250,259,269,270,274,275,299,293,312,318,320,324,329, 354,367,385,387,392,410,420,422,451,469,480,483,489, 486,493,495,498	小田原 城本丸 二の丸 (史跡)
35	6-B	栄町一丁目	城館跡 その他遺跡 (土塁)	縄文、中世 近世	縄文土器、土師器 陶磁器、瓦、かわらけ	8,20,80,90,147,152,154,204,228,270, 312,366,367,369,373,392,402,409,410, 416,480,484,498	小田原 城 三の丸 堀
36	5-B	石 橋	散布地	縄文	縄文土器	240	
37	4-A	久 野	散布地	縄文	縄文土器、石器		
38	3-A	久 野	古墳 散布地	縄文、弥生 古墳	縄文・弥生土器 土師器、須恵器	225,259,262,268,269,281,347,423,470, 481	
39	2-A	北ノ窪	散布地	弥生	弥生土器		
40	4-A	久 野	集落跡 古墳	縄文、古墳	縄文土器、石器、玉類 土師器、須恵器、鉄器	1,2,23,29,30,39,39,40,74,79,131,194,216, 225,240,257,259,316,410,423,440,481, 499	(久野4号 古墳は市 指定史跡)

遺跡番号	地図番号	町名又は大字	遺跡の種類	時代	出土・発見遺物	文献	指定・その他
41	4-A	久野	散布地	縄文	縄文土器		
42	4-A	萩久窪野	散布地	縄文	縄文土器、石器		
43	4-A	久野	古墳 散布地	縄文、弥生 古墳	縄文・弥生土器 土師器、須恵器、石器	1,74,216,284	
44	3-B	国府津一丁目	散布地	弥生、古墳	弥生土器、石器 土師器、須恵器	49,59,373,470	町畑遺跡
45	3-B	小八幡三丁目	散布地	弥生、古墳 奈良、平安 中世、近世	弥生土器、土師器 須恵器、灰釉陶器 緑釉陶器、鉄器、石器、古銭	167,189,206,247,255	
46	3-B	小八幡 一・二丁目	集落跡 散布地	古墳、平安 中世	土師器、須恵器 陶磁器、鉄製品 石製品、土製品	312,410,412,423,448,470	小八幡酒匂境 遺跡
47	3-B	酒匂二丁目	散布地	弥生、古墳 奈良、平安 中世、近世	土師器	194,266,290,311,316,324,349, 367,373,386,392,403,410,423, 434,435,451,462,470,481,490, 490,502	
48	2-A	府北ノ窪 谷津	散布地	縄文、弥生 古墳	縄文・弥生土器 土師器、金属器	1,3,4,5,6,34,32,33,34,35,36,48, 131,240,343,451,490	府川諏訪ノ前 遺跡
49	4-A	久野	集落跡 古墳	縄文、古墳	縄文土器、石器 土師器、須恵器 玉類、鉄器	37,74,131,144,216,269,283,284, 466,467,483,491,502	久野2号古墳 久野一本松遺跡
50	3-A	早川	散布地	縄文	縄文土器、石器	2,23,131	明神山遺跡
51	4-A	久野	集落跡 その他の墓	縄文、古墳 中世	縄文土器、土師器	194,225,347	(市指定 史跡含む)
52	3-A	久野	散布地	縄文、弥生 古墳、奈良 平安、中世	縄文・弥生土器 土師器	73,74,216,240,439,462,490	久野坂下窪 遺跡
53	6-A	南町四丁目	寺院跡	古墳、近世	土師器、須恵器 陶磁器、かわらけ 石製品、金属製品	61,138,373,465,475,480,483, 489,498	
54	6-A	萩窪	散布地	縄文、奈良 平安、中世 近世	縄文土器、土師器 陶磁器	124	萩窪川根遺跡
55	6-A	萩窪	散布地	旧石器、縄文 古墳、中世	縄文土器、土師器 陶磁器	131,138,165,423	
56	4-A	久野	散布地	縄文、奈良 平安	縄文土器、石器 土師器、須恵器		
57	6-A	萩窪	散布地	古墳、奈良 平安	土師器、須恵器	470	
58	6-A	萩久窪野	散布地	縄文、古墳	縄文土器、石器 土師器、須恵器		
59	6-A	久野	散布地	縄文、古墳 奈良、平安	縄文土器、土師器 須恵器		
60	4-B	風祭	散布地	縄文	縄文土器、石器	82,131,194	

遺跡番号	地図番号	町名又は大字	遺跡の種類	時代	出土・発見遺物	文献	指定・その他
61	6-A	水之尾	散布地	縄文、弥生古墳、中世	縄文・弥生土器 土師器、須恵器	76,82,131,139,167	水之尾清水遺跡
62	6-A・B	十字四丁目 萩窪外	散布地 城館跡	縄文、古墳 奈良、平安 中世、近世	縄文土器、土師器	9,20,22,41,68,76,78,80,128,138,146,162,167, 179,194,197,240,241,249,259,266,297,301,311, 324,329,362,363,367,373,374,390,410,423,426, 427,428,435,451,469,474,480,483,489,498,502	小田原城 総構(大 外郭)
63	6-A	板橋	散布地	縄文	縄文土器、石器	498	
64	4-A	萩窪	散布地	縄文、古墳 奈良、平安	縄文土器、土師器	131,194	
65	4-A	久野	散布地	奈良、平安	土師器、かわらけ		
66	1	中村原 山西	城跡(山城) 散布地	縄文、古墳 奈良、平安 中世	縄文土器、土師器	8,125,138	道場城山遺跡
67	1	小竹	散布地	奈良、平安	須恵器		
68	2-A	府川	散布地	縄文、奈良 平安	縄文土器、土師器		
69	4-A	久野	散布地	縄文	縄文土器	470	
70	4-A	久野	散布地	奈良、平安	土師器、須恵器	451	
71	4-A	久野	散布地	奈良、平安	土師器、須恵器		
72	4-A	久野	散布地	縄文、奈良 平安	縄文土器、石器 土師器		
73	4-A	久野	古墳	古墳	須恵器、直刀 鉄鏃、玉類	171,172,311,401	総世寺裏古墳
74	4-B	早川	散布地	縄文	縄文土器		箱根町No.23 遺跡と同一
75	2-B	千代	集落跡 城館跡 社寺跡	縄文、弥生、古墳 奈良、平安、中世 近世	縄文・弥生土器、土師器 須恵器、布目瓦、木簡 大足、木製品	1,3,4,5,6,7,36,42,43,44,76,77,106,131,140,163,167,173,179,180,18 2,198,199,195,205,214,210,212,250,259,284,266,267,269,269, 270,280,282,292,298,302,306,310,312,314,329,336,343,346,352,358, 359,361,367,373,375,387,402,410,421,423,435,437,451,459,468, 470,481,483,485,490,493,499	千代 鹿寺
76	6-B	谷津岩月 城山一 二丁目	散布地 城館跡	縄文、弥生 古墳、中世、近 世	縄文・弥生土器 土師器、陶磁器 かわらけ	311,469,480,489,498	
77	6-A・B	城山三丁目	集落跡 城館跡	旧石器、縄文 弥生、古墳 中世、近世	縄文・弥生土器 土師器、陶磁器 かわらけ	6,9,20,22,45,80,82,93,117,127,131,135,138,146,159,170,1 94,199,210,250,269,279,277,285,298,299,311,312,315, 324,329,339,357,370,373,402,410,421,423,435,451,469,47 8,489,499,498	八幡山古 跡(被葬跡 は国指定 史跡)
78	6-A	城山二丁目	散布地	縄文、弥生 古墳、中世 近世	縄文土器、土師器	9,138,354,370,392,418,469,480	
79	2-B	上曾我	横穴	古墳			
80	6-B	城内	城館跡	中世、近世		8,9,20,138,480	小田原城跡 (国指定史跡)

遺跡 番号	地図 番号	町名又は大字	遺跡の種類	時代	出土・発見遺物	文献	指定・その他
81	6-A	板 橋	その他の遺跡 (陣場跡)	中世	縄文土器、かわらけ	8,138,423,451,499	細川忠興 陣所跡
82	1	前 川	散布地	縄文、弥生、古墳	縄文土器、土師器	179,181,191,205,225,305,311,410,423,451,470,481,490,499	
83	3-A	扇町五丁目	城館跡	中世		8,138	多古城跡 白山神社周辺
84	4-B	早 川	城館跡	中世	瓦	8,48,68,99,102,105,110,138,141,303,337,420	石垣山一夜城 (国指定史跡)
85	3-B	東町五丁目	その他の遺跡 (陣場跡)	中世		138,451	土塁 網一色陣屋跡
86	3-A	寿町一丁目	その他の遺跡 (陣場跡)	中世		169,481	土塁 今井御陣場跡
87	6-A	荻 窪	散布地 その他の遺跡 (陣場跡)	縄文、弥生 中世		8,138,435,481,490	荻窪陣場跡
88	3-A	穴 部	その他の遺跡 (陣屋跡)	近世	陶磁器	240,423,490	伝承による
89	2-B	上 曽 我	散布地	弥生、古墳 奈良、平安	土師器		
90	1	小 竹	散布地	奈良、平安	土師器、須恵器		
91	6-B	城 内	散布地 城館跡	縄文、中世 近世	縄文土器	138	(城館跡は国 指定史跡)
92	6-B	本町一丁目	散布地 城館跡	古墳、奈良 平安、中世 近世	土師器、陶磁器、瓦 かわらけ、漆器	93,100,138,160,219,225,228,249,250,260,293,307,312,342,343,365,367,379,387,409,421,432,435,463,469,473,484,489	小田原城 三の丸
93	6-A・B	城山四丁目	散布地	弥生、中世 近世	陶磁器、かわらけ、瓦 金属製品、土製品 石製品、木製品	169,423,432,453,489,498	小田原城 三の丸
94	6-A	城山四丁目	散布地	縄文	縄文土器	475	
95	5-B	江 之 浦	散布地	縄文	縄文土器	410	
96	2-A 4-A	久 野	散布地	縄文	縄文土器		
97	3-A	穴 部	古墳	縄文、古墳	縄文土器、土師器	73,131	久野1号古墳 (市指定史跡)
98	3-A	久 野	散布地 集落跡	縄文、弥生 古墳、奈良 平安	縄文土器、石器 弥生土器、土師器 陶磁器	1,48,73,74,123,131,142,177,179,180,218,225,242,244,246,284,290,295,311,373,409,410,421,423,432,433,444,451,446,455,457,462,470,474,481,487,490,499,502	山ノ神遺跡
99	3-A	多 古	散布地	縄文、弥生	縄文・弥生土器、石器		
100	3-A	扇町五丁目 付近	散布地	弥生、中世	弥生土器	4,5,6,131,138	

遺跡 番号	地図 番号	町名又は大字	遺跡の種類	時代	出土・発見遺物	文献	指定・その他
101	6-A・B	南町一丁目	散布地 都市遺跡	縄文、中世 近世	縄文土器、陶磁器 かわらけ、木製品	138,145,188,190,194,202,270, 363,421,469,475,480,499,499	小田原城下 山角町遺跡
102	3-A	扇町五丁目	散布地	弥生、中世	弥生土器	131,138,392,481	
103	3-A	久野	散布地	弥生、奈良、平 安	弥生土器、土師器 陶磁器、土器	246,470,481,490	
104	3-A	久野	散布地	縄文、弥生 古墳、近世	縄文・弥生土器 土師器、須恵器	1,5,6,48,148,232,251,324,435, 347,355,423,481,490,497,499	
105	3-A	久野	散布地	弥生	弥生土器		
106	3-A	久野	散布地	弥生	弥生土器		
107	3-A	久野・荻窪	散布地	縄文、弥生	縄文・弥生土器		
108	6-A	荻窪	散布地	縄文、奈良 平安	土師器	156	
109	6-A	谷津	散布地	旧石器、縄文 弥生、古墳 中世、近世	石器、縄文・弥生土器 土師器、陶磁器、瓦	131,225,480,423	谷津山神遺跡
110		城山	散布地	縄文			地点不明
111	3-A	扇町一丁目	古墳	古墳、奈良 平安、中世	須恵器、直刀	205,213,451,490	
112	2-B	西大友	散布地 集落跡	弥生、古墳 奈良、平安 中世	土師器、須恵器 灰釉陶器	230,269,269,280,311,451,470, 481,490,499	
113	2-B	延清	散布地	古墳、奈良 平安	土師器、須恵器	311	
114	3-A	久野	散布地 古墳	縄文、弥生 古墳	縄文・弥生土器 土師器	160,179,205,259,266,289,294, 311,324,347,410,423,435,451, 470,481,490,499	
115	3-B	中里	散布地	古墳、弥生		205,225,481,499	
116	2-B	田島	散布地	縄文、弥生	縄文・弥生土器	435,480	
117	2-B	田島	散布地	弥生、古墳、 奈良、平安	弥生土器、土師器 須恵器	205,470,481,490	
118	2-B	国府津	散布地	奈良、平安	土師器、須恵器	225	
119	2-B	田島	散布地	弥生、奈良 平安	弥生土器、土師器 須恵器	423,470,490	
120	3-B	小八幡三丁目	散布地	弥生、古墳 中世	弥生土器、土師器 須恵器	1,6,49,50,225,373,410,447,470, 481,499	

遺跡 番号	地図 番号	町名又は大字	遺跡の種類	時代	出土・発見遺物	文献	指定・その他
121	3-B	国府津一丁目 小八幡三丁目	散布地	奈良、平安	土師器	290,410,447,499	
122	3-B	小八幡 国府津	散布地	奈良、平安	土師器、須恵器	194	
123	6-A	荻 窪	散布地 集落跡	縄文	縄文土器、土錘	23,130,131	堀田沢遺跡
124	3-B	酒匂五丁目	散布地	奈良、平安	土師器	266,296,124,451,470	
125	1	国府津	横穴群	古墳	須恵器	神奈川県史資料所在目録3	
126	1	国府津	散布地	縄文、弥生	縄文・弥生土器	1	
127	1	田 島	散布地	縄文	縄文土器	481	
128	1	田 島	散布地	縄文	縄文土器		
129	1	田 島	散布地	弥生、奈良、平安	弥生土器、土師器		
130	1	沼 代	散布地	なし			
131	1	曾我谷津	散布地	なし			
132	2-B	曾我谷津	散布地 横穴墓	縄文、弥生 古墳、奈良 平安	縄文・弥生土器 土師器、須恵器		
133	2-B	曾我谷津 曾我原	散布地 城館跡 古墳	縄文、弥生 古墳、奈良 平安	縄文・弥生土器 土師器、須恵器 金環、鉄器	1,131,151,293,368,451,470	
134	2-B	上 曾 我	散布地	なし			
135	2-B	曾我大沢	散布地	縄文	縄文土器		
136	2-B	曾 我 原	散布地 集落跡 城館跡	縄文、古墳 中世、近世	縄文土器、石器 土師器、陶磁器 かわらけ	293,321	曾我城跡
137	2-B	上 曾 我	散布地	奈良、平安	須恵器、直刀断片	神奈川県史資料所在目録 21,423,481	
138	2-B	曾我谷津	散布地 集落跡	縄文、古墳 奈良、中世	縄文土器、土師器 須恵器、鉄製品 石製品	1,343,451,499	
139	4-A	久 野	散布地	なし		205	
140	6-B	栄町一丁目	集落跡 城館跡 散布地	古墳、奈良 平安、中世 近世	土師器、瓦 かわらけ、陶磁器	117,138,228,233,324,329,344, 367,369,435,469,480,484	小田原城 三の丸

遺跡 番号	地図 番号	町名又は大字	遺跡の種類	時代	出土・発見遺物	文献	指定・その他
141	4-A	水之尾	散布地	縄文、古墳 奈良、平安	土師器	82,131	
142	1	国府津	散布地	奈良、平安	土師器	423	
143	2-B	田島	散布地	奈良、平安	土師器	481	
144			散布地	縄文、奈良 平安	縄文土器、土師器		地点不明
145	4-B	入生田	城館跡	中世		8	塔/峰城跡(=箱根町No.16遺跡)
146	6-B	城内	散布地 城館跡	縄文、弥生 奈良、平安 中世、近世	縄文・弥生土器 土師器、かわらけ 陶磁器、瓦、木製品	28,93,111,114,120,126,134, 138,162,204,316,320,498	(城館跡は国指定史跡)
147	1	小竹	散布地	奈良、平安	土師器	461,481	
148	1	小竹	横穴墓	古墳		86	じんふく横穴群
149	1	小竹 山西	横穴墓	古墳		86	堂山横穴群
150	1	山西	横穴墓	古墳	土師器、須恵器	86	道場横穴群
151	1	中村原	散布地	縄文、古墳、奈良 平安、中世、 近世	土師器、須恵器	100,246,400	
152	1	中村原	散布地	奈良、平安	土師器、須恵器	470,490	
153	1	小船	散布地	弥生、古墳 中世	弥生土器、土師器 陶磁器、古銭	103,217,410,423,464,470,481, 490,499	
154	1	小船	散布地	縄文、奈良、平安	土師器	470	
155	1	小竹	散布地	奈良、平安	土師器		
156	1	小竹	横穴墓	古墳	須恵器、直刀断片 刀子断片	1,86,131	
157	1	小上 船町	散布地	縄文、弥生	縄文・弥生土器		
158	1	中村原 羽根尾	散布地 貝塚 横穴墓	縄文、弥生 古墳	縄文土器、石器、骨角器 木製品、漆製品、繊維製品 弥生土器、土師器	190,231,255,250	羽根尾貝塚(出土遺物の一部は県指定文化財)
159	1	羽根尾	集落跡	縄文、弥生 古墳、奈良 平安	縄文・弥生土器、土師器 須恵器、灰釉陶器 玉類、鉄製品	76,88,131,194,258,499	橘中学校
160	1	小船	横穴墓	古墳			長作横穴群

遺跡 番号	地図 番号	町名又は大字	遺跡の種類	時代	出土・発見遺物	文献	指定・その他
161	1	上 町	横穴墓	古墳	土師器		才の神横穴群
162	1	羽 根 尾	横穴墓	古墳	土師器	1,53,54,86,131,276	羽根尾 横穴墓群
163	1	羽 根 尾	横穴墓	古墳		1,53	
164	1	羽 根 尾	横穴墓	古墳		1,53	
165	1	羽 根 尾	横穴墓	古墳		1,53	
166	1	羽 根 尾	横穴墓	古墳		1,53	
167	1	羽 根 尾	横穴墓	古墳		1,53	
168	6-A	城山四丁目	城館跡	中世		138,489,451,469	
169	1	沼 代	集落跡	縄文	縄文土器、石器	1,51,52	沼代遺跡
170	1	山 西	散布地	弥生、奈良、平安	弥生土器 土師器、須恵器		
171	1	小 竹	散布地	古墳、奈良、平安	土師器		
172	1	小 竹	散布地	古墳、奈良、平安	土師器		
173	1	国府津五丁目	散布地	なし	縄文土器	240,451,470,481	
174	1	前 川	散布地	縄文、弥生 古墳	縄文・弥生土器 土師器	490	
175	1	中 村 原	散布地	古墳、奈良 平安	土師器、須恵器 木製品	125,410	
176	1	小 竹	散布地	縄文、弥生	縄文・弥生土器		
177	1	小 竹	散布地	弥生	弥生土器		
178		小 船	なし	なし			地点不明
179	1	沼 小 代 竹	散布地	弥生、中世	弥生土器、陶磁器		
180	1	小 竹	散布地	弥生、奈良、平安	弥生土器、土師器	85,194,470,481	

遺跡 番号	地図 番号	町名又は大字	遺跡の種類	時代	出土・発見遺物	文献	指定・その他
181	1	小 竹	散布地	古墳	土師器	86	
182	1	小 竹	散布地	奈良、平安	土師器		
183	1	小 竹	散布地	古墳	土師器	470,490	
184	1	小 竹	散布地	奈良、平安	土師器		
185	1	小 竹	散布地	古墳	土師器		
186	1	小 竹	散布地	縄文	縄文土器		
187	1	小 船	散布地	縄文、弥生 古墳、奈良 平安	縄文・弥生土器	103,217,316,334,373,423,435, 464,481,490,499	
188	1	羽 根 尾	横穴墓	古墳	須恵器、直刀	1,53,54,86,131,276	やと横穴墓群
189	1	小 船	散布地	弥生、奈良、平 安	弥生土器、土師器		
190	1	小 船	散布地	奈良、平安	土師器		
191	1	上 町	横穴墓	古墳			
192	2-B	延 清	散布地	奈良、平安	土師器		
193	2-B	矢 作	塚(墳墓)	中世		55,499	
194	2-B	成 田	塚	なし			
195	2-B	前 川	散布地	弥生、奈良、平 安、近世	土師器、木製品	499	矢代遺跡
196	2-A	府 北ノ窪 川	集落跡	弥生、奈良、平 安	弥生土器、土師器	470	北ノ窪小原遺跡
197	2-A	清水新田、穴 部	散布地	縄文	縄文土器		
198	3-A	穴 部	古墳	古墳			
199	3-A	穴 久 部 野	散布地	縄文、平安、中 世	縄文土器	74,283,329,378,451,470,477, 499	
200	6-B	扇町一丁目	散布地	弥生	弥生土器、石器	1,3,4,6,48,56,57,58,59,60, 131,194	小田原城跡 別名:谷津山遺 跡・谷津遺跡

遺跡番号	地図番号	町名又は大字	遺跡の種類	時代	出土・発見遺物	文献	指定・その他
201	6-B	浜町二丁目	城館跡遺構(土塁)	中世、近世		8,20	土塁 (国指定史跡)
202	6-B	浜町二丁目	城館跡遺構	中世、近世	陶磁器	8,20,194	江戸口見附遺跡 土塁 (国指定史跡)
203	6-B	浜町四丁目	一里塚 城館跡	中世、近世		8,20,439,489	土塁 (国指定史跡)
204	6-B	寿町二丁目	陣場跡	中世		138,490	某団郭
205	3-A	寿町三丁目	陣場跡	中世	土師器、陶磁器	138,269	願成寺団郭
206	6-B	栄町一丁目	城館跡(土塁)	中世、近世		8,9,20,138	三の丸土塁 (国指定史跡)
207	6-B	本町一丁目	城館跡(土塁)	中世、近世	陶磁器、瓦 かわらけ、木製品	8,9,20,107,118,138,191,208,311	三の丸土塁 (国指定史跡)
208	6-B	南町一丁目	城館跡 都市遺跡	中世、近世	陶磁器、瓦、かわらけ	8,20,80,101,138,190,192,194,207,210,268,269,309,363,423,452,469,474,489,493,499,502	小田原城三の丸 三の丸土塁 (国指定史跡)
209	2-A	府 川	散布地	弥生、古墳 平安、中世 近世	弥生土器 土師器、陶磁器	343,470	
210	4-A	久 野	散布地	縄文、弥生、奈良 平安、近世	縄文・弥生土器 土師器、須恵器 陶磁器	423,429,432,481,490	堀ノ窪西遺跡
211	4-A	久 野	散布地	縄文、弥生 古代、中世 近世	縄文・弥生土器 土師器、須恵器 陶磁器	490	
212	4-A	久 野	散布地	縄文	縄文土器		
213	4-A	久 野	散布地 古墳	縄文、古墳	縄文土器、土師器		
214	4-A	久 野	散布地	縄文	縄文土器		
215	3-A	久 野	城館跡	中世	土師器、陶磁器 かわらけ	8,76,347	幻庵屋敷 久野館遺跡
216	6-A	南町四丁目	城館跡 (早川口遺構)	中世		8,9,20,61,138,373,409,428,468,480,489,498	早川口遺構 (国指定史跡)
217	3-A	久 野	散布地	縄文、弥生	縄文・弥生土器	254,474,481,483,499,502	
218	4-B	早 川	散布地	縄文	縄文土器		
219	2-B	下 堀	土塁	中世	陶磁器	47,138,317,330,410,451,481	
220	6-B	寿町三丁目	土塁 陣所跡	中世、近世	陶磁器	47,138,159,194,470	酒井陣場

遺跡 番号	地図 番号	町名又は大字	遺跡の種類	時代	出土・発見遺物	文献	指定・その他
221	3-A・B	寿町四 ・五丁目	陣場跡	中世、近世	陶磁器	8,47,138,159,266,470,490	徳川家康陣所 (今井陣場) 記念碑は市指定
222	2-B	曾我原 永塚	散布地	縄文、弥生 古墳、奈良 平安	縄文・弥生土器 土師器、須恵器 灰釉陶器、緑釉陶器	1,62,53,64,65,66,76,84, 131,143,179,225,236,451	下曾我遺跡 井戸址確認
223	1	羽根尾	散布地	奈良、平安	土師器	234,255,470	羽根尾貝塚
224	6-B	本町一丁目	中世居館 城館跡	奈良、平安 中世、近世	かわらけ、陶磁器、直刀 石製品、金属製品、剣、 鉾	71,93,138,152,484	小田原城 藩校集成館跡
225	1	前川	古墳	古墳	直刀、剣、鉾	67,131	坊山古墳
226	5-A	早川	城館跡	中世、近世		138	御所山砦跡
227	4-B	早川	城館跡	中世、近世		96,106,138,337	
228	6-B	本町一丁目	城館跡	中世、近世	瓦、陶磁器 かわらけ、ガラス製品	92,93,94,109,128,138,166,204, 212,221,226,249,252,290,307, 311,312,432,454,463,484	小田原城 三の丸
229	6-B	本町一丁目	城館跡	近世		138	三の丸大手門跡 (国指定史跡)
230	6-B	栄町一丁目 本町一丁目	城館跡	中世、近世	瓦、陶磁器、漆器 木製品、かわらけ	69,78,93,98,138,175,163,189, 204,220,225,228,276,293,409, 432,480,483,484,489	小田原城 三の丸
231	3-A	久野	散布地 古墳	縄文、弥生 古墳	縄文・弥生土器 土師器、須恵器 玉類、金属器	70,131,347,410,451,462,470,474, 490,499	久野森下古墳
232	3-A	久野	古墳	古墳		131	
233	1	前川	散布地	縄文、弥生 中世、近世	縄文・弥生土器 土師器、須恵器		
234	1	羽根尾	散布地	古墳、奈良 平安	土師器		
235	1	羽根尾	横穴墓	古墳		53,88,131	つくだ横穴墓
236	1	羽根尾	横穴墓	古墳		53,88,131	オノ神横穴墓 (市指定史跡)
237	1	小竹	散布地	弥生、奈良 平安	弥生土器、土師器 須恵器		
238	6-B	南町一丁目	城館跡	中世、近世	瓦、かわらけ、陶磁器 陣笠、漆碗	101,138	小田原城 三の丸
239	6-B	本町一丁目	都市遺跡	中世、近世	かわらけ、陶磁器、瓦 木製品、金属製品	93,108,113,119,121,133, 138,158,164,165,179,293, 312,387,410,411,431,449,475	小田原城下 欄干橋町遺跡 中宿町遺跡
240	6-B	栄町一丁目	都市遺跡	縄文、古墳 中世、近世	陶磁器、瓦、かわらけ	138,228,409,414,416,499	小田原城 日向屋敷遺跡

遺跡 番号	地図 番号	町名又は大字	遺跡の種類	時代	出土・発見遺物	文献	指定・その他
241	6-B	栄町一丁目	城館跡	古墳、奈良 平安、中世 近世	陶磁器、瓦、かわらけ	138,228,240,249,253,261,270, 308,311,324,331,335,343,371, 415,421,459,482,484,489,491, 498	小田原城 三の丸
242	1	羽根尾	横穴墓	古墳、奈良 平安		1,53,54,86,131	穴口横穴墓群
243	1	羽根尾	横穴墓	古墳		1,53,54,86	うまのり 横穴墓群
244	5-B	石橋	散布地	古墳、奈良 平安	土師器		
245	5-B	石橋	散布地	奈良、平安	土師器		
246	5-B	米神	散布地	縄文、古墳	縄文土器、土師器		
247	5-B	江之浦	散布地	縄文	縄文土器		
248	5-B	根府川	散布地	縄文	縄文土器		
249	6-B	本町一丁目	都市遺跡	中世、近世	陶磁器、かわらけ 石製品、銅銭	138,194,227,259,329,423,475, 489,493,498	
250	6-A	城山二丁目	散布地 城館跡	古墳、奈良 平安、中世 近世	土師器、陶磁器 かわらけ、焼塩壺	138,256,370,392,418,421,479, 480,489	
251	5-B	米神	城館跡	中世		138	砦跡
252	5-B	根府川	城館跡	中世		138	土塁
253	4-A	久野	古墳	古墳			
254	4-A	久野	散布地 古墳	縄文、古墳	縄文土器		
255	6-B	南町一丁目	都市遺跡	中世、近世	瓦、陶磁器、かわらけ 鉄製品、石製品 木製品	138,240,250,324,327,410,475	
256	6-B	東町一丁目	陣場跡	中世		138,470	奥平信昌陣場
257	3-B	東町一丁目	陣場跡	中世		138,481	榊原康政陣場
258	3-B	東町三丁目	陣場跡	中世	陶磁器、かわらけ 石製品、鉄製品	138,240,239,410	大久保忠世 陣場
259	2-B	高田	散布地	弥生、奈良 平安	弥生土器、土師器 木製品、銅鏡	240,373,435,470,490	
260	2-A 4-A	府川	散布地	縄文	縄文土器、石器	259	

遺跡 番号	地図 番号	町名又は大字	遺跡の種類	時代	出土・発見遺物	文献	指定・その他
261	6-B	本町二丁目	城館跡	中世、近世	陶磁器	138,228,240,249,253,251,270, 309,311,324,331,335,343,461, 489	
262	6-A・B	南町三 ・四丁目	散布地 都市遺跡	中世、近世	陶磁器、瓦、かわらけ	1,53,54,85,131,373,409,423, 451,469,475,480,498	
263	6-B	本町四丁目 南町二丁目	都市遺跡	中世、近世	陶磁器	1,53,54,86,373,392,417,423, 451,474,475,498	
264	4-B	早 川	生産遺跡	近世	加工石材	291,377,391,420,423	早川石丁場群
265	2-A	北ノ窪	集落跡 散布地	弥生、古墳	弥生土器、土師器 石器	289,490	北ノ窪北畑遺跡
266	2-B	曾我原	散布地	縄文、古墳 奈良、平安 中世	縄文土器、土師器 磁器、鉄製品	481	
267	1	前 川	散布地	縄文、古墳 奈良、平安	縄文土器、土師器 須恵器		
268	3-B	国府津二丁目	散布地	奈良、平安 中世	土師器、灰釉陶器 陶磁器		
269	6-B	本町三丁目	散布地 集落跡 都市遺跡	奈良、平安 中世、近世	土師器、陶磁器 かわらけ	138,194,227,259,316,329,423, 433,462,469,475,480	本町遺跡
270	3-B	東町二丁目	都市遺跡	中世、近世	陶器	138,256	
271	2-B	下 堀	集落跡	中世、近世	陶磁器、金属製品 木製品	138,410	
272	2-B	下 堀	集落跡	中世	弥生土器、土師器 須恵器、陶磁器 銭貨	138,470	
273	2-B	成 田	集落跡	古墳、奈良 平安、中世 近世	土師器、須恵器 陶磁器、銅製品 木製品	367,435,460,470,490	
274	6-B	南町二 ・三丁目	都市遺跡	中世、近世	陶磁器、土器、瓦 銅銭	312,327,451,482,469,475,480, 489,498	
275	6-B	本町三丁目	都市遺跡	中世、近世	陶磁器、銭貨	138,240,250,324,327,475,498	
276	5-B	早 石 川 橋	生産遺跡	近世	加工石材	138,391,420	石橋石丁場群 玉川支群
277	5-B	米 神	生産遺跡	近世	加工石材	138,391,420	米神石丁場群 井ノ倉沢支群
278	5-B	米 神	生産遺跡	近世	加工石材	138,240,239,391,420	米神石丁場群 清水川支群
279	6-A	南町四丁目	散布地 都市遺跡	中世、近世	陶磁器、かわらけ	240,475	
280	2-B	成 田	塚	中世			猪駒塚

[illegible]

3. 参考文献一覧表

文献番号	著者・編者	題名	掲載誌名	発行年
1	赤星 直忠・岡本 勇		神奈川県史 資料編20 考古資料	1979 (昭54)
2	赤星 直忠	先史時代の小田原	神奈川県文化2-4	1941 (昭16)
3	和島 誠一		日本の考古学 3 弥生時代	1966 (昭41)
4	神沢 勇一	相模湾沿岸地域における弥生式土器の様相について	神奈川県立博物館研究報告1-1	1968 (昭43)
5	神沢 勇一		神奈川県考古資料集成1 弥生式土器	1969 (昭44)
6	神沢 勇一・川口 徳次朗		神奈川県考古資料集成5 弥生式土器2	1973 (昭48)
7	神沢 勇一		神奈川県考古資料集成3 土師器	1971 (昭46)
8	田代 道彌	神奈川県	日本城郭大系6 千葉・神奈川県	1980 (昭55)
9	小田原市教育委員会	現代図に複合させた小田原城郭図(江戸末期)		1982 (昭57)
10	石野 瑛	田島井天山横穴群	考古集録2	1935 (昭10)
11	神原 政職	相模足柄上郡の石器時代遺跡	人類学雑誌35-5	1920 (大9)
12	岡本 孝之	三ツ俣遺跡	神奈川県立埋蔵文化財センター年報1	1983 (昭58)
13	石野 瑛	小田原市中里(鶴の宮)遺跡と出土土偶	人類学雑誌63-4	1954 (昭29)
14	石野 瑛	小田原市中里遺跡	日本考古学年報5	1957 (昭32)
15	杉原 荘介	小田原市中里遺跡	日本考古学年報8	1959 (昭34)
16	石野 瑛	小田原市中里遺跡	日本考古学年報8	1959 (昭34)
17	杉山 博久	中里遺跡出土の土器と二、三の問題	小田原地方史研究第2号	1970 (昭45)
18	立木 望隆	小田原市立病院土師遺跡調査記	郷土文化10	1959 (昭34)
19	立木 望隆・寺田 兼方	小田原市立病院内出土の遺物	上代文化33	1963 (昭38)
20	小田原市教育委員会	史跡小田原城址保存管理計画策定報告書		1976 (昭51)
21	金子 皓彦	小田原城香沼屋敷		1977 (昭52)
22	小田原市教育委員会	小田原城八幡山遺構群	史跡小田原城址保存管理計画策定報告書(二)	1980 (昭55)
23	杉山 博久	小田原地方における縄文文化期の遺跡		1978 (昭53)
24	杉山 博久		小田原市文化財調査報告書第4集	1971 (昭46)
25	小田原市教育委員会	第一次小田原城址発掘調査について		1972 (昭47)
26	金子 皓彦	史跡小田原城址(内郭)発掘調査報告書		1977 (昭52)
27	小田原市教育委員会	第二次小田原城址発掘調査について		1974 (昭49)
28	金子 皓彦	小田原城住吉橋	史跡小田原城址環境整備事業発掘調査報告書	1979 (昭54)
29	石野 瑛	神奈川県小田原市久野遺跡	日本考古学年報1	1951 (昭26)
30	小田原市教育委員会	小田原市久野諏訪ノ原清掃工場建設予定地遺跡発掘調査報告書	小田原市文化財調査報告書第11集	1981 (昭56)
31	杉山 博久	小田原市府川諏訪の前遺跡調査略報		1966 (昭41)
32	杉山 博久		小田原市府川出土の弥生式土器	1968 (昭43)
33	杉山 博久	諏訪の前遺跡出土の晩期縄文式土器	小田原考古学研究会会報創刊号	1969 (昭44)
34	杉山 博久	小田原市諏訪の前遺跡出土の弥生時代銅鉄と鉄器	考古学ジャーナル30	1969 (昭44)
35	杉山 博久・湯川 悦夫	小田原市諏訪の前遺跡	小田原考古学会調査報告書2	1971 (昭46)
36	湯川 悦夫・加納 俊介	南関東出土の東海系土器とその問題	小田原考古学研究会会報第5号	1972 (昭47)
37	金子 皓彦	久野一本松調査概報	小田原市文化財調査報告書第7集	1975 (昭50)

文献番号	著者・編者	題名	掲載誌名	発行年
38	斎藤 忠・吉田 章一郎・市川 健二郎	小田原市久野諏訪の原古墳調査報告		1953 (昭28)
39	平沢 一久	小田原市諏訪ノ原古墳	日本考古学年報11	1962 (昭37)
40	立木 望隆	久野の古墳	小田原史跡めぐり	1976 (昭51)
41	小田原市教育委員会	史跡小田原城跡小峰御嶺ノ台西堀付近遺構	小田原市文化財調査報告書第10集	1980 (昭55)
42	赤星 直忠	小田原市千代庵寺跡	日本考古学年報11	1962 (昭37)
43	亀井 正道	足形を残した下駄	ミュージアム147	1963 (昭38)
44	杉山 博久	小田原市千代南原遺跡発掘調査報告書	小田原市文化財調査報告書第5集	1972 (昭47)
45	田代 道彌	初期小田原城遺構の発見	歴史手帳 昭和56年12月号	1981 (昭56)
46	小田原城郭研究会	石垣山一夜城址調査報告 1	小田原市郷土文化館研究報告No9(人文科学No5)	1973 (昭48)
47	(名著出版)	新編相模風土記稿 第二集		1972 (昭47)
48	杉山 博久	小田原市山ノ神遺跡発掘調査報告	小田原市文化財調査報告書第3集	1970 (昭45)
49	坂詰 秀一	小田原町畑出土の弥生式土器	上代文化29	1959 (昭34)
50	坂詰 秀一	小田原町畑遺跡	日本考古学年報10	1963 (昭38)
51	西村 正衛	神奈川県足柄下郡中村沼代石器時代敷石住居址調査概報	考古学雑誌36-2	1960 (昭35)
52	西村 正衛	神奈川県足柄下郡沼代遺跡	日本考古学年報2	1954 (昭29)
53	赤星 直忠	足柄下郡橋町の横穴について		1958 (昭33)
54	小野 真一	神奈川県足柄下郡橋町横穴群	日本考古学年報11	1962 (昭37)
55	小田原市教育委員会	小田原の金石文(3)	小田原市郷土文化館研究誌第5号	1969 (昭44)
56	石野 瑛	神奈川県内の顕著なる弥生式遺跡と遺物	考古学1-5・6	1930 (昭5)
57	杉原 荘介	相模小田原出土の弥生式土器	人類学雑誌51-1	1936 (昭11)
58	杉原 荘介	相模小田原出土の弥生式土器補遺	人類学雑誌51-4	1936 (昭11)
59	小林 行雄・杉原 荘介		弥生式土器集成 本編2	1968 (昭43)
60	杉山 博久	小田原式土器について	小田原考古学研究会年報1	1969 (昭44)
61	金子 皓彦・浅野 寛	感応寺址	小田原市文化財調査報告書第12集	1982 (昭57)
62	赤星 直忠	小田原市曾我病院隣内遺跡概報	神奈川県文化財調査報告27	1962 (昭37)
63	赤星 直忠	小田原市下曾我低地遺跡	日本考古学年報13	1965 (昭40)
64	樋口 清之・山田 実	神奈川県小田原市下曾我遺跡	日本考古学年報14	1966 (昭41)
65	樋口 清之・大脇 直泰・山田 実	神奈川県小田原市下曾我遺跡	日本考古学年報15	1967 (昭42)
66	小田原考古学研究会	小田原市下曾我遺跡発掘調査報告書	小田原考古学研究会会報11	1983 (昭58)
67	塚田 順正	資料紹介 小田原市前川坊山古墳と出土鉄器について	小田原市郷土文化館研究報告No16	1983 (昭58)
68	小田原城郭研究会編		箱根をめぐる古城30選 箱根叢書⑦	1987 (昭62)
69	小田原城調査団	小田原城幸門南遺跡		1984 (昭59)
70	小田原市教育委員会	久野森下古墳	小田原市文化財調査報告書第9集	1979 (昭54)
71	小田原市教育委員会	本町小学校遺跡	小田原市文化財調査報告書第14集	1984 (昭59)
72	小田原市教育委員会	史跡小田原城跡城米曲輪	小田原市文化財調査報告書第15集	1984 (昭59)
73	小田原市教育委員会	久野坂下窪遺跡	小田原市文化財調査報告書第16集	1985 (昭60)
74	小田原市教育委員会	久野丘陵詳細分布調査報告書	小田原市文化財調査報告書第17集	1985 (昭60)

文献番号	著者・編者	題名	掲載誌名	発行年
75	小田原市教育委員会	羽根尾堰ノ上遺跡	小田原市文化財調査報告書第19集	1986 (昭61)
76	小田原市教育委員会	埋蔵文化財発掘調査報告書	小田原市文化財調査報告書第21集	1986 (昭61)
77	小田原市教育委員会	千代南原遺跡第IV地点	小田原市文化財調査報告書第22集	1987 (昭62)
78	小田原市教育委員会	小田原城三の丸・大外郭	小田原市文化財調査報告書第23集	1988 (昭63)
79	小田原市教育委員会	埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ	小田原市文化財調査報告書第24集	1988 (昭63)
80	杉山 博久	埋もれた小田原城—その中世遺構を掘る		1985 (昭60)
81	神奈川県立埋蔵文化財センター	三ツ俣遺跡	神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告書13	1987 (昭62)
82	金子 皓彦	小田原城香沼屋敷		1980 (昭55)
83	杉山 博久	小田原市千代光海端遺跡	西相模における古式土師器の研究(資料編1)	1984 (昭59)
84	樋口 清之	下曾我遺跡出土遺物	國學院大學考古学資料館要覧	1973 (昭48)
85	小竹遺跡発掘調査団	小竹遺跡		1987 (昭62)
86	杉山 博久	旧橋地区に於ける横穴墓群—その分布調査の記録—	小田原市郷土文化館研究報告No.23(人文科学No.12)	1986 (昭61)
87	小田原市教育委員会	下馬下遺跡	小田原市文化財調査報告書第25集	1989 (平元)
88	小田原市教育委員会	埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ	小田原市文化財調査報告書第26集	1989 (平元)
89	小田原市教育委員会	愛宕山	小田原市文化財調査報告書第27集	1989 (平元)
90	小田原市教育委員会	小田原城三の丸土塁	小田原市文化財調査報告書第28集	1989 (平元)
91	小田原市教育委員会	国府津三ツ俣遺跡	小田原市文化財調査報告書第29集	1989 (平元)
92	小田原城三の丸遺跡発掘調査団	小田原城 三の丸跡の発掘調査		1990 (平2)
93	小田原市教育委員会	小田原城とその城下		1990 (平2)
94	小田原市教育委員会	小田原城三の丸大久保雅楽介邸跡	小田原市文化財調査報告書第30集	1990 (平2)
95	小田原城跡二の丸西遺構調査団	小田原城跡二の丸西遺構		1990 (平2)
96	小田原市教育委員会	埋蔵文化財調査報告書Ⅳ	小田原市文化財調査報告書第32集	1991 (平3)
97	小田原市教育委員会	小田原城塙硝曲輪	小田原市文化財調査報告書第33集	1991 (平3)
98	小田原市教育委員会	小田原城三の丸山本内蔵邸跡第Ⅴ・Ⅵ地点	小田原市文化財調査報告書第34集	1991 (平3)
99	小田原市教育委員会	史跡石垣山 I	小田原市文化財調査報告書第35集	1991 (平3)
100	小田原市教育委員会	小田原城三の丸大久保弥六郎邸跡	小田原市文化財調査報告書第36集	1992 (平4)
101	小田原市教育委員会	小田原城三の丸箱根口跡	小田原市文化財調査報告書第37集	1992 (平4)
102	小田原市教育委員会	史跡石垣山 II	小田原市文化財調査報告書第38集	1992 (平4)
103	小田原市教育委員会	小船遺跡試掘調査報告書	小田原市文化財調査報告書第39集	1992 (平4)
104	国府津三ツ俣遺跡調査団	国府津三ツ俣遺跡		1991 (平3)
105	小田原城郭研究会	国指定史跡石垣山—夜城跡現況調査報告	小田原市郷土文化館研究報告No.26(人文科学No.13)	1989 (平元)
106	中山 豊	資料紹介「小田原市千代庵寺出土の軒瓦」郷土文化館所蔵考古資料調査報告	小田原市郷土文化館研究報告No.26(人文科学No.13)	1989 (平元)
107	小田原市教育委員会	小田原城三の丸箱根口門跡	小田原市文化財調査報告書第40集	1993 (平5)
108	小田原市教育委員会	小田原城下欄干橋町遺跡	小田原市文化財調査報告書第42集	1993 (平5)
109	小田原市教育委員会	小田原城三の丸大久保雅楽介邸	小田原市文化財調査報告書第43集	1993 (平5)
110	小田原市教育委員会	史跡石垣山 III	小田原市文化財調査報告書第44集	1993 (平5)
111	小田原市教育委員会	史跡小田原城跡二の丸中堀 I	小田原市文化財調査報告書第45集	1993 (平5)

文献番号	著者・編者	題名	掲載誌名	発行年
112	田尾 誠敏	田島弁天山横穴11号墓出土の畿内産土師器 坏について	小田原市郷土文化館研究報告No.29(人 文学No.15)	1993 (平5)
113	小田原市教育委員会	小田原城下欄干橋町遺跡 II	小田原市文化財調査報告書第47集	1994 (平6)
114	小田原市教育委員会	史跡小田原城跡二の丸中堀 II	小田原市文化財調査報告書第48集	1994 (平6)
115	小田原市教育委員会	小田原城下法雲寺跡	小田原市文化財調査報告書第49集	1994 (平6)
116	小田原市教育委員会	天神山台遺跡	小田原市文化財調査報告書第50集	1994 (平6)
117	小田原市教育委員会	小田原城八幡山古郭本曲輪・三の丸元蔵跡	小田原市文化財調査報告書第51集	1994 (平6)
118	小田原市教育委員会	小田原城新道遺跡	小田原市文化財調査報告書第53集	1994 (平6)
119	小田原市教育委員会	小田原城下欄干橋町遺跡 III	小田原市文化財調査報告書第54集	1994 (平6)
120	小田原市教育委員会	国指定史跡小田原城跡佐吉橋復原工事報告 書		1994 (平6)
121	中宿町遺跡発掘調査団	小田原城下中宿町遺跡第II地点		1994 (平6)
122	小田原天神山遺跡調査団	小田原天神山遺跡		1988 (昭63)
123	山神下遺跡発掘調査団	神奈川県小田原市山神下遺跡		1989 (平元)
124	小田原市教育委員会	荻窪川段遺跡発掘調査報告書	小田原市文化財調査報告書第46集	1993 (平5)
125	杉山 幾一(博久)	殿窪遺跡	小田原市文化財調査報告書第52集	1994 (平6)
126	小田原市教育委員会	小田原城銅御門		1978 (昭53)
127	神奈川県立埋蔵文化財セン ター	小田原城跡八幡山遺構群	神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告 5	1984 (昭59)
128	神奈川県教育委員会		神奈川県遺跡範囲確認調査報告1	1991 (平3)
129	神奈川県立埋蔵文化財セン ター	三ツ俣遺跡(F地区)	神奈川県立埋蔵文化財センター年報8	1989 (平元)
130	杉山 博久	小田原市荻窪出土の縄文式土器	小田原考古学研究会会報第2号	1970 (昭45)
131	杉山 幾一	考古	小田原市史 史料編 原始古代中世 I	1995 (平7)
132	小田原市教育委員会	小田原城三の丸南堀第III地点	小田原市文化財調査報告書第55集	1995 (平7)
133	小田原市教育委員会	小田原城下中宿町遺跡第I地点	小田原市文化財調査報告書第56集	1995 (平7)
134	小田原市教育委員会	史跡小田原城跡二の丸中堀 III	小田原市文化財調査報告書第57集	1995 (平7)
135	東京電力株式会社・玉川文化 財研究所	小田原城三の丸東堀第2地点発掘調査報告書		1995 (平7)
136	玉川文化財研究所	小田原城八幡山古郭本 曲輪第III地点発掘調 査報告書		1995 (平7)
137	碧水社	小田原城	歴史群像・名城シリーズ⑧	1995 (平7)
138	小笠原 清 他	城郭	小田原市史 別編	1995 (平7)
139	玉川文化財研究所	龍之前遺跡発掘調査報告書		1995 (平7)
140	滝沢 亮	小田原地域の古墳成立への一視点—小田原 市 千代仲/町遺跡第II地点・千代南原遺跡第 VI地点出土の土器様相から—	考古叢書神奈河第4集	1995 (平7)
141	上石統子・大島慎一	石垣山城出土の瓦	織豊城郭第2号	1995 (平7)
142	河合英夫	上山神	第9回三県シンポジウム東日本の弥生時 代墓制—再葬墓と方形周溝墓	1988 (昭63)
143	鈴木靖民	下曾我遺跡と出土木簡	木簡研究13号	1991 (平3)
144	小田原市教育委員会	久野第2号古墳	小田原市文化財調査報告書第58集	1996 (平8)
145	小田原市教育委員会	小田原城下山角町遺跡第I地点	小田原市文化財調査報告書第59集	1996 (平8)
146	小田原市教育委員会	小田原城小峯御膳ノ台大堀切	小田原市文化財調査報告書第60集	1996 (平8)
147	玉川文化財研究所	小田原城三の丸北堀第I・II地点発掘調査報 告書		1996 (平8)
148	玉川文化財研究所	久野北側下第III地点発掘調査報告書		1996 (平8)

文献番号	著者・編者	題名	掲載誌名	発行年
149	中里遺跡第Ⅲ地点発掘調査団	中里遺跡第Ⅲ地点発掘調査報告書	小田原市文化財調査報告書第61集	1997 (平9)
150	小田原市教育委員会	小田原城三の丸 御長屋跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第62集	1997 (平9)
151	小田原市教育委員会	物見塚古墳発掘調査報告書	小田原市文化財調査報告書第63集	1997 (平9)
152	小田原市教育委員会	平成6年度小田原市緊急発掘調査報告書	小田原市文化財調査報告書第64集	1997 (平9)
153	千代南原遺跡第Ⅶ地点発掘調査団	千代南原遺跡第Ⅶ地点試掘調査報告書		1997 (平9)
154	玉川文化財研究所	三の丸元藏堀第Ⅲ・Ⅳ地点 加藤直衛邸跡第Ⅰ地点発掘調査報告書		1997 (平9)
155	関東学院大学用地内遺跡発掘調査団	立野遺跡・駒形遺跡発掘調査報告書		1997 (平9)
156	小田原市立病院看護婦寮建設用地内遺跡発掘調査団	下馬下遺跡第Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第65集	1998 (平10)
157	小田原市教育委員会	平成7年度小田原市緊急発掘調査報告書	小田原市文化財調査報告書第66集	1998 (平10)
158	小田原市教育委員会	小田原城下 欄干橋遺跡第Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第67集	1998 (平10)
159	小田原市№221遺跡発掘調査団	今井陣場・酒井陣場跡発掘調査報告書	小田原市文化財調査報告書第68集	1998 (平10)
160	小田原市№114遺跡発掘調査団	森上遺跡第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ地点発掘調査報告書		1998 (平10)
161	小田原市城山1丁目遺跡発掘調査団	伊羅窪遺跡発掘調査報告書		1998 (平10)
162	小田原市教育委員会	国指定史跡 小田原城跡銅門復原工事報告書		1999 (平11)
163	小田原市教育委員会	千代仲ノ町遺跡第Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第69集	1999 (平11)
164	小田原市教育委員会	小田原城下 中宿町遺跡第Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第70集	1999 (平11)
165	小田原市教育委員会	小田原城下 欄干橋遺跡第Ⅴ地点	小田原市文化財調査報告書第71集	1999 (平11)
166	小田原市教育委員会	小田原城三の丸 大久保雅楽介邸跡第Ⅴ地点	小田原市文化財調査報告書第72集	1999 (平11)
167	小田原市教育委員会	千代仲ノ町遺跡第Ⅲ地点・平成8年度小田原市緊急発掘調査報告書(1)	小田原市文化財調査報告書第73集	1999 (平11)
168	小田原市教育委員会	平成8年度小田原市緊急発掘調査報告書(2)	小田原市文化財調査報告書第74集	1999 (平11)
169	小田原市教育委員会	小田原城三の丸 服部孝太郎邸跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第75集	1999 (平11)
170	小田原市教育委員会	小田原城二の丸 御殿試掘調査概報	小田原市文化財調査報告書第76集	1999 (平11)
171	神奈川県教育委員会	小田原市久野総世寺裏古墳の調査	神奈川県埋蔵文化財調査報告40	1998 (平10)
172	神奈川県教育委員会	小田原市久野総世寺裏古墳の調査(2)	神奈川県埋蔵文化財調査報告41	1999 (平11)
173	千代東町遺跡第Ⅰ地点発掘調査団	千代東町第Ⅰ地点発掘調査報告書		1999 (平11)
174	神奈川県考古学会編	国史跡 小田原城跡	かながわ遺跡めぐり	1999 (平11)
175	小田原市教育委員会	小田原城三の丸東堀第Ⅳ・Ⅴ地点	小田原市文化財調査報告書第77集	2000 (平12)
176	小田原市教育委員会	小田原城下 瓦長屋跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第78集	2000 (平12)
177	小田原市教育委員会	久野多古境遺跡第Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第79集	2000 (平12)
178	小田原市教育委員会	小田原城三の丸 大久保雅楽介邸跡第Ⅶ・Ⅷ地点	小田原市文化財調査報告書第80集	2000 (平12)
179	小田原市教育委員会	平成9年度遺跡範囲確認調査	小田原市文化財調査報告書第81集	2000 (平12)
180	小田原市教育委員会	千代北町遺跡第Ⅶ地点	小田原市文化財調査報告書第82集	2000 (平12)
181	小田原市教育委員会	小田原市前川右近屋敷遺跡	小田原市文化財調査報告書第83集	2000 (平12)
182	小田原市千代南原遺跡第Ⅶ地点発掘調査団	小田原市千代南原遺跡第Ⅶ地点		2000 (平12)
183	小田原城三の丸東堀発掘調査団	小田原城三の丸東堀第Ⅵ地点発掘調査報告書		2000 (平12)
184	神奈川県地域史研究会編	シンポジウム木簡が照らす古代の小田原	神奈川県地域史研究第18号	2000 (平12)
185	三の丸小学校内遺跡発掘調査団	小田原城三の丸藩校集成館跡の調査		2000 (平12)

文献番号	著者・編者	題名	掲載誌名	発行年
186	財団法人かながわ考古学財団	三ツ俣遺跡Ⅱ(F地区)	かながわ考古学財団調査報告書80	2000 (平12)
187	財団法人かながわ考古学財団	三ツ俣遺跡Ⅲ(G地区)	かながわ考古学財団調査報告書81	2000 (平12)
188	財団法人かながわ考古学財団	矢代遺跡	かながわ考古学財団調査報告書101	2000 (平12)
189	小田原市教育委員会	平成10年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		1998 (平10)
190	小田原市教育委員会	平成11年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		1999 (平11)
191	小田原市教育委員会	平成12年小田原市遺跡調査発表会・中里遺跡講演会 発表要旨		2000 (平12)
192	小田原市教育委員会	小田原城下筋違橋町遺跡第Ⅱ地点	小田原市文化財調査報告書第84集	2001 (平13)
193	小田原市教育委員会	高田北之前遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第85集	2001 (平13)
194	小田原市教育委員会	平成10年度遺跡範囲確認調査	小田原市文化財調査報告書第86集	2001 (平13)
195	小田原市教育委員会	千代北町遺跡第Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第87集	2001 (平13)
196	小田原市教育委員会	小田原城八幡山古郭南曲輪第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第88集	2001 (平13)
197	小田原市教育委員会	小田原城総構	小田原市文化財調査報告書第89集	2001 (平13)
198	内田清	足柄・小田原産の江戸城石垣石—加藤肥後守石場から献上石図屏風まで—	小田原市郷土文化館研究報告No.37	2001 (平13)
199	諏訪開順	小田原城八幡山古郭出土の旧石器	小田原市郷土文化館研究報告No.37	2001 (平13)
200	井上由美子	小田原城下出土の灯明具の様相	小田原市郷土文化館研究報告No.37	2001 (平13)
201	都市計画道路小田原早川線改良工事遺跡発掘調査団	御組長屋第Ⅰ～Ⅳ地点(概要報告書)		2001 (平13)
202	都市計画道路小田原早川線改良工事遺跡発掘調査団	御組長屋第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ地点発掘調査報告書		2001 (平13)
203	高田北之前遺跡第Ⅱ地点発掘調査団	小田原市高田北之前遺跡第Ⅱ地点		2001 (平13)
204	小田原市教育委員会	平成13年小田原市遺跡発表会・シンポジウム弥生後期のヒトの移動～相模湾から広がる世界～		2001 (平13)
205	小田原市教育委員会	平成11年度試掘調査	小田原市文化財調査報告書第90集	2002 (平14)
206	小田原市教育委員会	小八幡東遺跡第Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第91集	2002 (平14)
207	小田原市教育委員会	小田原城下天神下跡第Ⅱ地点	小田原市文化財調査報告書第92集	2002 (平14)
208	小田原市教育委員会	小田原城三の丸南堀第Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ地点	小田原市文化財調査報告書第93集	2002 (平14)
209	小田原市教育委員会	小田原城三の丸東堀第Ⅶ地点	小田原市文化財調査報告書第94集	2002 (平14)
210	小田原市教育委員会	小田原城三の丸箱根口跡第Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第95集	2002 (平14)
211	小田原市教育委員会	小田原城下香沼屋敷跡第Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第96集	2002 (平14)
212	小田原市教育委員会	小田原城三の丸大久保雅楽介邸跡第Ⅸ地点	小田原市文化財調査報告書第97集	2002 (平14)
213	小田原市教育委員会	池上森通遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第98集	2002 (平14)
214	小田原市教育委員会	千代南原遺跡第Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第99集	2002 (平14)
215	三の丸小学校内遺跡発掘調査団	小田原城三の丸藩校集成館跡第Ⅲ・Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第100集	2002 (平14)
216	玉川文化財研究所	久野諏訪ノ原遺跡群Ⅰ	小田原市文化財調査報告書第101集	2002 (平14)
217	盤古堂	小船森遺跡	小田原市文化財調査報告書第102集	2002 (平14)
218	久野下馬道上遺跡発掘調査団	久野下馬道上遺跡発掘調査報告書		2002 (平14)
219	御長屋跡第Ⅱ地点発掘調査団	小田原城三の丸御長屋跡第Ⅱ地点発掘調査報告書		2002 (平14)
220	小田原城三の丸御用所跡発掘調査団	小田原城三の丸御用所跡第Ⅱ地点		2002 (平14)
221	中宿町遺跡発掘調査団・小田原城三の丸遺跡発掘調査団	小田原城下中宿町遺跡第Ⅳ地点・小田原城三の丸大久保雅楽介邸跡第Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第103集	2003 (平15)
222	小田原市No.33遺跡発掘調査団	永塚北畑遺跡第Ⅱ地点・永塚長森遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第104集	2003 (平15)

文献番号	著者・編者	題名	掲載誌名	発行年
223	小田原市教育委員会	小田原城三の丸大久保雅楽介邸跡第Ⅹ地点	小田原市文化財調査報告書第105集	2003 (平15)
224	小田原市教育委員会	千代東町遺跡第Ⅱ地点	小田原市文化財調査報告書第106集	2003 (平15)
225	小田原市教育委員会	平成12年度試掘調査	小田原市文化財調査報告書第107集	2003 (平15)
226	小田原市教育委員会	谷津山神遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第108集	2003 (平15)
227	小田原市教育委員会	小田原城下本町遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第109集	2003 (平15)
228	小田原市教育委員会	小田原城三の丸・城下(日向屋敷跡第Ⅰ地点・元蔵堀第Ⅱ地点・元蔵跡第Ⅱ・Ⅲ地点・幸田口跡第Ⅰ・Ⅳ地点・東堀跡第Ⅱ地点・大久保雅楽介邸跡第Ⅳ地点・大久保弥六郎邸跡第Ⅱ地点・新堀跡第Ⅵ地点)	小田原市文化財調査報告書第110集	2003 (平15)
229	玉川文化財研究所	下馬下遺跡第Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第111集	2003 (平15)
230	玉川文化財研究所	西大友川窪遺跡・国府津三ツ俣遺跡第ⅩⅣ地点	小田原市文化財調査報告書第112集	2003 (平15)
231	盤古堂	千代北町遺跡第Ⅴ・Ⅵ地点・千代仲ノ町遺跡第Ⅱ・Ⅴ地点・千代南原遺跡第Ⅵ地点・高田宮町遺跡第Ⅱ地点・国府津堀台遺跡	小田原市文化財調査報告書第113集	2003 (平15)
232	玉川文化財研究所	久野北側下遺跡第Ⅰ地点・久野北側上遺跡第Ⅰ地点・久野北窪遺跡第Ⅱ・Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第114集	2003 (平15)
233	玉川文化財研究所	小田原城三の丸元蔵跡第Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第115集	2003 (平15)
234	玉川文化財研究所	羽根尾貝塚		2003 (平15)
235	玉川文化財研究所	羽根尾横穴墓群と周辺遺跡		2003 (平15)
236	下曾我遺跡発掘調査団	下曾我遺跡・永塚下り畑遺跡第Ⅳ地点		2003 (平15)
237	赤塚次郎 編		考古資料大観2 弥生・古墳時代 土器Ⅱ	2002 (平14)
238	山田昌久 編		考古資料大観8 弥生・古墳時代 木・繊維製品	2003 (平15)
239	小田原市教育委員会	大久保陣場跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第116集	2004 (平16)
240	小田原市教育委員会	平成13年度試掘調査	小田原市文化財調査報告書第117集	2004 (平16)
241	小田原市教育委員会	小田原城総構伝説寺西第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第118集	2004 (平16)
242	小田原市教育委員会	千代南原遺跡第Ⅴ地点	小田原市文化財調査報告書第119集	2004 (平16)
243	玉川文化財研究所	久野多古境遺跡(第1分冊―第Ⅰ・Ⅱ地点)	小田原市文化財調査報告書第120集	2004 (平16)
244	盤古堂	久野多古境遺跡(第2分冊―第Ⅳ地点)	小田原市文化財調査報告書第120集	2004 (平16)
245	玉川文化財研究所	小田原城下香沼屋敷跡第Ⅲ・Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第121集	2004 (平16)
246	盤古堂	久野山神下遺跡第Ⅴ・Ⅵ地点・中村原前畑遺跡第Ⅱ・Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第122集	2004 (平16)
247	玉川文化財研究所	小八幡東畑跡第Ⅰ地点発掘調査報告書		2003 (平15)
248	財団法人かながわ考古学財団	小田原城跡八幡山遺構群Ⅱ(第2次調査)	かながわ考古学財団調査報告161	2004 (平16)
249	小田原市教育委員会	平成14年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2002 (平14)
250	小田原市教育委員会	平成15年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2003 (平15)
251	財団法人かながわ考古学財団	三ツ俣遺跡Ⅳ(H地区)	かながわ考古学財団調査報告158	2003 (平15)
252	財団法人かながわ考古学財団	小田原城三の丸杉浦平太夫邸跡第Ⅲ地点	かながわ考古学財団調査報告141	2002 (平14)
253	玉川文化財研究所	小田原城三の丸弁財天跡第Ⅴ地点発掘調査報告書		2002 (平14)
254	盤古堂	久野北側下遺跡第Ⅱ・Ⅳ・Ⅴ地点・久野北久保下遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第123集	2004 (平16)
255	玉川文化財研究所	小八幡東畑遺跡第Ⅱ地点	小田原市文化財調査報告書第124集	2004 (平16)
256	玉川文化財研究所	小田原城下慈眼寺旧境内遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第125集	2004 (平16)
257	玉川文化財研究所	久野諏訪ノ原遺跡第Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第126集	2004 (平16)
258	小田原市教育委員会	平成14年度試掘調査(1)	小田原市文化財調査報告書第127集	2005 (平17)
259	小田原市教育委員会	平成14年度試掘調査(2)	小田原市文化財調査報告書第128集	2005 (平17)

文献番号	著者・編者	題名	掲載誌名	発行年
260	小田原市教育委員会	小田原城三の丸南堀第Ⅵ地点	小田原市文化財調査報告書第129集	2005 (平17)
261	小田原市教育委員会	小田原城三の丸山本内蔵邸跡第Ⅹ地点	小田原市文化財調査報告書第130集	2005 (平17)
262	小田原市教育委員会	久野蓮光地遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第131集	2005 (平17)
263	小田原市教育委員会	高田南原遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第132集	2005 (平17)
264	小田原市教育委員会	千代南原遺跡第Ⅸ・Ⅹ地点	小田原市文化財調査報告書第133集	2005 (平17)
265	小田原市教育委員会	永塚下り畑遺跡第Ⅵ地点	小田原市文化財調査報告書第134集	2005 (平17)
266	小田原市教育委員会	平成15年度試掘調査(1)	小田原市文化財調査報告書第135集	2006 (平18)
267	小田原市教育委員会	千代北町遺跡第Ⅹ地点	小田原市文化財調査報告書第136集	2006 (平18)
268	小田原市教育委員会	千代吉添遺跡第Ⅰ～Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第137集	2006 (平18)
269	小田原市教育委員会	平成16年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2004 (平16)
270	小田原市教育委員会	平成17年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2005 (平17)
271	玉川文化財研究所	小田原城三の丸元蔵堀第Ⅴ地点		2005 (平17)
272	玉川文化財研究所	御組長屋遺跡第Ⅴ地点		2005 (平17)
273	鎌倉遺跡調査会	筋違橋町遺跡第Ⅲ地点		2005 (平17)
274	小田原市教育委員会	シンポジウム「よみがえる馬出門」～小田原城の整備と活用を考える～発表要旨		2005 (平17)
275	小田原市教育委員会	シンポジウム「よみがえる馬出門」～小田原城の整備と活用を考える～記録集		2005 (平17)
276	小田原市教育委員会	羽根尾遺跡群 —羽根尾貝塚・羽根尾横穴墓群と周辺遺跡—	小田原の遺跡探訪シリーズ1	2005 (平17)
277	パル文化財研究所	小田原城八幡山古郭東曲輪第Ⅰ地点		2006 (平18)
278	東京学芸大学考古学研究室	小田原城三の丸遺跡(No.230遺跡)～山本内蔵邸跡第Ⅵ地点～の発掘調査	Archaeo-Cllo 第7号	2006 (平18)
279	小田原市教育委員会	小田原城八幡山古郭南曲輪東堀第Ⅱ・Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第138集	2007 (平19)
280	小田原市教育委員会	西大友北畑遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第139集	2007 (平19)
281	小田原市教育委員会	久野蓮光地遺跡第Ⅱ地点	小田原市文化財調査報告書第140集	2007 (平19)
282	小田原市教育委員会	池上前畑遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第141集	2007 (平19)
283	小田原市教育委員会	平成15年度試掘調査(2) 1.久野北久保上遺跡第Ⅰ地点 2.谷津山神遺跡第Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第142集	2007 (平19)
284	小田原市教育委員会	久野諏訪ノ原丘陵の遺跡 —久野古墳群と周辺遺跡—	小田原の遺跡探訪シリーズ2	2007 (平19)
285	小田原市教育委員会	シンポジウム戦国時代の小田原城を考える ～八幡山古郭の保存と活用～発表要旨		2007 (平19)
286	小田原市教育委員会	シンポジウム戦国時代の小田原城を考える ～八幡山古郭の保存と活用～記録集		2007 (平19)
287	財団法人かながわ考古学財団	高田南原遺跡第Ⅱ地点	かながわ考古学財団調査報告199	2006 (平18)
288	玉川文化財研究所	山角町遺跡第Ⅳ地点		2006 (平18)
289	盤古堂	久野中久野遺跡第Ⅰ地点		2006 (平18)
290	小田原市教育委員会	平成18年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2006 (平18)
291	財団法人かながわ考古学財団	早川石丁場群関白沢支群	かながわ考古学財団調査報告213	2007 (平19)
292	盤古堂	千代南原遺跡第ⅩⅡ地点		2007 (平19)
293	小田原市教育委員会	平成19年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2007 (平19)
294	盤古堂	久野森上遺跡第Ⅴ地点		2007 (平19)
295	財団法人かながわ考古学財団	多古上山神遺跡第Ⅱ地点	かながわ考古学財団調査報告216	2007 (平19)
296	小田原市教育委員会	酒匂浜ノ台遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第143集	2007 (平19)

文献番号	著者・編者	題名	掲載誌名	発行年
297	小田原市教育委員会	小田原城総構鉄砲矢場第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第144集	2007 (平19)
298	小田原市教育委員会	千代南原遺跡第Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第145集	2007 (平20)
299	小田原市教育委員会	小田原城下本町遺跡第Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第146集	2008 (平20)
300	小田原市教育委員会	小田原城下法雲寺旧境内遺跡第Ⅱ地点	小田原市文化財調査報告書第147集	2008 (平20)
301	小田原市教育委員会	小田原城総構鉄砲矢場第Ⅱ地点	小田原市文化財調査報告書第148集	2008 (平20)
302	小田原市教育委員会	千代遺跡群—千代台地にひろがる原始・古代の遺跡—	小田原の遺跡探訪シリーズ3	2008 (平20)
303	小田原市教育委員会	シンポジウム 中世小田原城と石垣山一夜城そして近世小田原城へ 記録集		2008 (平20)
304	財団法人かながわ考古学財団	三ツ俣遺跡Ⅴ(Ⅰ地区)	かながわ考古学財団調査報告218	2008 (平20)
305	盤古堂	前川向原遺跡第Ⅰ地点 (前川山王前遺跡第Ⅱ地点も所収)		2008 (平20)
306	盤古堂	千代南原遺跡第Ⅴ地点 千代南原遺跡第ⅩⅢⅣ地点		2008 (平20)
307	玉川文化財研究所	小田原城三の丸 杉浦平太夫邸跡第Ⅳ地点・大久保弥六郎邸跡第Ⅲ地点		2008 (平20)
308	小田原市教育委員会	小田原城三の丸山本内蔵邸跡第Ⅸ地点	小田原市文化財調査報告書第149集	2009 (平21)
309	小田原市教育委員会	小田原城下天神下跡第Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第150集	2009 (平21)
310	小田原市教育委員会	千代南原遺跡第ⅩⅦⅧ地点	小田原市文化財調査報告書第151集	2009 (平21)
311	小田原市教育委員会	平成16年度試掘調査	小田原市文化財調査報告書第152集	2009 (平21)
312	小田原市教育委員会	平成20年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2008 (平20)
313	小田原市教育委員会	永塚遺跡群と下管我遺跡—川辺に営まれた地域拠点—	小田原の遺跡探訪シリーズ4	2009 (平21)
314	小田原市教育委員会	千代寺院跡発掘調査50周年記念シンポジウム 千代寺院跡の実像を探る 記録集		2009 (平21)
315	鎌倉遺跡調査会	小田原城下欄干橋町遺跡第ⅦⅧ地点発掘調査報告書	鎌倉遺跡調査会調査報告書第58集	2009 (平21)
316	小田原市教育委員会	平成21年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2009 (平21)
317	小田原市教育委員会	高田遺跡群・下堀方形居館—古代高田郷と中世の居館—	小田原の遺跡探訪シリーズ5	2010 (平22)
318	小田原市教育委員会	小田原城三の丸幸田口跡第Ⅴ地点	小田原市文化財調査報告書第153集	2010 (平22)
319	小田原市教育委員会	千代南原遺跡第ⅩⅥ・ⅩⅦ・ⅩⅩⅩ地点	小田原市文化財調査報告書第154集	2010 (平22)
320	小田原市教育委員会	史跡小田原城跡馬出門	小田原市文化財調査報告書第155集	2010 (平22)
321	盤古堂	神奈川県小田原市曾我谷津岩本遺跡第Ⅰ地点		2010 (平22)
322	盤古堂	神奈川県小田原市愛宕山遺跡第Ⅱ地点		2010 (平22)
323	玉川文化財研究所	小田原城三の丸 元蔵跡第Ⅴ地点		2010 (平22)
324	小田原市教育委員会	平成22年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2010 (平22)
325	小田原市教育委員会	シンポジウム 古墳時代の始まりと足柄平野		2010 (平22)
326	小田原市教育委員会	国府津三ツ俣遺跡—相模湾をのぞむ集落遺跡—	小田原の遺跡探訪シリーズ6	2011 (平23)
327	盤古堂	小田原城下筋違橋町遺跡 第ⅣⅣ地点		2011 (平23)
328	財団法人かながわ考古学財団	石橋石丁場群玉川支群	かながわ考古学財団調査報告266	2011 (平23)
329	小田原市教育委員会	平成23年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2011 (平23)
330	玉川文化財研究所	下堀宮ノ脇遺跡第Ⅱ地点		2011 (平23)
331	小田原市教育委員会	小田原城三の丸弁財天跡第Ⅱ地点	小田原市文化財調査報告書第156集	2012 (平24)
332	小田原市教育委員会	小田原城下鳳凰院境内遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第157集	2012 (平24)
333	小田原市教育委員会	国府津三ツ俣遺跡第ⅩⅩⅠ地点	小田原市文化財調査報告書第158集	2012 (平24)

文献番号	著者・編者	題名	掲載誌名	発行年
334	盤古堂	神奈川県小田原市小船永福遺跡第Ⅰ地点		2012 (平24)
335	小田原市教育委員会	小田原城三の丸弁財天跡第Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第161集	2012 (平24)
336	小田原市教育委員会	千代南原遺跡第ⅩⅩⅢ地点	小田原市文化財調査報告書第162集	2012 (平24)
337	小田原市教育委員会	史跡石垣山(石垣山一夜城) 早川石丁場群関白沢支群	小田原の遺跡探訪シリーズ7	2012 (平24)
338	小田原市教育委員会	シンポジウム 弥生ムラの出現とその背景 記録集		2012 (平24)
339	玉川文化財研究所	神奈川県小田原市小田原城八幡山古郭宇八幡堀枝堀第Ⅳ地点		2012 (平24)
340	鎌倉遺跡調査会	神奈川県・小田原市別堀十二天遺跡第Ⅴ地点・第Ⅵ地点	鎌倉遺跡調査会調査報告書第76集	2012 (平24)
341	日本竊業史研究所	神奈川県小田原市成田諏訪脇遺跡第Ⅳ地点	日本竊業史研究所報告第80冊	2012 (平24)
342	玉川文化財研究所	小田原城三の丸大久保弥六郎邸跡第Ⅳ地点		2012 (平24)
343	小田原市教育委員会	平成24年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2012 (平24)
344	小田原市教育委員会	小田原城三の丸元蔵跡第Ⅱ地点(第2次調査)	小田原市文化財調査報告書第165集	2013 (平25)
345	小田原市教育委員会	別堀十二天遺跡第Ⅱ地点	小田原市文化財調査報告書第163集	2013 (平25)
346	小田原市教育委員会	千代南原遺跡第ⅩⅩⅠ・ⅩⅩⅡ・ⅩⅩⅣ地点	小田原市文化財調査報告書第164集	2013 (平25)
347	小田原市教育委員会	久野遺跡群	小田原の遺跡探訪シリーズ8	2013 (平25)
348	小田原市教育委員会	地震災害と文化財 記録集		2013 (平25)
349	盤古堂	神奈川県小田原市酒匂北川端遺跡第Ⅴ地点		2013 (平25)
350	盤古堂	神奈川県小田原市国府津三ツ俣遺跡第ⅩⅩⅣ地点		2013 (平25)
351	小田原市教育委員会	平成25年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2013 (平25)
352	小田原市教育委員会	遺跡講演会「千代古代寺院出土の木簡を考える～市指定を記念して～」資料集		2013 (平25)
353	盤古堂	神奈川県小田原市酒匂北川端遺跡第Ⅴ地点		2013 (平25)
354	日本竊業史研究所	養林寺旧境内遺跡第Ⅰ地点	日本竊業史研究所報告第85冊	2013 (平25)
355	鎌倉遺跡調査会	久野北側上遺跡第Ⅱ地点	鎌倉遺跡調査会調査報告書第85集	2013 (平25)
356	小田原市教育委員会	史跡小田原城跡馬屋曲輪	小田原市文化財調査報告書第159集	2014 (平26)
357	小田原市教育委員会	史跡小田原城跡八幡山古郭東曲輪壁備事業報告書	小田原市文化財調査報告書第160集	2014 (平26)
358	小田原市教育委員会	千代吉添遺跡第Ⅴ地点	小田原市文化財調査報告書第166集	2014 (平26)
359	小田原市教育委員会	千代仲ノ町遺跡第Ⅸ地点	小田原市文化財調査報告書第167集	2014 (平26)
360	小田原市教育委員会	小田原城三の丸南堀第Ⅷ・Ⅸ地点	小田原市文化財調査報告書第168集	2014 (平26)
361	小田原市教育委員会	千代東町遺跡第Ⅴ地点	小田原市文化財調査報告書第169集	2014 (平26)
362	小田原市教育委員会	小田原城総構 城下張出第Ⅴ地点	小田原市文化財調査報告書第170集	2014 (平26)
363	小田原市教育委員会	天神山周辺の原始・古代の遺跡	小田原の遺跡探訪シリーズ9	2014 (平26)
364	鎌倉遺跡調査会	高田北之前遺跡第Ⅳ地点発掘調査報告書	鎌倉遺跡調査会調査報告書第87集	2014 (平26)
365	玉川文化財研究所	小田原城三の丸大久保弥六郎邸跡第Ⅵ地点		2014 (平26)
366	湘南考古学研究所	神奈川県小田原市小田原城下上幸田跡(№35遺跡)第Ⅴ地点発掘調査報告書		2014 (平26)
367	小田原市教育委員会	平成28年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2014 (平26)
368	小田原市教育委員会	遺跡講演会「縄文土器を作る～縄文人の造作を支えた台形土器～」資料集		2015 (平27)
369	玉川文化財研究所	小田原城三の丸元蔵跡第Ⅱ地点(第3次調査) 元蔵堀第Ⅱ地点(第2次調査)発掘調査報告書		2015 (平27)
370	小田原市教育委員会	八幡山周辺の遺跡	小田原の遺跡探訪シリーズ10	2015 (平27)
371	玉川文化財研究所	小田原城三の丸幸田口跡第Ⅶ地点発掘調査報告書		2015 (平27)

文献番号	著者・編者	題名	掲載誌名	発行年
372	玉川文化財研究所	国府津滝ノ前遺跡第Ⅱ地点発掘調査報告書		2015 (平27)
373	小田原市教育委員会	平成17年度試掘調査	小田原市文化財調査報告書第171集	2015 (平27)
374	小田原市教育委員会	小田原城三の丸新堀第Ⅶ・Ⅷ地点	小田原市文化財調査報告書第172集	2015 (平27)
375	小田原市教育委員会	千代北町遺跡第ⅩⅡ地点	小田原市文化財調査報告書第173集	2015 (平27)
376	小田原市教育委員会	別堀前田遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第174集	2015 (平27)
377	小田原市教育委員会	早川石丁場群関白沢支群分布調査報告書	小田原市文化財調査報告書第175集	2015 (平27)
378	玉川文化財研究所	穴部山神堂遺跡第Ⅰ地点 久野北窪山遺跡第Ⅰ地点		2015 (平27)
379	玉川文化財研究所	小田原城三の丸大久保弥六郎邸跡Ⅶ地点		2015 (平27)
380	鎌倉遺跡調査会	小田原城下本町遺跡第Ⅳ地点発掘調査報告書	鎌倉遺跡調査会調査報告書第89集	2015 (平27)
381	玉川文化財研究所	中里遺跡発掘調査報告書		2015 (平27)
382	小田原市教育委員会	高田宮町遺跡第Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第176集	2016 (平28)
383	小田原市教育委員会	小田原城下香沼屋敷跡遺跡第Ⅷ地点	小田原市文化財調査報告書第177集	2016 (平28)
384	小田原市教育委員会	別堀十二天遺跡第Ⅷ地点	小田原市文化財調査報告書第178集	2016 (平28)
385	小田原市教育委員会	史跡小田原城跡御用米曲輪発掘調査概要報告書	小田原市文化財調査報告書第179集	2016 (平28)
386	小田原市教育委員会	酒匂遺跡群一砂丘上に広がる酒匂川左岸の遺跡一	小田原の遺跡探訪シリーズ11	2016 (平28)
387	小田原市教育委員会	平成27年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2016 (平28)
388	小田原市教育委員会	遺跡講演会「岩手県宮古市の縄文文化～東日本大震災復興支援で結ばれた宮古市と小田原市の絆～」資料集		2016 (平28)
389	玉川文化財研究所	天神山遺跡第Ⅲ地点発掘調査報告書		2016 (平28)
390	玉川文化財研究所	天神山遺跡第Ⅳ地点発掘調査報告書		2016 (平28)
391	小田原市教育委員会	シンポジウム「江戸城石垣石丁場跡の実像に迫る～国指定を記念して～」記録集		2016 (平28)
392	小田原市教育委員会	平成28年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2016 (平28)
393	小田原市教育委員会	千代仲ノ町遺跡第ⅩⅡ地点	小田原市文化財調査報告書第180集	2017 (平29)
394	小田原市教育委員会	平成18年試掘調査	小田原市文化財調査報告書第181集	2017 (平29)
395	小田原市教育委員会	千代寺院跡文化財調査報告書	小田原市文化財調査報告書第182集	2017 (平29)
396	小田原市教育委員会	小田原城天守模型等調査研究報告書	小田原市文化財調査報告書第183集	2017 (平29)
397	玉川文化財研究所	小田原城三の丸毒榎平北堀第Ⅰ地点		2017 (平29)
398	玉川文化財研究所	小田原城三の丸杉浦平太夫・大久保弥六郎邸跡		2017 (平29)
399	小田原市教育委員会	中里遺跡一東日本最大・最古級の弥生集落一	小田原の遺跡探訪シリーズ12	2017 (平29)
400	珠流河国文化財調査研究所	高田北之前遺跡第Ⅷ地点		2017 (平29)
401	小田原市教育委員会	遺跡講演会「千代寺院跡研究の到達点」資料集		2017 (平29)
402	小田原市教育委員会	平成29年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2017 (平29)
403	小田原市教育委員会	小田原城下天神下跡第Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ地点	小田原市文化財調査報告書第184集	2018 (平30)
404	小田原市教育委員会	小田原城下中宿町遺跡第Ⅵ地点	小田原市文化財調査報告書第185集	2018 (平30)
405	小田原市教育委員会	曾我遺跡群一大蔵丘陵に営まれた縄文集落と曾我氏の遺跡一	小田原の遺跡探訪シリーズ13	2018 (平30)
406	玉川文化財研究所	小田原城三の丸元蔵跡第Ⅵ地点		2018 (平30)
407	玉川文化財研究所	小田原城三の丸大久保弥六郎邸跡第Ⅷ地点		2018 (平30)
408	小田原市教育委員会	遺跡講演会「弥生時代中期の小田原～方形周溝墓から迫る～」資料集		2018 (平30)
409	小田原市教育委員会	平成30年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2018 (平30)

文献番号	著者・編者	題名	掲載誌名	発行年
410	小田原市教育委員会	平成19年試掘調査	小田原市文化財調査報告書第186集	2019 (平31)
411	小田原市教育委員会	小田原城閣下橋町遺跡第Ⅹ地点	小田原市文化財調査報告書第187集	2019 (平31)
412	小田原市教育委員会	小八幡酒匂境遺跡第Ⅱ地点	小田原市文化財調査報告書第188集	2019 (平31)
413	小田原市教育委員会	谷津周辺の遺跡—丘陵に広がる原始・古代の遺跡—	小田原の遺跡探訪シリーズ14	2019 (平31)
414	玉川文化財研究所	小田原城下日向屋敷跡第Ⅰ地点(第3次調査)		2019 (平31)
415	玉川文化財研究所	小田原城三の丸弁財天跡第ⅩⅡ地点		2019 (平31)
416	玉川文化財研究所	小田原城三の丸・城下元蔵堀跡第Ⅱ地点(第3次調査)日向屋敷跡第Ⅰ地点(第2次調査)		2019 (平31)
417	博通	小田原城下欄干橋町遺跡第ⅩⅥ地点		2019 (平31)
418	相模考古学研究所	小田原城百姓曲輪第Ⅰ・Ⅱ地点		2019 (平31)
419	相模考古学研究所	永塚小海端遺跡		2019 (令元)
420	小田原市教育委員会	遺跡講演会「小田原の史跡を語る」資料集		2019 (令元)
421	小田原市教育委員会	令和元年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2019 (令元)
422	小田原市教育委員会	史跡小田原城住吉橋保存処理報告書	小田原市文化財調査報告書第189集	2019 (令元)
423	小田原市教育委員会	平成20年試掘調査	小田原市文化財調査報告書第190集	2020 (令2)
424	小田原市教育委員会	高田北之前遺跡第Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第191集	2020 (令2)
425	小田原市教育委員会	高田南原遺跡第Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第192集	2020 (令2)
426	小田原市教育委員会	小田原城三の丸鉄砲矢場第Ⅳ地点	小田原市文化財調査報告書第193集	2020 (令2)
427	小田原市教育委員会	小田原城総構二重外堀第Ⅱ地点	小田原市文化財調査報告書第194集	2020 (令2)
428	小田原市教育委員会	小田原城総構一戦国最大級の城郭—	小田原の遺跡探訪シリーズ15	2020 (令2)
429	玉川文化財研究所	久野諏訪原遺跡第Ⅵ地点		2020 (令2)
430	玉川文化財研究所	久野下馬道上遺跡第Ⅲ地点		2013 (平26)
431	吾妻考古学研究所	小田原城下 欄干橋町遺跡第ⅩⅦ地点		2020 (令2)
432	小田原市教育委員会	令和2年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2020 (令2)
433	吾妻考古学研究所	小田原城下 本町遺跡第Ⅷ地点		2021 (令3)
434	小田原市教育委員会	酒匂北中宿遺跡第Ⅱ・Ⅲ・Ⅴ地点	小田原市文化財調査報告書第195集	2021 (令3)
435	小田原市教育委員会	平成21年度試掘調査	小田原市文化財調査報告書第196集	2021 (令3)
436	小田原市教育委員会	永塚長森遺跡第Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ地点	小田原市文化財調査報告書第197集	2021 (令3)
437	小田原市教育委員会	千代南原遺跡第ⅩⅦ・ⅩⅩⅧ・ⅩⅩⅨ・ⅩⅩⅩ・ⅩⅩⅪ・ⅩⅩⅫ	小田原市文化財調査報告書第198集	2021 (令3)
438	玉川文化財研究所	小田原城総構 山王東第Ⅰ地点		2021 (令3)
439	玉川文化財研究所	穴部東久保遺跡跡第Ⅰ地点		2021 (令3)
440	小田原市教育委員会	別掘遺跡群—無御座候の村—	小田原の遺跡探訪シリーズ16	2021 (令3)
441	小田原市教育委員会	遺跡講演会「米を作ると社会が変わる? 中里遺跡の“弥生”生活の始まり」資料集		2021 (令3)
442	小田原市教育委員会	遺跡講演会「中里遺跡の米作り〜2200年前のヒミツ〜」補助冊子		2021 (令3)
443	相模考古学研究所	久野多古境遺跡—第Ⅴ地点 第1分冊—		2021 (令3)
444	相模考古学研究所	久野多古境遺跡—第Ⅵ地点—		2021 (令3)
445	玉川文化財研究所	久野下馬下遺跡第Ⅴ地点		2021 (令3)
446	株式会社 パスコ	久野山神下遺跡第Ⅸ地点	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書86	2021 (令3)
447	小田原市教育委員会	小八幡中沢遺跡第Ⅰ・Ⅱ地点	小田原市文化財調査報告書第199集	2022 (令4)

文献番号	著者・編者	題名	掲載誌名	発行年
448	小田原市教育委員会	小八幡酒匂境遺跡第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第200集	2022 (令4)
449	小田原市教育委員会	小田原城下欄干橋町遺跡第Ⅵ地点	小田原市文化財調査報告書第201集	2022 (令4)
450	小田原市教育委員会	別堀十二天遺跡第Ⅲ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅸ・Ⅺ地点	小田原市文化財調査報告書第202集	2022 (令4)
451	小田原市教育委員会	平成22年度試掘調査	小田原市文化財調査報告書第203集	2022 (令4)
452	小田原市教育委員会	小田原城下瓦長屋跡第Ⅱ地点	小田原市文化財調査報告書第204集	2022 (令4)
453	小田原市教育委員会	小田原城三の丸服部孝太郎邸跡第Ⅱ・Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第205集	2022 (令4)
454	かながわ考古学財団	小田原城三の丸杉浦平太夫邸跡第Ⅴ地点	かながわ考古学財団調査報告326	2022 (令4)
455	相模考古学研究所	久野多古境遺跡－第Ⅴ地点 第2分冊－		2022 (令4)
456	玉川文化財研究所	久野下馬下遺跡第Ⅵ地点	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書88	2022 (令4)
457	玉川文化財研究所	久野山神下遺跡第Ⅸ地点第2次調査 久野多古境遺跡第Ⅹ地点	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書95	2022 (令4)
458	珠流河国文化財調査研究所	千代北町遺跡第ⅩⅥ地点		2022 (令4)
459	珠流河国文化財調査研究所	千代東町遺跡第ⅩⅡ地点		2022 (令4)
460	珠流河国文化財調査研究所	成田諏訪脇遺跡第Ⅴ地点		2022 (令4)
461	珠流河国文化財調査研究所	別堀十二天遺跡第ⅩⅦ地点		2022 (令4)
462	小田原市教育委員会	令和3年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2022 (令4)
463	小田原市教育委員会	遺跡講演会「ホール下に広がる小田原藩重臣の武家屋敷」資料集		2022 (令4)
464	小田原市教育委員会	小船森遺跡－中村川流域に広がる遺跡－	小田原の遺跡探訪シリーズ17	2022 (令4)
465	アーケ・フィールドワークシステム	永塚町畑遺跡Ⅸ地点		2022 (令4)
466	玉川文化財研究所	久野北久保上遺跡第Ⅱ地点		2022 (令4)
467	玉川文化財研究所	久野北久保上遺跡第Ⅱ地点		2023 (令5)
468	小田原市教育委員会	小田原城下妙光寺旧境内遺跡第Ⅰ地点 小田原城下感応寺旧境内遺跡第Ⅱ・Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第206集	2023 (令5)
469	小田原市教育委員会	平成23・24・25年度試掘調査 (小田原城とその城下関連遺跡)	小田原市文化財調査報告書第207集	2023 (令5)
470	小田原市教育委員会	平成23・24・25年度試掘調査 (小田原市域の遺跡)	小田原市文化財調査報告書第208集	2023 (令5)
471	小田原市教育委員会	別堀十二天遺跡第ⅩⅢ・ⅩⅣ・ⅩⅤ地点	小田原市文化財調査報告書第209集	2023 (令5)
472	小田原市教育委員会	池上前畑遺跡第Ⅱ・Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第210集	2023 (令5)
473	小田原市教育委員会	小田原城三の丸東堀第Ⅺ地点	小田原市文化財調査報告書第211集	2023 (令5)
474	小田原市教育委員会	令和4年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2022 (令4)
475	小田原市教育委員会	小田原城とその城下一街道沿いのくらしー	小田原の遺跡探訪シリーズ18	2022 (令4)
476	小田原市教育委員会	遺跡講演会「縄文と弥生－考古学から見たくらしと心－」資料集		2022 (令4)
477	玉川文化財研究所	久野北窪山遺跡第Ⅱ地点		2024 (令6)
478	小田原市教育委員会	小田原城八幡山古郭御治曲輪東堀第Ⅱ地点・小田原城八幡山古郭東曲輪第Ⅱ地点・小田原城八幡山古郭宇八幡枝堀第Ⅲ地点・本曲輪北堀第Ⅰ地点・小田原城八幡山古郭三味線堀東堀第Ⅰ地点・小田原城古郭東曲輪南堀第Ⅰ地点・小田原城八幡山八幡北堀第Ⅰ地点	小田原市文化財調査報告書第212集	2024 (令6)
479	小田原市教育委員会	小田原城下香沼屋敷跡第Ⅸ地点 小田原城百姓曲輪第Ⅲ地点	小田原市文化財調査報告書第213集	2024 (令6)
480	小田原市教育委員会	平成26・27・28年度試掘調査 (小田原城とその城下関連遺跡)	小田原市文化財調査報告書第214集	2024 (令6)
481	小田原市教育委員会	平成26・27・28年度試掘調査 (小田原市域の遺跡)	小田原市文化財調査報告書第215集	2024 (令6)
482	小田原市教育委員会	小田原城三の丸井財天跡第Ⅵ・Ⅹ・Ⅺ地点	小田原市文化財調査報告書第216集	2024 (令6)
483	小田原市教育委員会	令和5年小田原市遺跡調査発表会発表要旨		2023 (令5)
484	小田原市教育委員会	小田原城三の丸一近世武家地とその下に広がる遺跡－	小田原の遺跡探訪シリーズ19	2024 (令6)

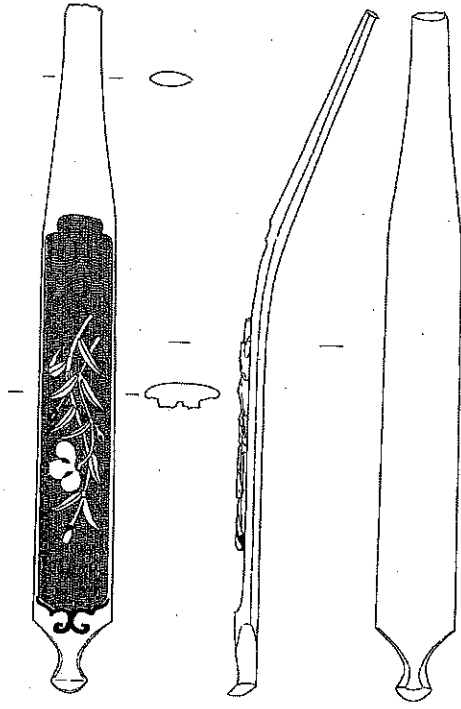
小田原の遺跡とその取り扱い手引き

～ 令和8年度(2026年度)小田原市遺跡分布地図附表 ～

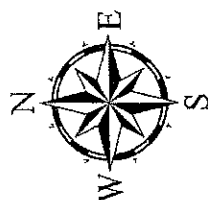
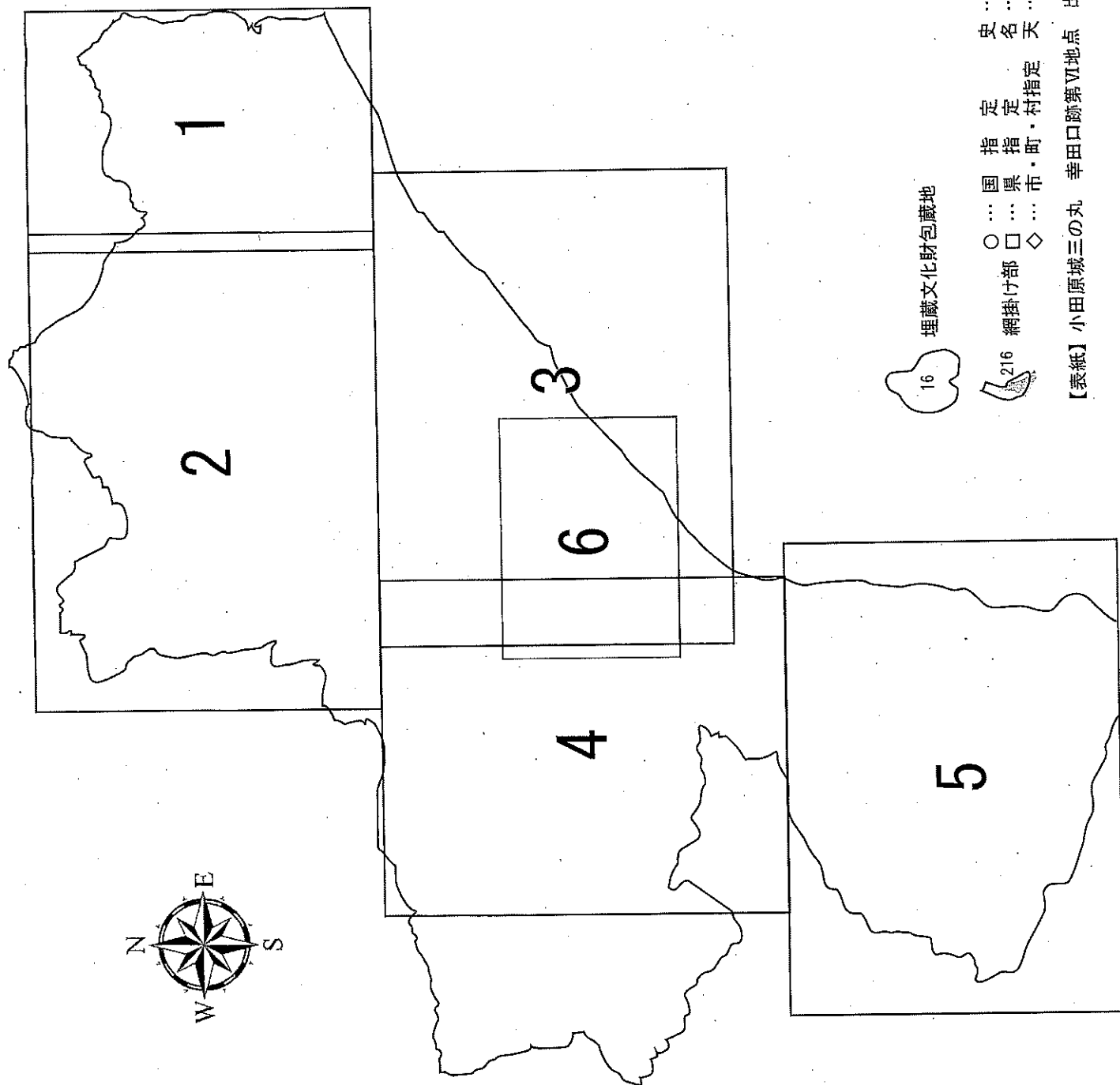
編集 小田原市文化部文化財課
発行 〒250-8555 小田原市荻窪 300 番地
TEL 0465-33-1715

URL : [//www.city.odawara.kanagawa.jp/index.html](http://www.city.odawara.kanagawa.jp/index.html)
E-mail : bunkazai@city.odawara.kanagawa.jp

小田原市遺跡分布地図



小田原市教育委員会
令和8年（2026年）9月

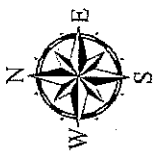


埋蔵文化財包蔵地

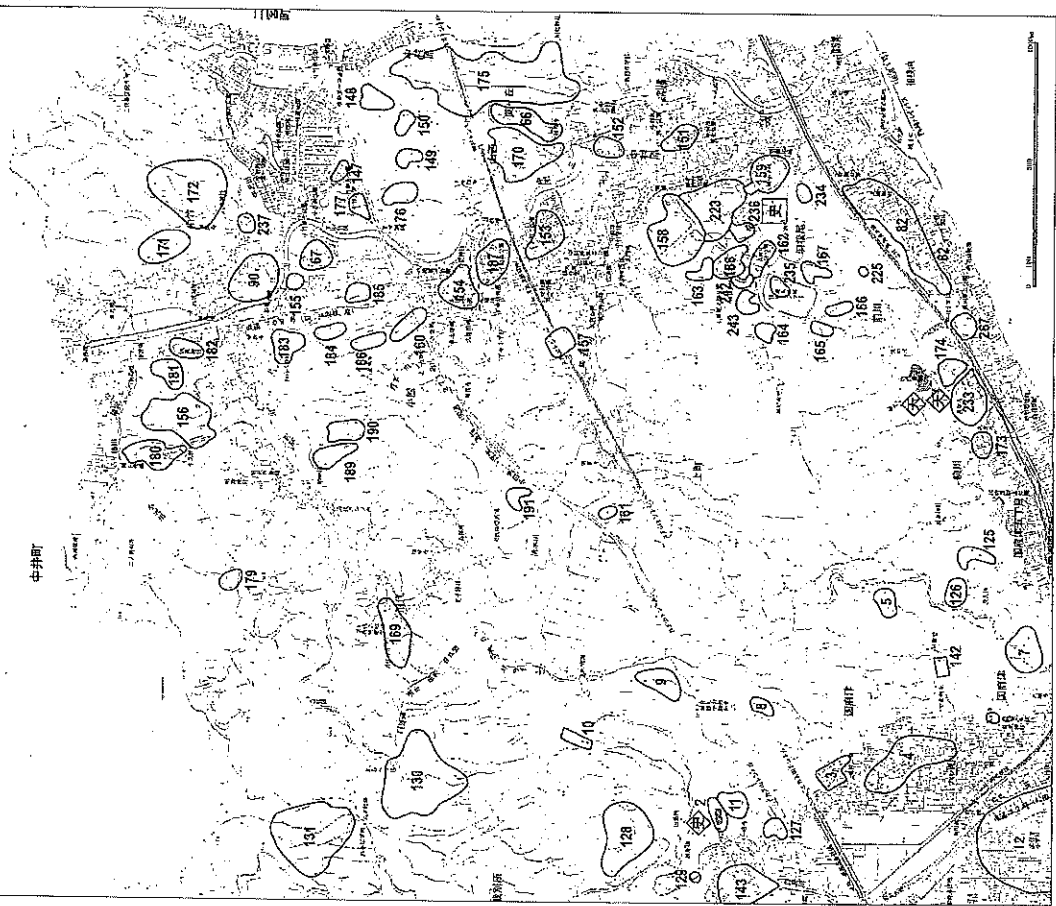


網掛け部 ○ … 国 指 定 史 跡
 □ … 県 指 定 史 名 … 勝
 ◇ … 市・町・村 指 定 史 名 天 然 記 念 物
 【表紙】小田原城三の丸 幸田口跡第Ⅵ地点 出土遺物（筭）





1



B

A

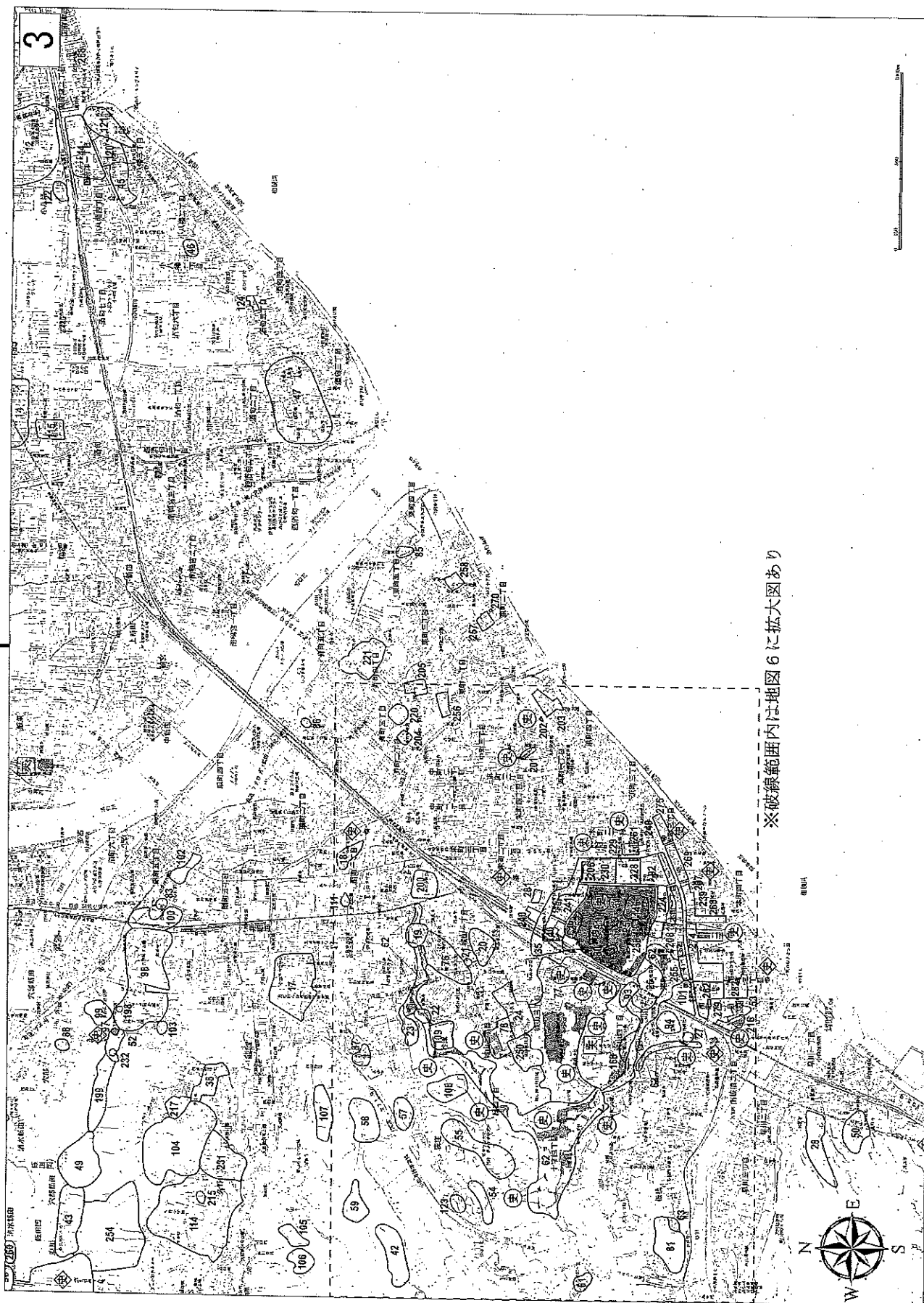


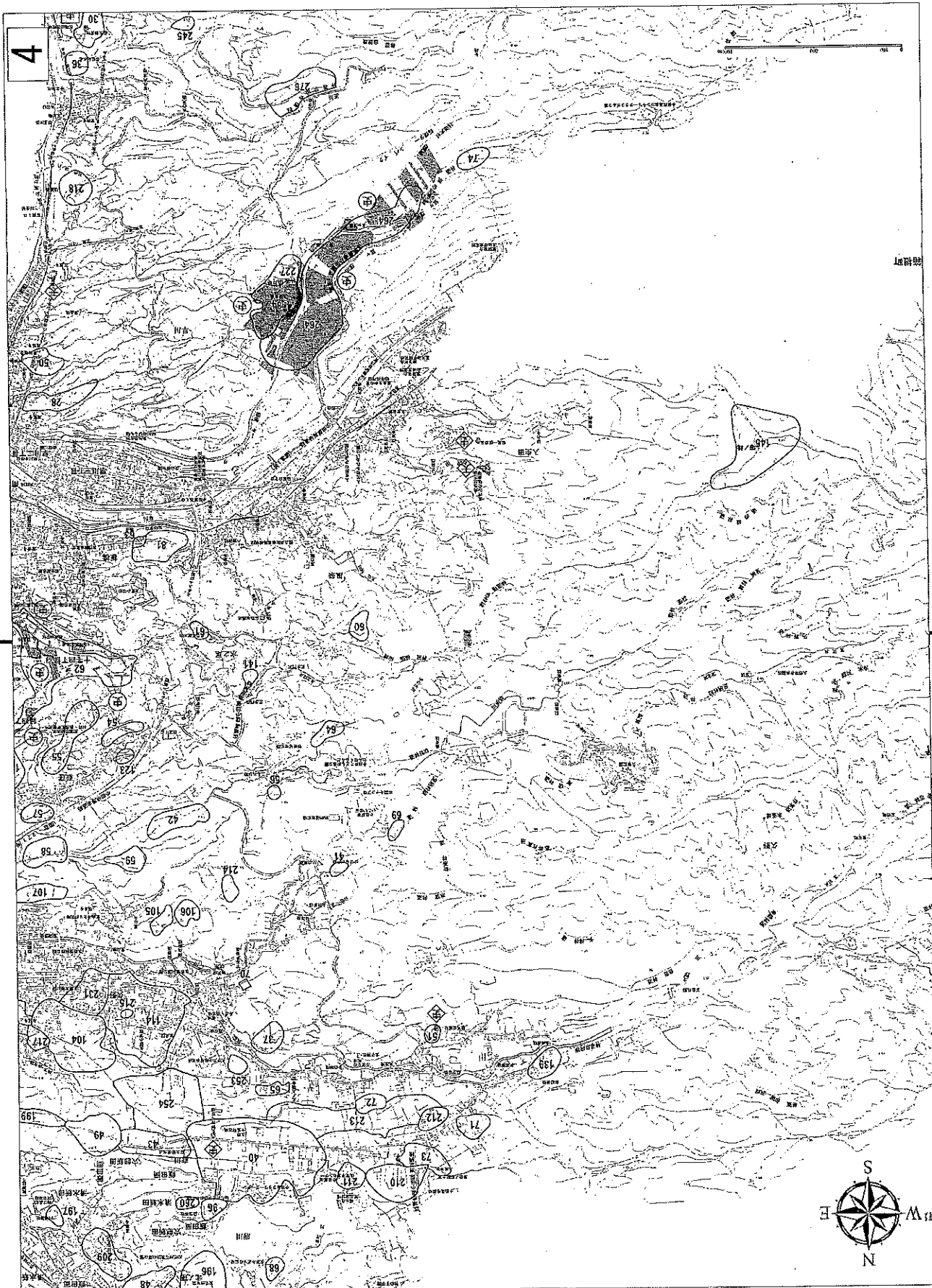
印能町



B

A



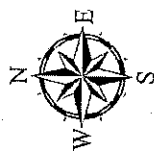


B

A

B

A

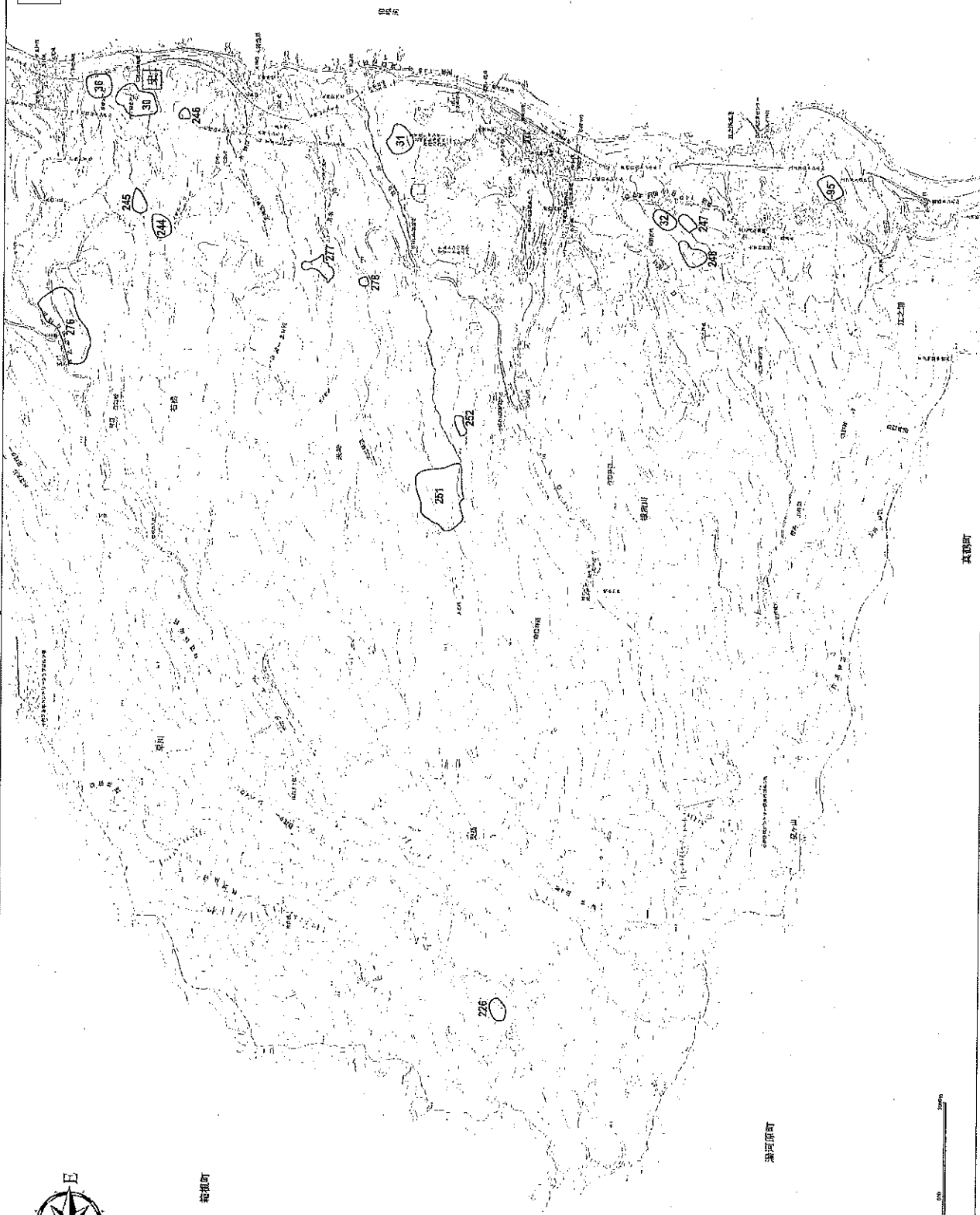


総領町

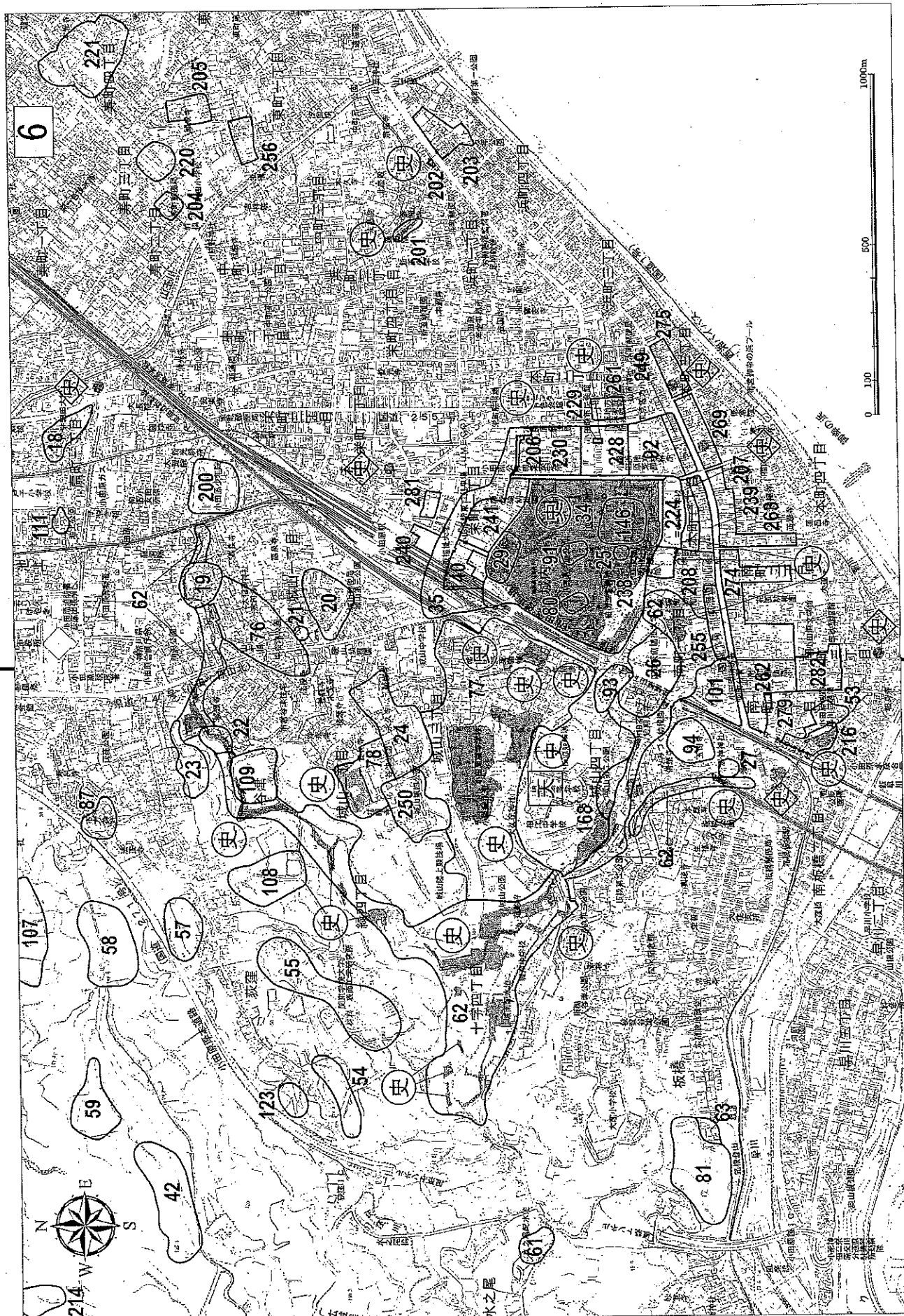
海軍部町



本町町



B



A

決算特別委員会請求資料 26 地域政策課

2025 年度の豊川小学校くるみルーム及び学校給食センター会議室の地域利用件数

施設名	R7												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
豊川小学校 くるみルーム	2	3	4	4	4	5	5	6	3	6	9	10	61
学校給食センター 会議室	4	4	5	1	2	1	2	7	1	1	2	1	31

2025 年度の豊川小学校くるみルーム及び学校給食センター会議室の登録団体一覧

【豊川小学校くるみルーム】 5 団体

豊川体育協会、豊川地区自治会連合会、豊川地区まちづくり委員会、豊川ソフトボールクラブ、豊川小学校 PTA

【学校給食センター会議室】 18 団体

豊川地区自治会連合会、豊川地区まちづくり委員会、成和自治会、豊川体育協会、桑原自治会、豊川地区民生委員児童委員協議会、豊川地区まちづくり委員会第 1 分科会、豊川地区社会福祉協議会、豊川地区子育てひろば だるまっ子、東成田自治会、飯泉 1 区自治会、飯泉 3 区自治会、飯泉 2 区自治会、豊川剣友会、豊川地区ボランティア会、豊川地区健康おだわら普及員、西成田自治会、富士見自治会

市民会館跡地等整備基本計画策定時の概算事業費のうち整備費の内訳

工事区分	摘要（エリア）	面積（㎡）	金額（千円）	備考
基盤整備	ウェルカムゾーン	1,200	37,000	造成・植栽
	くつろぎゾーン	2,600	49,000	造成・植栽
	駐車場ゾーン	1,800	35,000	造成
公園施設整備	ウェルカムゾーン	1,200	111,000	給水設備・雨水排水設備・汚水排水設備・電気設備・園路広場整備・サービス施設整備・管理施設整備
	くつろぎゾーン	2,600	241,000	給水設備・雨水排水設備・汚水排水設備・電気設備・園路広場整備・遊戯施設整備・サービス施設整備・管理施設整備
	駐車場ゾーン	1,800	123,000	雨水排水設備・電気設備・園路広場整備・管理施設整備
建築施設整備	くつろぎゾーン	280	384,000	非木造（S, RC, SRC, PCa造） 多目的スペース・トイレ・授乳室・倉庫・屋根下空間・太陽光発電
道路整備	北側道路	400	70,000	拡幅整備（幅員3m拡幅）
合計			1,050,000	税込み

決算特別委員会請求資料 29 デジタル推進課

地域ポイント事業及びスマートポール事業に係る令和5年度から令和7年度の経費
(委託料)について

	地域ポイント	スマートポール (商店街・わんぱくら んど・小田原漁港)	スマートポール (観光交流センター)	計
R5	144,190,415 円	181,500,000 円	58,003,000 円	383,693,415 円
R6	68,302,980 円	4,411,000 円	5,093,000 円	77,806,980 円
R7	46,461,803 円	3,399,000 円	3,553,000 円	53,413,803 円
計	258,955,198 円	189,310,000 円	66,649,000 円	514,914,198 円

指定管理業務年度報告書

			2025 年度
施設名	小田原三の丸ホール（小田原市民ホール）		
指定管理者名	小田原三の丸ホール芸術文化創造パートナーズ		
報告日	2026年 4月 30日	報告者	㈱タウンニュース社 沼田

1 管理業務の実施状況及び利用状況

(1) 開館状況

開館日数	開館日数	備考
335	30	

(2) 貸館の利用状況 ー詳細は【別紙1】利用状況ー

貸室	R7年度実績						前年実績		備考
	使用件数	開館区分数	使用区分数	人数	稼働率 (利用日数)	稼働率 (利用区分)	稼働率 (利用日数)	稼働率 (利用区分)	
大ホール	250	778	541	98,895	68.1%	69.5%	63.3%	67.0%	
楽屋A		778	393		49.3%	50.5%	44.8%	53.3%	
楽屋B		778	383		48.1%	49.2%	41.2%	47.8%	
楽屋C		778	359		45.1%	46.1%	34.0%	42.6%	
楽屋D		778	427		53.7%	54.9%	44.8%	51.1%	
楽屋E		778	402		50.4%	51.7%	44.8%	53.7%	
楽屋F		778	383		48.1%	49.2%	40.0%	48.8%	
小ホール	250	748	508	29,832	71.0%	67.9%	66.3%	64.5%	
楽屋G		748	306		39.1%	40.9%	35.2%	39.7%	
楽屋H		748	284		36.7%	38.0%	32.2%	36.5%	
楽屋I		748	334		44.5%	44.7%	41.8%	45.1%	
スタジオ	195	792	379	6,799	56.1%	47.9%	63.3%	51.0%	
展示室	247	270	241	33,645	71.9%	89.3%	68.7%	78.4%	
ギャラリー回廊1	120	336	120		35.8%	35.7%	35.8%	40.2%	
ギャラリー回廊2	104	336	104		31.0%	31.0%	50.1%	37.5%	
練習室A	420	1,328	622	1,087	86.0%	46.8%	88.4%	51.2%	
練習室B	390	1,339	451	842	75.8%	33.7%	84.8%	40.7%	
練習室C	325	1,339	387	797	63.9%	28.9%	53.1%	23.6%	
合計	2,301	14,178	6,624	171,897					

(3) 施設利用者へ向けた取り組み

実施日	内容・特記事項等	
4月1日	キャッシュレス決済のシステム変更	市で運用されていたシステム「POSレジ」から「AirPay」に変更
4月1日	大ホールホワイエ開放	大ホール未利用日に一般開放する事業を継続実施した
5月3日	北條五代祭り	一般来場者によるトイレ利用を想定し、清掃職員を増員
7月25日	東口・西口に掲示板設置	東西口の掲示物整理と広報力UPのため、突っ張りラック製の掲示板を設置
7月29日	「北條五代を大河ドラマに」サインブース設置	西口チラシラック横に「北條五代を大河ドラマに」サインブースを設置
8月25日	大ホール座席表案内（縦バナー）設置	大ホールホワイエで移動自立型の座席表の案内バナーを設置
12月12日	ジェンダーレス・オストメイトマークの設置	「みんなのトイレ」及び独立トイレにジェンダーレス・オストメイトマーク設置
12月20日	練習室利用者向けのベンチ設置	練習室内での飲食を禁止するため、室外に休憩用ベンチを設置
12月23日	ウォーター・サーバー設置	小田原市の協力により、夏のクール対策としてウォーターサーバーを設置
1月21日	キッズコーナーの騒音対応	静かにご利用いただくため、音源再生による案内をワイヤレスシステムで開始
3月22日	駐輪場拡張	駐輪場拡張のため、鉄パイプでラックを内製。白線や掲示板も設置
3月28日	観光PRコーナーの設営	観光PRコーナーを設営、モニターで小田原市の観光PR動画を開始

(4) 維持管理業務の実施状況 ー詳細は【別紙2】維持管理業務の実施状況ー

(5) その他の取り組み

実施日	内容・特記事項等	
12月17日	防災訓練実施	9時30分より通常営業日による防災訓練を館内スタッフのみにより実施。各現場での地震時の対応検証及び通報訓練、水消火器による消火訓練を実施。
3月16日	防災訓練実施	休館日を利用し、火災震災を想定した防災訓練を実施した。相日防災株式会社の立ち合いのもと、水消火器、消火栓使用についての講習も実施した。

2 利用料金の収入実績

(1) 利用料収入実績

令和7年度合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計
	4,407,190	5,882,427	4,023,695	4,454,967	4,282,320	3,159,810	26,210,409
51,970,136円（税込）	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期計
	3,991,383	4,903,690	4,777,839	1,789,025	4,177,816	6,119,974	25,759,727

3 自主企画事業の実施状況

(1) 令和7年度文化事業プログラム 詳細は【別紙3】自主企画事業の実施状況ニ

日程	事業区分	事業名	入場者数	会場
6月30日	文化事業実行委員会	市民ホール文化事業実行委員会事業 劇団四季「赤毛のアン」	1,041	大ホール
7月26日	広報協力	神奈川フィルオーケストラ・キャラバン	700	展示室
8月3日	自主事業	三の丸ホールの夏休み〜あつまれ！わくわく工房〜 ＜芸術文化体験ワークショップ事業＞ ＜担い手育成事業＞	300	展示室
8月11日	文化事業実行委員会	市民ホール文化事業実行委員会事業 シュロモ・ミンツ&東京都交響楽団公演〜ヴィヴァルディ&ピアノ 2つの四季〜	706	大ホール
9月20日	文化事業実行委員会	市民ホール文化事業実行委員会事業 BEGINコンサート	1,000	大ホール
11月10日	文化事業実行委員会	市民ホール文化事業実行委員会事業 文化講演会「柳家三三がこ案内〜小田原三の丸ホール寄席囲い物語〜」	468	大ホール
11月22日	文化事業実行委員会	市民ホール文化事業実行委員会事業 ムノツイル・プラスin 小田原三の丸ホール「STRAUSS シュトラウス」	607	大ホール
12月6日	文化事業実行委員会	市民ホール文化事業実行委員会事業 読売日本交響楽団 小田原公演「《情熱のチャイコフスキー》&《哀愁のラフマニノフ》」	1,100	大ホール
12月28日	自主事業	神奈川県民ホールがやってくる！「ファンタスティック・ガラコンサート 2025」 ＜多様で上質な芸術文化鑑賞事業＞	900	大ホール
2月8日	自主事業	柳家三三 小田原落語会 立春公演 ＜小田原ゆかりの鑑賞事業＞	600	大ホール
2月21日	自主事業	CRAZY KEN BAND華麗なるツアー2025-26 Presented by NISHIHARA SHOKAI ＜著名アーティストによる鑑賞事業＞	1,000	大ホール
3月7日〜15日	自主事業	アール・ド・ヴィーヴル展「響きあうアート」 ＜小田原ゆかりの鑑賞事業＞	1,080	展示室 回廊 スタジオ
3月7日	自主事業	DIVERSITY&INCLUSION おだわらダイバーシティ&インクルージョン 2026 ＜にぎわい・交流フェスティバル事業＞	130	小ホール
3月8日	自主事業	小田原音楽フェスティバル「ミュージックデイ」〜音楽が溢れる1日に〜みんなであそぼう！市民による第九演奏会〜白井英治さんに感謝を込めて〜 ＜にぎわい・交流フェスティバル事業＞	1,200	大ホール 小ホール スタジオ
3月11日	自主事業	市川團十郎特別公演 ＜多様で上質な芸術文化鑑賞事業＞	1,084	大ホール
3月13日	自主事業	神奈川県民ホール presents 青島広志&木原敏江「青島先生、少女マンガ界の貴婦人と語る」 ＜多様で上質な芸術文化鑑賞事業＞	700	大ホール
3月27日 〜29日	文化事業実行委員会	市民ホール文化事業実行委員会事業 劇場留学〜「モモ」と音楽の旅〜	736	小ホール

(2) 自社媒体による広報の取り組み 詳細は【別紙4】自社媒体による広報状況

取り組み	内容・特記事項等
タウンニュースへの掲載	小田原・箱根・湯河原・真鶴版 4/19号で 劇団四季「赤毛のアン」公演を広報（紙面掲載とウェブサイト掲出）
FMおだわら 番組「まぐがあいたら」放送	①4/4 4月全般的ホールイベントと三の丸周辺の情報を紹介（府川） ②4/10 第25回JAMCA日本男声合唱協会小田原演奏会を紹介（4/20大ホール利用） ③4/17 文化レポーター広目子（深野）さん（文レポ7号から国立印刷局小田原工場にフォーカス） ④4/24 ジュニア弦楽合奏団 舟山団長（4/29大ホール利用）

4 管理に係る経費の収支状況

(1) 収支状況 報告書は【別紙5】管理に係る経費の収支状況に記載ニ

5 施設の改善すべき事項がある場合の報告

報告事項は特にありません

(別紙1)

貸館の利用状況

(1) 【開館状況】

	年計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開館日数	335	28	29	28	29	29	28	29	28	26	26	26	29
閉館日数	30	2	2	2	2	2	2	2	2	5	5	2	2

(2) 【貸館の利用件数】

施設名	年計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大ホール	250	17	18	16	19	16	15	85	35	21	17	20	21
小ホール	250	18	24	16	20	20	17	23	27	22	16	22	25
スタジオ	195	12	16	18	11	12	14	22	22	18	9	18	23
展示室	247	23	19	23	17	19	19	22	25	19	17	23	21
ギャラリー回廊1	120	0	9	11	0	7	7	8	27	20	0	13	18
ギャラリー回廊2	104	0	9	24	0	7	0	8	23	13	0	2	18
練習室A	420	37	35	31	38	40	1	44	43	36	41	40	34
練習室B	390	38	33	34	32	39	29	35	34	31	26	32	27
練習室C	325	16	19	28	26	34	36	31	34	24	20	25	32
計	2301	161	182	201	163	194	138	228	270	204	146	195	219

(3) 【貸館の利用区分数】

施設名	開館区分		使用区分計											
	年計	年計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大ホール	778	541	41	45	34	39	39	35	66	65	46	36	44	51
楽屋A	778	393	21	38	24	23	19	18	53	45	37	32	35	48
楽屋B	778	383	25	35	24	23	19	15	49	42	39	32	35	45
楽屋C	778	359	16	31	17	26	26	21	49	41	32	32	33	35
楽屋D	778	427	27	41	21	30	33	23	53	51	38	30	35	45
楽屋E	778	402	24	43	19	23	29	23	46	55	33	32	31	44
楽屋F	778	383	24	36	15	22	29	26	48	48	30	32	31	42
小ホール	748	508	35	45	33	38	47	33	46	57	42	29	41	62
楽屋G	748	306	15	27	15	26	35	15	17	37	34	17	21	47
楽屋H	748	284	14	24	15	15	26	19	17	31	36	15	23	49
楽屋	748	334	16	31	20	24	37	22	21	40	34	16	22	51
スタジオ	792	379	23	32	43	16	25	20	41	43	35	13	39	49
展示室	270	241	17	19	23	17	19	19	22	25	19	17	23	21
ギャラリー回廊1	336	120	0	9	11	0	7	7	8	27	20	0	13	18
ギャラリー回廊2	336	104	0	9	24	0	7	0	8	23	13	0	2	18
練習室A	1328	622	47	47	41	48	55	56	63	60	49	56	52	48
練習室B	1339	451	42	35	38	34	46	37	41	39	36	29	39	35
練習室C	1339	387	20	24	31	29	38	43	40	38	32	25	29	38
計	14,178	6,624	407	571	448	433	536	432	688	767	605	443	548	746

(4) 【貸館の稼働率(利用日数)】

(5) 【貸館の稼働率(利用区分数)】

施設名	R7年度実績			前年実績			施設名	R7年度実績			前年実績		
	開館日数	使用日数	稼働率	開館日数	使用日数	稼働率		開館区分	使用区分	稼働率	開館区分	使用区分	稼働率
大ホール	335	228	68.1%	335	212	63.3%	大ホール	778	541	69.5%	760	509	67.0%
楽屋A	335	165	49.3%	335	150	44.8%	楽屋A	778	393	50.6%	760	405	53.3%
楽屋B	335	161	48.1%	335	138	41.2%	楽屋B	778	383	49.2%	760	363	47.8%
楽屋C	335	151	45.1%	335	114	34.0%	楽屋C	778	359	46.1%	760	324	42.6%
楽屋D	335	180	53.7%	335	150	44.8%	楽屋D	778	427	54.9%	760	388	51.1%
楽屋E	335	169	50.4%	335	160	47.8%	楽屋E	778	402	51.7%	760	408	53.7%
楽屋F	335	161	48.1%	335	134	40.0%	楽屋F	778	383	49.2%	760	371	48.8%
小ホール	335	238	71.0%	335	222	66.3%	小ホール	748	508	67.9%	740	477	64.5%
楽屋G	335	131	39.1%	335	118	35.2%	楽屋G	748	306	40.9%	740	294	39.7%
楽屋H	335	123	36.7%	335	108	32.2%	楽屋H	748	284	38.0%	740	270	36.5%
楽屋	335	149	44.5%	335	140	41.8%	楽屋	748	334	44.7%	740	334	45.1%
スタジオ	335	188	56.1%	335	212	63.3%	スタジオ	792	379	47.9%	841	429	51.0%
展示室	335	241	71.9%	335	230	68.7%	展示室	270	241	89.3%	273	214	78.4%
ギャラリー回廊1	335	120	35.8%	335	120	35.8%	ギャラリー回廊1	336	120	35.7%	336	135	40.2%
ギャラリー回廊2	335	104	31.0%	335	168	50.1%	ギャラリー回廊2	336	104	31.0%	336	126	37.5%
練習室A	335	288	86.0%	335	296	88.4%	練習室A	1,328	622	46.8%	1,340	686	51.2%
練習室B	335	254	75.8%	335	284	84.8%	練習室B	1,339	451	33.7%	1,340	546	40.7%
練習室C	335	214	63.9%	335	178	53.1%	練習室C	1,339	387	28.9%	1,341	316	23.6%

(1) 【貸館の利用人数】

施設名	年計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大ホール	98,895	6,686	5,533	7,416	8,580	6,623	7,110	14,119	9,322	8,397	7,767	8,410	8,932
小ホール	29,832	1,932	2,687	1,736	2,601	3,022	1,766	3,088	3,893	2,405	1,843	2,687	2,672
スタジオ	6,789	455	454	189	370	390	268	1,474	909	622	207	893	568
展示室	33,645	3,555	1,819	2,518	456	2,102	3,855	4,378	4,420	1,631	1,863	3,502	3,546
練習室A	1,087	78	52	63	102	87	70	225	71	57	90	86	106
練習室B	842	75	48	113	51	66	84	65	54	50	58	80	98
練習室C	797	44	47	55	63	68	111	123	79	43	52	59	63
計	171,897	12,825	10,640	12,090	12,213	12,358	13,264	23,472	18,248	13,205	11,880	15,717	15,985

(別紙2)

維持管理業務の実施状況

(1) 維持管理業務の実施状況

項目	内訳	法定	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
定期清掃業務	カーペット洗浄		年2回	○						○					
	床面洗浄		年2回		○						○				
	洗浄後ワックス塗布		年2回		○						○				
	ガラス清掃		年6回				○		○		○		○		○
レンタルマット	除塵レンタルマット交換		12ヶ月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
環境衛生管理業務	空気環境測定	法定	年6回		○		○		○		○		○		○
	害虫防除生息点検	法定	年2回						○						○
	建築物衛生管理技術者	法定	12ヶ月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	落下細菌分析業務	法定	年1回											○	
	尿石除去剤交換業務		年6回	○		○		○		○		○		○	
	ごみ収集運搬業務	法定	12ヶ月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	産業用廃棄物(汚泥)収集運搬処分業務	法定	年2回	○					○					○	
衛生設備管理業務	排水設備点検(1号排水口11箇所、副生成物12箇所)	法定	年2回					○						○	
	雑用水水質検査	法定	年6回		○		○		○		○		○		○
	受水槽清掃	法定	年1回											○	
	小規模貯水槽検査	法定	年1回											○	
	汚水槽清掃	法定	年2回				○							○	
	雑用水槽清掃		年1回											○	
	雑排水槽清掃	法定	年2回				○							○	
	雨水槽点検		年2回				○							○	
	給水・汚水等ポンプ点検		年2回				○							○	
	電気温水器点検		年1回									○			
	ガスマルチ給湯器点検		年1回									○			
	シャワーヘッド分解清掃		年1回									○			
音響照明舞台	雨水ろ過機点検		年2回				○							○	
	音響照明舞台機設備保守点検		年1回						○						
定期点検業務 (空調簡易点検)	室内機簡易点検	法定	年4回			○			○			○			○
	室外機簡易点検	法定	年4回			○			○			○			○
	空冷HPチラー(大ホール)簡易点検	法定	年4回			○			○			○			○
	空冷HPチラー(小ホール)簡易点検	法定	年4回			○			○			○			○
空調機定期点検	空冷HPチラー(大ホール)点検	法定	年1回					○							
	空冷HPチラー(小ホール)点検	法定	年1回					○							
	エアコン加湿機能清掃・点検		年2回								○				○
	一揮特定製品のフロン点検(3年に1回)	法定	1回/3年								○				
定期点検業務 (空調設備)	エアコンフィルター清掃・点検		年4回			○			○			○			○
	エアコンフィルター清掃(高所)※		年4回			○			○			○			○
	全熱交換型換気扇フィルター清掃・点検		年4回			○			○			○			○
	除塩フィルターユニット清掃・点検		年4回			○			○			○			○
	給排気ファン清掃		年1回				○								
	制気口清掃		年1回									○			

AHU点検業務	AHU定期点検			年2回			○						○			
	AHUプレフィルター清掃			年2回			○						○			
電気設備	電気設備管理業務	月次	法定	12ヶ月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		年次	法定	年1回												○
消防設備点検	検器点検		法定	年2回						○						○
	結合点検		法定	年1回						○						
防火対象物	防火対象物点検業務		法定	年1回						○						
自動ドア	自動ドア保守点検業務			年2回				○						○		
EV・ES0点検	エレベーター点検	遠隔	法定	12ヶ月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		巡回	法定	年4回		○			○			○			○	
	エスカレーター点検	遠隔	法定	12ヶ月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		巡回	法定	年4回		○			○			○			○	
植栽	植栽管理業務 剪定・芝刈			年5回			○	○	○	○		○				
機械警備	機械警備保守点検			12ヶ月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
構内電話	構内電話設備委託保守業務			年3回							○				○	
非常用発電機	非常用発電機保守点検業務			年2回			○						○			
自動制御設備	空調自動制御設備保守点検業務			年1回									○			
舞台保守点検	大ホール舞台保守			年2回						○					○	
	小ホール舞台保守			年2回						○					○	
音響保守点検	大ホール音響保守			年2回						○					○	
	小ホール音響保守			年2回						○					○	
照明保守点検	大ホール照明保守			年2回						○						○
	小ホール・スタジオ照明保守			年2回						○						○
ピアノ/保守点検	ピアノ/保守			年10回	○			○	○	○	○			○		
客席椅子	大ホール小ホール客席椅子保守点検業務			年1回					○						○	
移動式観客席	小ホール電動式移動観客席保守点検業務			年1回											○	
浄水器	浄水器フィルター点検業務			年1回				○								
	温水器点検			2年1回				○								
脱臭装置	天井埋め込み型オゾン脱臭装置保守点検			年1回						○						
建築設備	建築基準法12条に基づき法定点検		法定	年1回						○						
ピアノ/本体	ホールピアノ/保守点検			年1回	○											
ピアノ/庫	ピアノ庫加湿・除湿ユニット保守点検			年1回	○											
高所作業台	高所作業台保守点検			年1回				○								

(別紙3)

自主企画事業の実施状況

(1)【自主事業実績】(市民ホール文化事業実行委員会の委託事業も含む)

	事業名	開催日	時間	会場	参加人数	内容・特記事項等
1	市民ホール文化事業実行委員会事業 劇団四季「赤毛のアン」	6月30日	18:30～ 21:00	大ホール	1041	小田原ではほぼ初となる劇団四季公演を開催。兼ねてから要望があったが、平日夜公演にも関わらずチケットが完売したことから、期待の高さが伺えた。観客の割合は女性が大勢だったが、子どもも多く(18歳以下チケットの参加人数は71名)、満足度も高かった。*ここでの劇場の実施はあり
2	三の丸ホールの夏休み～あつまれ！わくわく工房～ ＜芸術文化体験ワークショップ事業＞ ＜担い手育成事業＞	8月3日	10:00～ 16:00	展示室	300	子どもから大人まで楽しめる体験型ワークショップとクラフト作品の展示・販売を行った。開催時間中は人の流れも途絶えることなく、親子でものづくりの楽しさを体験する夏休みならではの企画となった。また出席した小田原を中心に活動する作家同士の交流にも繋がった。
3	市民ホール文化事業実行委員会事業 シュロモ・ミンツ&東京都立楽団公演～ ヴィヴァルディ&ピアソラ 2つの四季～	8月11日	15:00～ 17:00	大ホール	706	ヴァイオリン界の巨匠・ミンツ氏と御寄楽セクション情報たちによる、ヴィヴァルディ&ピアソラの「四季」を演奏する室内楽コンサート。市内・県外からも観客が集まり、一生心に残る名演と好評を得た。また楽団体験、小田原高校弦楽部のリハ見学も観客拡大に繋がった。
4	市民ホール文化事業実行委員会事業 BEGINコンサート	9月20日	17:00～ 19:00	大ホール	1000	以前から事業を一緒に行っていたりホットスタッフ・プロモーションと市民ホール文化事業実行委員会との共催事業として実施。チケットも完売となり、BEGINファンには小田原での開催を喜ぶ声も届いた。ツアー2箇所目のため、準備・風気にも配慮もあったが、大きな問題はなかった。
5	市民ホール文化事業実行委員会事業 文化講演会「柳家三三がご案内～小田原三の丸ホール寄席曲い物語～」	11月10日	15:00～ 17:00	大ホール	468	三の丸ホール初の文化講演会を開催。ふるさと大使の柳家三三師匠と、三の丸ホールの専属曲い物語にこぎつた小橋右衛門氏による対談を行い、貴重な資料も公開しつつ、他に顔を見ない小田原ならではの貴重な講演会となった。2部には若手落語家による「おたわら寄席」も実施した。
6	市民ホール文化事業実行委員会事業 ムノツル・プラスin 小田原三の丸ホール 「STRAUS\$ \$ シュトラウス」	11月22日	14:00～ 16:00	大ホール	607	三の丸ホール文化事業として初のプラス公演を開催した。一流の演奏に加え、盛り盛り盛りのパフォーマンスで、プラスに馴染みのない人にとっても親しみやすい公演であった。18歳以下のチケット購入が約70枚と、多くの若い方にもお楽しみいただけた。電子チケットの導入したが、80枚以上の購入があったことから、今後の展開に繋がっていきたい。
7	市民ホール文化事業実行委員会事業 結成日本交響楽団 小田原公演「《情熱の チャイコフスキー》&《哀愁のラフマニ フ》」	12月6日	15:00～ 17:00	大ホール	1100	日本を代表するオーケストラの1つである読響によるコンサート。指揮者・海老原光とピアニスト・石井琢磨による名演と、読響によるサウンドは、大ホールの音の響きの良さを確認できるものとされ、出演者や調律師からも好評をいただいた。またこれまでのオーケストラ公演に比べ、チケット料金を上げたが、問題なく完売となった。
8	神奈川県民ホールがやってくる！「ファンタ スティック・ガラコンサート2025」 ＜多様で上質な芸術文化鑑賞事業＞	12月28日	15:00～ 17:00	大ホール	900	神奈川県民ホールが来てくれるに伴う休館のため、毎年恒例のガラコンサートを三の丸ホールで開催した。ミツ廣子(指揮)、上野水香(ヴァレエ)、鈴木大介(ギター)、神奈川県フィルハーモニー管弦楽団といった著名な出演者によるガラコンサートは、三の丸ホールの年末を華やかに締めくくった。
9	柳家三三 小田原落語会 立寄公演 ＜小田原ゆかりの鑑賞事業＞	2月8日	13:30～ 15:00	大ホール	600	小田原ゆかりの鑑賞事業として、小田原ふるさと大使・柳家三三師匠の落語会を開催した。ゲスト出演はロケット団(漫才)、スクイズ★ハジキーズ(長根三味線/お前子)。1階S席 4,000円・1階A席 3,000円・2階席 2,000円
10	CRAZY KEN BAND 華誕なるツアー 2025-26 Presented by NISHIHARA SHOKAI ＜著名アーティストによる鑑賞事業＞	2月21日	17:00～ 19:00	大ホール	1,000	著名アーティストによる鑑賞事業として、クレイジーケンバンドのコンサートを開催した。チケット完売し、全国からファンが訪れ、隔った。全席指定9800円
11	アール・ド・ヴィーヴル展「聞きあうア ート」 ＜小田原ゆかりの鑑賞事業＞	3月7日～ 15日	9:00～ 21:00	展示室・回 廊・スタジオ	1080	アール・ド・ヴィーヴルの多様な個性、絵画があるからこそそのオリジナリティーあふれる作品が展示されました。13日にはトークセッション「アートは社会を揺るがす」(18:00/スタジオ)を開催。作家の田口ランディ氏と美術家でアール・ド・ヴィーヴル理事の中津川浩章氏が出演しました。
12	DIVERSITY & INCLUSION おたわらダイ バーシティ&インクルージョン2026 ＜にぎわい・交流フェスティバル事業＞	3月7日	14:00～ 16:00	小ホール	130	アール・ド・ヴィーヴル展と連動し、ジェンダーギャップを考えるシンポジウムを開催。ジャーナリストの鈴木歌氏、アール・ド・ヴィーヴル理事の中津川浩章氏、萩原美由紀氏のオープニングトーク、文科省事務次官・増子宏氏による基調講演、劇「切れ縁のパレード～ジェンダーギャップ編～小田原シニア劇場 予リアクオールディーズ」の上演、漫画家の星波ユカリ氏らによる国際女性デー記念フェミニストトーク「私たち女性の『不自由』はどこからくるのか」を開催しました。
13	小田原音楽フェスティバル「ミュージックデ イ」～音楽が溢れる1日に～みんなでお う！市民による第九演奏会～白井英治さんに 感謝を込めて～ ＜にぎわい・交流フェスティバル事業＞	3月8日	14:00～ 16:20	大ホール 小ホール スタジオ	1200	市民による小田原音楽フェスティバル実行委員会との共催で、白井英治氏が指揮をとり、ソリストに砂川麻子氏、須賀さくら氏、ジョン・サンヨン氏、田中俊太郎氏、市民による小田原音楽フェスティバル合唱団・相洋高校吹奏楽部金管による第九の合唱を演奏しました。ミュージックデイならではの企画として、発声ワークショップ、リハール見学、市内3工局による弦楽路クリニック、にぎわい広場でのサブライズミニ演奏などを開催し、ホール全体が音楽に包まれる1日となった。

14	市川園十郎特別公演 ＜多様で上質な芸術文化鑑賞事業＞	3月11日	13:30～ 15:30	大ホール	1085	市川園十郎主演、大谷廣松、片岡市蔵、市川八重次らが出演する歌舞伎公演を開催しました。演目は平安絵巻から舞い降りたような気品と華やかのある姿で魅了する『源氏物語～夕顔～』、藤田原の代名詞として期待する荒事の素晴らしさ、江戸歌舞伎の力強さの伝わる『素戔嗚大蛇退治』『荒事結成化装盛装』が上演されました。
15	神奈川県民ホール presents 青島広市と木原敏江「青島先生、少女マンガ界の貴婦人と語る」 ＜多様で上質な芸術文化鑑賞事業＞	3月13日	15:00～ 17:00	大ホール	290	作曲家・ピアニストの青島広市氏を案内役に、少女マンガとクラシック音楽の深い関わりを、わかりやすく、本格的にひもとくレクチャーコンサートとして、少女マンガ界を代表する木原敏江氏をゲストに迎え、トークと演奏をお届けしました。「摩利と新吾」より持聖院第二機要演習戦をはじめ、木原氏の発想の源泉となったタルティーニやブラームスの名曲が演奏されました。
16	市民ホール文化事業実行委員会事業 劇場留学～「モモ」と音楽の旅～	3月27日	①19:00～ 21:00	小ホール	188	①キャストでゲネプロを行い、19時から本演を迎える。たくさんのお客さんにご来場いただき、ほどよい緊張感に包まれながら、良い初日を迎えることができた。総演後には、南十字店の鈴木美咲氏と川口智子氏によるアフタートークを実施した。
17		3月28日	②14:00～ 16:00 ③18:00～ 20:00	小ホール	306	②③キャストの初日であり、千鶴楽公演を迎える1日。①④キャストも緊張感を持って本番に臨み、昼、夜公演を行った。小さなハプニングもあったが、柔軟に対応することができた。夜公演後は、スズアコービーズ店の鈴木健介氏と川口智子氏によるアフタートークを行った。②206人 ③100人
18		3月29日	④13:00～ 15:00	小ホール	242	出演者・スタッフ一同で千鶴楽を迎えることができた。参加者やお客さんからも劇場留学第4弾や再演の要望が多くあった。総演後は劇場内はパジャマ作業を行い、出演者と一緒にスタッフはロビー打ち上げを実施した。約半年間、誰一人欠けることなく劇場留学を終えることができた。

劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 実施状況						
1	劇場留学 ワークショップ	6月20日	19:00～ 20:45	小ホール	38人	出演者募集に先駆け「はじめての劇場留学ワークショップ」を開催。川口智子（演出家）によるシアターゲームで体を動かしながらコミュニケーションを深め、木原敏江（振付家・ダンサー）がその場で振付いたダンスを皆で踊った。参加者は定員の30名を超え小学生～70代まで。
2	劇場留学 オーディション	8月22日～ 25日	各グループ 1時間程度	市役所7階会議室・小ホール	60人	公募出演者オーディション（二次審査）。7グループに分かれ、自己紹介、ダンス、歌唱、特技などの審査を行った。参加者からは募集したオーディション自体が楽しかったと感じが有り、審査員からは前年度と比べても非常にレベルの高く審査も大変だったという意見があった。
3	劇場留学 出演者説明会	9月25日	19:00～ 20:30	スタジオ	約35人	オーディション合格者がはじめて集まった。スケジュールや連絡方法、ハラスメント相談窓口の説明を事務局より、一緒に描き出していく心構えなどを川口さんより話していただいた。今年度は、未成年者の保護者だけの説明会も行い、保護者への理解・協力を仰いだ。
4	劇場留学 本読み＆写真撮影	10月18日	13:00～ 18:00	タウンニュースホール スタジオC	29人	プロの出演者も参加し、公募出演者と一緒に身体を動かすゲームをしながらか、コミュニケーションを深めた。上演台本の1部を読み、楽譜を弾く人の演奏披露も行った。プロのカメラマンによる広範囲撮影も行った。終了後、昨年度の『モモ』の上映会も行った。
5	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ プレ稽古	11月29日 11月30日	13:00～ 18:00	川東スタジオ センター・マロニエ 301会議室	延べ人数 約60名	公募出演者、プロのアーティスト、公演関係者と一緒に集まり、顔合わせを行った。徐々に稽古に慣れていくことを目的としたプレ稽古であるが、顔合わせ、振付、歌唱と進みながら、作品への理解とコミュニケーションを深めていった。
6	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ プレ稽古	12月13日 12月14日	13:00～ 18:00	川東スタジオ センター・マロニエ 301会議室	延べ人数 約60名	台詞の覚え方や言い方などを一人ひとり丁寧に確認していった。歌唱や振付の復習や、新たな楽曲の振付けなど進めていった。
7	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ プレ稽古	1月12日 1月17日	13:00～ 18:00	市役所7階 センター・マロニエ 301会議室	延べ人数 約60名	作曲家自らの歌唱、振付の披露、遊びを交えたお芝居の稽古を行った。1月17日には配役の発表も行い、本稽古までに台詞を覚えて本稽古に臨めるよう準備をした。
8	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	1月31日	10:00～ 18:00	市役所7階会議室	延べ人数 約30名	ストレッチで体をほぐしてから、踊りの復習や新しい曲の歌唱、台詞の確認を行う。第1章を皆で即興でつくって稽古を行った。
9	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	2月1日	10:00～ 18:00	市役所7階会議室	約30人	歌唱指導の西野誠さんによる歌唱稽古を中心に稽古を行った。発声練習や楽曲ごとに指導をいただき、物語の理解を深めた。また第5章をみんなで即興でつくってみた。
10	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	2月7日	10:00～ 18:00	市役所7階会議室	約30人	フーシーさんとXYQのシーンの振付稽古を行った。午後は吊り橋ゲームを行い、即興で演じること、見ることで芝居力を養った。
11	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	2月11日	10:00～ 18:00	横浜交流センターイベントスペース・三の丸ホール フラスコ	約30人	古今東西の劇場の在り方を写真を見ながら学び、物語に登場する「劇場」への理解を深めていった。午後は自分たちで決めたテーマで会議をしてみよう模擬会議で、会議のシーンの稽古に繋がっていった。
12	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	2月14日	10:00～ 18:00	市役所7階会議室	約30人	覚えてる通りに踊るだけではなく、お芝居の中での踊りであることを意識して稽古を行った。割り当てられた生き物になりきった遊び稽古であるが、場面転換をやってみることで、実際のシーンの稽古につなげていった。
13	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	2月15日	10:00～ 18:00	タウンニュースホール スタジオ	約30人	第5章を通すことを中心に稽古を行った。インドネシアの価値「ケチャ」を体験することで、集中心と一体感を養った。皆でト音記号を読み解く稽古を行い、物語の理解も深めていった。
14	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	2月21日	10:00～ 18:00	市役所7階会議室	約30人	歌唱指導の西野誠さんによる歌唱稽古を1日行った。楽曲ごとに行うことで、一人ひとり丁寧に指導を行った。また、同時に振付助手の林田海里さんによるダンス稽古も行った。
15	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	2月22日	10:00～ 18:00	市役所8階会議室	約30人	ブラインドワークを行い、お芝居をする上で大切な視覚以外の聴覚・触覚・嗅覚を養い、出演者同士の信頼関係も築いた。第3部の稽古では、台詞の確認を行った。
16	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	2月23日	10:00～ 18:00	市役所7階会議室	約30人	国産LINE-ICFが制作の邦画の劇場フィルム『彼らがにげていたもの（原題：What They Took With Them's List）』を視聴し、本作を劇場で上演する意味を考えた。その後は各グループに分かれて、シーンをつくっていった。

17	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	2月28日	10:00～ 18:00	市役所7階 会議室	約30人	パミリや本番で使う小道具、高橋牧さんの生演奏が入った稽古が始まった。林田海里さんによるダンス練習、高橋牧さんによる歌唱稽古、川口智子さんによるお芝居の稽古など、いくつかのチームに分かれて行い、限られた稽古時間を有効に使った。
18	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	3月1日	10:00～ 18:00	市役所7階 会議室	約30人	2章の二ノと二ノコのケンカのシーンの稽古やダンス稽古などを並行して行った。冒頭から5章までを繋げての稽古と、もう一つのキャストで冒頭から7章までを繋げて稽古した。
19	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	3月7日	10:00～ 18:00	TNホールス タジオ	約30人	振付の木原浩太氏にダンス練習の成果発表を行った。「法廷ソング」の振付けが追加となった。歌唱指導の西野誠氏による歌唱稽古では、出演者の特色や個性を活かした指導があった。
20	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	3月8日	10:00～ 18:00	市役所7階 会議室	約30人	上演で実際に使用するコートと帽子を着用しての稽古がスタート。昨日新しく振付けのついた楽曲を中心に稽古を行う。稽古後半は、冒頭から第2部の最後までを繋げての稽古をキャストを変えて2回行った。
21	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	3月14日	10:00～ 18:00	市役所7階 会議室	約30人	「ファストフードレストラン・二ノ」の振付けが追加、皆で確認した。1章から19章まで（全体で21章）を通ず稽古を行う。通し後は一人ひとりがよくできたところ、できなかったところを考え、公費出演者自ら、演出家の川口智子氏と話した。
22	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	3月16日	10:00～ 18:00	生涯学習セン ターけやき ホール	約40人	舞台監督の伊東龍彦氏が本日から参加。伊東氏による舞台美術（場ミ）の説明からはじまった。何曲かダンス練習と残りの2章の稽古を行い、冒頭から最後までを通ず稽古をキャストを変えて2回行った。稽古後には、舞台監督、音響、照明スタッフも参加し、打ち合わせを行った。
23	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	3月16日	17:30～ 22:00	市役所7階 会議室	約30人	平日夜稽古では、公費出演者のみの参加なので、通し稽古は行わず、昨日の通し稽古で課題となった場面やダンスを繰り返し稽古した。
24	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	3月18日	18:00～ 22:00	市役所7階 会議室	約30人	各場面をより際立って稽古していくことで、出演者の不安も解消していきま す。また、自分たちだけでこのシーンをつくりあげる意識と、責任が生まれる ことで、作品全体のブラッシュアップにもつながった。
25	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	3月19日	18:00～ 22:00	市役所7階 会議室	約30人	平日夜稽古最終日。仕事や学校終わりのため、心身ともに疲労はありつつ も、短い時間で集中して稽古を積み重ねていくことができた。 課題の場面にも、出演者もクリエイティブスタッフも諦めずに粘って稽古を 繰り返した。
26	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	3月20日	10:00～ 18:00	市役所7階 会議室	約30人	通し稽古に向けて、気になる箇所を復習した。衣裳を着ての通し稽古をキャ ストを変えて2回行った。歌唱指導の西野誠氏やプロ出演者から、先週末から の変化を褒められた。通し稽古をしてみて作品の解像度が上がった。
27	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	3月21日	10:00～ 18:00	川東マロニエ ホール	約30人	本番と同じ舞台美術で稽古をするため、午前中はスタッフによって舞台美術 を組み、音響も本番と同じようスピーカーを仕込んだ。稽古は午後から開 始。舞台監督の伊東龍彦さんより舞台美術の説明を受け、安全に稽古ができ るよう座当たりからはじめ、通し稽古を行った。
28	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 稽古	3月22日	10:00～ 18:00	川東マロニエ ホール	約30人	もう一つのキャストで座当たりを行い、通し稽古を行った。最後は劇場入りし てからのスケジュールの説明も行い、稽古までの稽古は最後となった。そ 稽古後、スタッフは撤収作業を行った。
29	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 劇場仕込み	3月23日	10:00～ 22:00	小ホール	約20人	各セクションのスタッフがあつまり、劇場仕込みを行った。
30	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 仕込み・座当たり	3月24日	9:00～ 22:00	小ホール	約30人	昨日に引き続き、各セクションが作品をつくりあげていく作業を行った。タ 方から出演者も入り、劇場内や美術、機材などの安全のための説明を受け、 ②③キャストで座当たりを行った。
31	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ 仕込み・座当たり	3月25日	9:00～ 22:00	小ホール	約30人	各セクション作品をつくりあげていくための作業を引き続き行った。夕方 から出演者も入り、昨日の座当たりの続きを行った。出演者の安全と、各セ クションのスタッフがテクニカルを確認していくための上履のために欠かせな い稽古である。
32	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ グネプロ・座当たり	3月26日	9:00～ 22:00	小ホール	約30人	午前中は照明を中心に、スタッフの最終作業を行った。午後から出演者が入 り、②③キャストでグネプロを行った。その後は、①④キャストでの座当た りを行った。集中力が必要な1日となった。
33	劇場留学～「モモ」と音楽の旅～ グネプロ	3月27日	9:00～ 22:00	小ホール	約50人	本番当日、①④キャストでグネプロを行った。いよいよ18時から本番を迎 えた。

(別紙4)

自社媒体による広報状況

(1) 【自主事業実績】(市民ホール文化事業実行委員会の委託事業も含む)

	タウンニュースへの掲載	FMおだわら番組「まくがあたり」放送
4月	●小田原・箱根・湯河原・真鶴版4/19号で 劇団四季「赤毛のアン」公演を広報 (紙面掲載とウェブサイト掲載)	①4/4 4月全般的ホールイベントと三の丸周辺の情報を紹介 (府川) ②4/10 第25回JAMCAB日本男声合唱協会小田原演奏会を紹介 (4/20大ホール利用) ③4/17 文化レポーター・広目子 (深野) さん (文レポ7号から国立印刷局小田原工場にフォーカス) ④4/24 ジュニア弦楽合奏団 舟山園長 (4/29大ホール利用)
5月	●小田原・箱根・湯河原・真鶴版および足柄版5/24号、川崎・幸区版および伊勢原版5/30号で「シュロモ・ミンツ」公演を広報 (紙面掲載とウェブサイト、提携キュレーションサイトで掲載)	①5/1 コーロ・ふるふれい指揮者 杉山範雄 (声楽家) さん (5/10大ホール利用) ②5/8 酒匂ジョイフルクワイヤー 柏木悦子さん、五十嵐尚美さん (5/25大ホール利用) ③5/15 文化レポーター・備前能満 (びんどうよしみつ) ※池田啓司さん (市民企画の公演について) ④5/22 コモコンVII 岡松理香さん (プロジェクト・コモキエ代表) (6/14大ホール利用) ⑤5/29 かちめコンサート事務局 山田浩子さん、深野彰
6月	●6/5号「町田版」「横浜緑区版」「八王子版」、6/12「相模原緑区版」、6/13号「厚木・愛川・清川版」「川崎宮前版」、6/27「藤沢版」で「シュロモ・ミンツ」東京交響楽団メンバー2つの四季公演を広報 (紙面掲載とウェブサイト、提携キュレーションサイトで掲載)	①6/6 サークルDON 石塚幸男さん (6/11-17展示室利用) ②6/12 小田原フィルハーモニー交響楽団・齋藤隆夫さん (6/29大ホール利用) ③6/19 三の丸事業担当 森田百合花、小林巨人 (8/11文化事業 シュロモ・ミンツと都響による二つの四季プロモーション) ④6/26 文化レポーター 備前能満 (びんどうよしみつ) ※池田啓司さん
7月	●「シュロモ・ミンツ」東京交響楽団メンバー2つの四季公演：7/5号「奈野版」、7/16号「多摩版」「麻生区版」、7/29号「都筑版」、7/30号「さがみはら南区版」(紙面掲載とウェブサイト、提携キュレーションサイトで掲載) ●「劇場留学モモ」オーディション募集と俳優決定を7/11号および7/29号「小田原・湯河原・真鶴版」掲載 ●7/21号「小田原・湯河原・真鶴版」で「三の丸情報コーナー」掲載	①7/3 小田原音楽連盟の白井彩さん (7/6小ホール利用) ②7/10 事業担当の森田と小林が劇場留学モモのオーディション募集を告知 ③7/17 神奈川フィルハーモニー管弦楽団の広報担当者様 (7/26大ホール共催) ④7/24 文化レポーター：じんちゃん (神馬純江さん) 「あの夏の絵」、子ども向け等のコンサートを取材して紹介 など
8月	●「劇場留学モモ」俳優決定記事 8/2号の「小田原・湯河原・真鶴版」で掲載 ●文化事業「ムノツイル・プラス」「読売日本交響楽団公演」について、8/30号「小田原・湯河原・真鶴版」で掲載	①8/7 第21回外郎売りの口上まつり (8/24) について (出演/同研究会・城カース (大人メンバー) 代表：太田雅江さん) ②8/14 8/25から三の丸ホール、市内各所で開催された『現代美術展 小田原ビエンナーレ2025「指標 II」』について(出演/飯室哲也さん小田原ビエンナーレ実行委員会代表) ③8/21 文化レポーター目線での地域文化、移住等について (事業担当：小林)
9月	●文化事業実行委員会主催/BEGIN公演情報 (9/6号小田原・湯河原・真鶴版) ●文化講演会「柳家三三がご案内 小田原三の丸ホール寄席囲い物語」告知 (9/27号小田原・湯河原・真鶴版)	④9/4 今後の文化事業について/読響公演を中心に (事業担当：小林) ⑤9/11 今後の文化事業について/文化講演会を中心に (事業担当：森田、小林) ⑥9/18 8月の市民ホール「戦後80年」と「平和」に関する3つの実行委員に関わった市民としての立場からお話 (出演/文化レポーター・予史重さん) ⑦9/25 ①三の丸の寄席囲いについて (出演/三の丸館)
10月	●文化講演会「柳家三三がご案内 小田原三の丸ホール寄席囲い物語」読者プレゼント募集記事 (10/18号小田原・湯河原・真鶴版、足柄版) ●三の丸情報コーナー：ムノツイル・プラス告知、読響告知 (10/25号小田原・湯河原・真鶴版)	⑧10/2 今後の文化事業について/ムノツイル・プラス公演を中心に (事業担当：森田、小林) ⑨10/9 小田原医師会合唱団 第15回定期演奏会について (出演/同団の指揮・指導者 山田浩子さん) ⑩10/16 テーマ：「話芸で聴く、小田原の物語、あれこれ」 神田伯山『小田原遺恨相撲』、落語『抜け雀』『小間物屋政談』、講談『小田原遺恨相撲』、浪曲『道徳』『小田原情け相撲』など(出演/文)
11月	●「ムノツイル・プラス公演告知」(11/1小田原・湯河原・真鶴版、11/6多摩版、11/7厚木・愛川・清川版、海老名・座間・綾瀬版、11/8足柄版、11/13号横浜都筑区版、横浜港南区・栄区版、横浜金沢区・磯子区版、町田版、さがみはら緑区版、11/14奈野版、11/21厚木・愛川・清川版) =計13エリア ●三の丸情報コーナー：市川園十郎特別公演、劇場留学モモ (11/29号小田原・湯河原・真鶴版)	⑪11/6 「第7回フォトクラブ風 写真展」(出演/代表の加藤様、事務局の小宮様) ⑫11/13 ムノツイル・プラス公演を中心に 文化事業について (出演/事業チームの森田・小林) ⑬11/20 テーマ：「昭和100年 小田原の文化活動について」(出演/文化レポーター・備前能満さん) ⑭11/27 小田原フィルハーモニー交響楽団 第132回定期演奏会 (出演/齋藤隆夫様)

12月	<p>●三の丸情報コーナー：劇場留学モモ本番へ向け稽古本格化、2025年の文化事業振り返り（12/27号小田原・湯河原・真鶴版）</p>	<p>①12/4 「Sirius Music Party! In Odawara (12/20小ホール)」(出演/主催者CANVAS佐々木様) ②12/11 テーマ：今年の活動のまとめと来年の展望(出演/文化レポーター・予史重さん) ③12/18 劇場留学第3弾モモについて(事業チーム森田&小林) ④12/25 三の丸ホール文化事業振り返り(事業チーム森田&小林)</p>
1月	<p>●三の丸情報コーナー：劇場留学モモ 公募出演者紹介(1/26号小田原・湯河原・真鶴版)</p>	<p>①1/8 ち、なぜ、有樹・麗華が必要とされているのか〜コウノトリが教えてくれたもの〜 (1/26小ホール講演会)(出演：小田原有機、星野さん) ②1/15 劇場留学モモ(出演/公募出演者・土屋さん、事業チーム・森田) ③1/22 かもめコンサート(2/22)、レセプションスト講習会(2/15)について (出演/文化レポーター・じんちゃん・神馬さん)</p>
2月	<p>●三の丸情報コーナー：劇場留学モモ 演出・川口智子さん紹介(2/28号小田原・湯河原・真鶴版) ●秦野版2/27号・劇場留学モモ、スロヴァキアフィル告知 ●小田原・湯河原・真鶴版2/28号 スロヴァキアフィル来日公演告知</p>	<p>①2/5 2/3スタジオ行事「楽園の小さな庭〜歌と中世楽器で綴る聖なる時間〜」について (出演：おだわら古楽代表 井上美鈴さん) ②2/12 劇場留学モモ(出演/公募出演者の松村はぐみさん(最年少参加・小1)、事業チーム・森田) ③2/19 かもめコンサート(2/22 今回からゆかりの"石井敬さん"の名前をかぶせる) (出演/文化レポーター・広目子(こうもくし)/深野さん)</p>
3月	<p>●三の丸情報コーナー：劇場留学モモ プロ俳優陣を紹介(3/21号小田原・湯河原・真鶴版) ●定柄版3/14号・劇場留学モモ告知 ●小田原・湯河原・真鶴版3/28号 三の丸ホール市民アンケート</p>	<p>①3/5 劇場留学モモの進捗報告と今後の文化事業について(三の丸事業チーム 森田・小林) ②3/12 劇場留学モモ(出演/公募出演者の館野千鶴さん(モモ制作チームより・小林) ③3/19 小田原文化レポーター・備前能満(びんどろよしみつ)さん【おだわらカルチャーアワード2025】に出場して ④3/26 三の丸広報の府川と渡邊佳奈が出演 いよいよ明日からのモモと今後の注目行事について大いに語る</p>

令和7年度 収支報告書

【収入】

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	特記事項
特定事業費	18,958,000	18,958,000	18,958,000	18,958,000	18,958,000	18,958,000	18,958,000	18,958,000	18,958,000	18,958,000	18,958,000	18,958,000	227,496,000	
施設利用料収入	4,407,190	5,882,427	4,023,695	4,454,967	4,282,320	3,159,810	3,991,383	4,903,690	4,777,839	1,789,025	4,177,816	6,119,974	51,970,136	
収入合計	23,365,190	24,840,427	22,981,695	23,412,967	23,240,320	22,117,810	22,949,383	23,861,690	23,735,839	20,747,025	23,135,816	25,077,974	328,050,436	

【支出】

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	特記事項
人件費・管理費	4,318,603	6,124,527	7,890,131	5,177,271	6,195,768	6,195,511	6,196,383	6,186,208	6,182,627	5,870,185	6,086,108	6,108,088	73,531,408	

事務費	1,730,251	402,082	276,783	580,557	490,313	474,749	414,583	510,531	473,148	491,101	451,260	1,072,214	7,367,582	
-----	-----------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------	-----------	--

支払利息	2310400	2310400	2310400	2310400	2310400	2310400	2310400	2310400	2310400	2310400	2310400	2310400	27,724,800	
------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	------------	--

施設維持管理費	5,323,100	5,288,000	7,502,750	6,177,506	7,217,834	6,262,801	6,026,880	6,026,880	6,111,690	6,087,380	6,283,380	6,160,990	74,470,491	
---------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------	--

舞台製作管理費	3,843,400	3,843,400	3,843,400	3,843,400	3,843,400	3,843,400	3,843,400	3,843,400	3,843,400	3,843,400	3,843,400	3,843,400	46,120,800	
---------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------	--

光熱水費	777,535	1,621,523	2,146,279	2,872,792	3,498,490	3,085,431	2,607,712	2,084,010	2,259,600	2,246,702	2,959,677	2,941,500	29,108,251	
------	---------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------	--

自主事業費	660,000	660,000	664,632	681,938	662,880	660,000	661,100	677,130	660,000	660,000	661,400	9,957,493	17,266,558	
-------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------	------------	--

委託事業費	39,335	137,260	57,910	83,687,729	3,192,436	267,704	71,049	6,394,940	9,286,809	67,852	317,852	8,463,244	36,665,120	
-------	--------	---------	--------	------------	-----------	---------	--------	-----------	-----------	--------	---------	-----------	------------	--

租税公課費	870,783	1,008,946	578,927	768,857	505,880	438,540	585,191	814,476	846,702	447,673	630,513	1,145,649	8,643,137	施設維持費
-------	---------	-----------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------	-----------	-------

支出合計	19,873,407	21,398,148	25,271,212	31,781,750	27,915,381	23,948,536	22,716,698	28,847,975	31,974,376	22,024,693	23,543,988	42,002,978	320,899,142	
------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	-------------	--

収支合計	3,491,043	3,442,279	-2,189,517	-4,567	-1,120,185	-1,830,726	-316,575	-1,751,843	-1,094,020	-1,221,369	-366,617	-3,250,728	-7,151,294	
------	-----------	-----------	------------	--------	------------	------------	----------	------------	------------	------------	----------	------------	------------	--

指定施設 評価シート（令和7年度）

施設名	小田原市民ホール	部局	文化部	課室	文化政策課
指定管理者の名称	小田原三の丸ホール芸術文化創造 パートナーズ	指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日		

1 概要

（1）施設の概要（所在地、設置目的、開設年月、規模・構造等）

【小田原市民ホール・三の丸ホール】

所在地：小田原市本町一丁目7番50号

設置目的：芸術文化創造の拠点として市民の芸術文化活動を推進するとともに、交流活動の機会を提供し、これらによるまちのにぎわいの創出を図ることにより、芸術文化の振興並びにまちなかの回遊性の向上及びまちの活性化に寄与するため。

竣工年月：令和3年3月31日 開館年月：令和3年9月5日

敷地面積：9,820.25 m² 建築面積：5,078.67 m² 延床面積：8,466.48 m²

構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造/地下1階 地上4階

（2）指定管理者の概要（所在地、業務内容、従業員数、経営状況等）

小田原三の丸ホール芸術文化創造パートナーズ

（代表企業）・株式会社タウンニュース社

所在地：横浜市青葉区荏田西2-1-3

業務内容：事業体の事務局、経営管理、広報、事業企画、市との交渉窓口

従業員数：191名 経営状況：問題なし

（構成企業）・一般財団法人 小田原市事業協会

所在地：小田原市南町一丁目1番40号

業務内容：施設運営のコンサルティング、市との交渉窓口、受付業務、市民活動団体、コミュニティとの連携・コーディネート

従業員数：119名 経営状況：問題なし

・株式会社 オーピーエム管財

所在地：小田原市風祭72-1

業務内容：清掃、環境衛生管理、建物設備の保守点検、警備

従業員数：344名 経営状況：問題なし

・FM小田原株式会社

所在地：小田原市荻窪300番地 小田原市役所一階

業務内容：自主企画事業の企画・制作・コンサルティング

従業員数：2名 経営状況：要改善

2 実績（令和7年度）

（1）実施事業（提供しているサービス、既存の実施事業、指定管理者の自主事業、利用者意見の取得や反映状況）

- （1）小田原市民ホール条例に規定する次の事項
- ア 市民ホールの施設及び設備を住民の利用に供すること。
 - イ 芸術文化の振興に関する事業の企画及び実施に関すること。
 - ウ 観光、国際交流、福祉、教育、産業等との連携によるまちのにぎわいを創出する取り組みに関すること。
- （2）利用の許可及び取り消し、その他市民ホールの利用に関すること。
- （3）利用料金の徴収、減免及び還付に関すること。
- （4）市民ホールの施設及び付属設備の維持管理に関すること。
- （5）施設の設置目的を達する範囲かつ指定業務の実施を妨げない範囲における、指定管理者による自主的な事業に関すること。

【令和7年度 自主事業の内容】

市民ホール文化事業実行委員会主催の「市民ホール文化事業プログラム」の業務受託と、指定管理者としての企画事業を並行して実施。また、市内の芸術文化のすそ野を広げるワークショップ・担い手育成事業、まちの賑わいを創出するまちなか回遊促進事業・地域発信事業に取り組んだ。

（6）その他の業務

- ア 事業計画書、事業報告書等の作成
- イ 利用者需要・満足度把握の調査及び報告書の作成
- ウ 自己評価の実施
- エ 利用者からの要望等の聴取及び整理報告
- オ 指定管理期間終了に伴う事務引継ぎ
- カ その他日常業務の調整等

（2）利用状況（開館日数、稼働率、利用者数等）

開館日数：335日

利用人数・稼働率※：大ホール 98,895人 68.1%
小ホール 29,832人 71.0%
スタジオ 6,799人 56.1%
展示室 33,645人 71.9%

利用者数：171,897人

※開館日数における利用日数の割合

（3）決算（施設の管理運営に係る指定管理者の歳入歳出決算）

- ・施設の管理に係る経費の収支状況及び自主事業の収支状況
- 収入：328,050,436円（指定管理料、利用料金、自主事業収入等）
支出：320,899,142円（自主事業等含む）
収支差額（自主事業等含む）：7,151,294円

3 評価

(1) 指定管理者に対する評価

- (大項目) A (小項目) a … 協定や事業計画等で定めた水準より優れている。
 (大項目) B (小項目) b … 協定や事業計画等で定めた水準とほぼ同じである。
 (大項目) C (小項目) c … 協定や事業計画等で定めた水準より劣っている。

大項目	評価	小項目	評価	備考
①サービスの提供	A	施設の設置目的に合ったサービスを提供しているか	a	
		施設の効用を最大限に発揮させているか	b	
		住民の平等な利用を確保しているか	a	
		利用者数の向上のために積極的に取り組んでいるか	a	
②施設の管理	B	利用者の安全確保は適切に行われているか	a	
		清掃、備品管理等は適切に行われているか	b	
		指定管理者が実施すべき維持修繕が行われているか	b	
③収支の状況	A	収入と支出のバランスは保たれているか	a	
		収入増に向けた改善努力が行われているか	a	
		支出減に向けた改善努力が行われているか	b	
④事務管理	B	個人情報保護が適切に行われているか	b	
		毎月の業務報告が適切に行われているか	a	
		事業計画書、事業報告書の提出が行われているか	b	
総合評価	A			

■特筆すべき事項、改善すべき課題等

(2) 指定管理者制度を導入（更新）したことに対する評価

A … 従前より優れている B … 従前と変わらない C … 従前より劣っている

項目	評価	概要（従前との比較など）
①市民サービスが向上したか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・北條五代まつりで一般来場者によるトイレ利用を想定し、清掃職員を増員 ・大ホールホワイエで移動自立型の座席表の案内パネルを設置 ・観光 PR コーナーを設営、モニターで小田原市の観光 PR 動画を開始
②利用者数や稼働率（利用率）が増加、向上したか	A	<p>【令和6年度に対する増減】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホール 2,410 人増 68.1% (4.8p 増) ・小ホール 1,297 人増 71.0% (4.7p 増) ・スタジオ 2,237 人減 56.1% (7.2p 減) ・展示室 1,132 人増 71.9% (3.2p 増)
③管理運営経費が低減したか	B	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度指定管理料 246,022,565 円 ・令和6年度直営時時 歳出 220,185,090 円※ <p>※正規職員の人件費を除く (参考) 令和5年4月1日時点の一人当たりの標準給与費 8,214,000 円/年</p>
総合評価	A	

■特筆すべき事項、改善すべき課題等

- ・施設の修繕、維持管理と並行しつつ、中長期的な維持修繕について運用計画を立てること
- ・突発的な災害や危機管理に対して対応の充実と更なる迅速な対応
- ・一部施設の稼働率を上げるため、新たな取組を検討するなどの貸館業務に努めること

ふるさと応援寄附金の受入れ額及び経費一覧（令和５年度～令和７年度）

（円）

	令和５年度	令和６年度	令和７年度
①寄附受入額	1,123,383,000	1,051,863,150	1,000,294,000
②経費合計	586,053,846	511,885,692	474,373,142
返礼品代	310,200,800	263,442,343	254,028,487
ポータルサイト使用料	93,928,055	91,171,220	86,680,391
中間管理事業者委託料	49,242,202	45,334,331	34,415,617
その他経費	132,682,789	111,937,798	99,248,647
③市民税寄附金税額控除額	619,985,000	689,162,000	758,029,000

皆春荘 令和4年度イベント実績

	日付	イベント等名	ジャンル	参加者数
1	6/14(火) 8/23(火)9/6(火)	皆春荘で上質な時間を 癒しの骨盤ストレッチ	講座・教室	13
2	6/25(土) 6/26(日)	花所望	飲食イベント	28
3	7/29(金)	大人の遠足、浴衣で庭園巡り	コンサート	15
4	44,870	皆春荘見学会	施設見学・ガイド	24
5	12/3(土) 12/4(日)	文化財建造物秋の展覧会	施設見学・ガイド	373
6	1/20(金) ~2/5(日)	ロウバイまつり	展示	-
7	2/8(水) ~2/19(日)	小田原城アートNOW2023	展示	-
8	3/14(火) ~4/2(日)	春さくら華屋敷まつり	展示	-
9	45,010	小田原、季節の桜を巡るタクシーツアー	施設見学・ガイド	2

令和4年度計

455

旧松本剛吉別邸 令和4年度イベント実績

	日付	イベント等名	ジャンル	参加者数
1	4/24(日) ～10/23(日)	掃除&論語の素読会 (期間中7回)	講座・教室	140
2	5/12(木)	grit伊藤シェフによるお話し「食の歳時記・春編」～ 小田原の食文化と「柑橘」の料理法～	講座・教室	9
3	5/17(火)	えんがわ喫茶とこどもあそびとおだワクマル シェ	マルシェ等販売	150
4	6/14(火)7/19(火) 9/6(火)	旧松本剛吉別邸で上質な時間を 癒しの骨盤ストレッチ	講座・教室	17
5	6/21(火)	小田原産メンマをつくろう! team menma menma プロジェクトお話し会～放置竹林の保全と利活用を 考える～	講座・教室	27
6	6/28(火)	第21回全国産業観光フォーラム ワークショップ (分科会)	講座・教室	20
7	7/15(金)	「朝」のわってらカフェ～ママにもやさしい 夏休みのあそび場を知りたい!～	その他イベント	7
8	9/10(土) 9/17(土)	十五夜のTea Party & 量de Marche	マルシェ等販売	100
9	9/25(日)	西海子今昔物語	施設見学・ガイド	4
10	9/30(金)	わってらカフェ×おやさいマルシェ～「小田 原暮らし」と「松本邸」について話そう!～	マルシェ等販売	50
11	44,869	旧松本剛吉別邸見学会	施設見学・ガイド	25
12	11/5(土) ～11/19(土)	北原白秋没後80周年記念事業 白秋ブレンド と西海子ゆかりの明治・大正はいからグルメ	飲食イベント	56
13	44,892	掃除&素読会	講座・教室	10
14	44,892	小田原まちなか本箱	マルシェ等販売	70
15	12/3(土) 12/4(日)	文化財建造物秋の展覧会	施設見学・ガイド	287
16	12/3(土) 12/4(日)	東雲会「もみぢ茶会」	飲食イベント	130
17	45,269	「わってらカフェ」×「おだワラマルシェ」	マルシェ等販売	90
18	45,278	掃除と素読会	講座・教室	16
19	1/20(金) ～2/5(日)	ロウバイまつり	展示	-

20	1/21(土) ~1/29(日)	小田原市所蔵美術作品展	展示	-
21	44,954	東京ベンチャー企業経営者交流会	その他イベント	8
22	44,955	ガールズスカウト神奈川県第13団初釜茶会	飲食イベント	22
23	2/8(水) ~2/19(日)	小田原城アートNOW2023	展示	-
24	44,981	東京ベンチャー企業経営者の交流会	その他イベント	4
25	44,983	論語の素読会	講座・教室	18
26	44,999	リクキャリ	その他イベント	8
27	3/14(火) ~4/2(日)	春さくら華屋敷まつり	展示	-
28	3/21(火) ~3/30(日)	邸園カフェ	飲食イベント	136
29	3/23(木) ~3/31(金)	鈴木文隆 水彩画展	展示	380
30	45,010	小田原、季節の桜を巡るタクシーツアー	施設見学・ガイド	2
31	45,011	論語の素読会	講座・教室	20

令和4年度計

1,806

皆春荘 令和5年度イベント実績

	日付	イベント等名	ジャンル	参加者数
1	3/14(火) ～4/2(日)	春さくら華屋敷まつり	展示	-
2	5/10(水) ～3/9(土)	お月見の会(期間中10回)	飲食イベント	128
3	5/13(土) ～5/28(日)	目に青葉と皆春荘で味わう篆刻・刻字と書	展示	256
4	6/17(土) ～6/29(木)	山本春光 天空書展	展示	156
5	7/14(金) ～7/28(金)	田代勉日本画展「月下にて」	展示	169
6	8/5(土)・6(日)	皆春荘で過ごす夏	その他イベント	108
7	45,158	ONKO-CHISHIN浪漫コンサート	コンサート	38
8	9/5(火) ～9/10(日)	こどもの詩てんらん会回顧展	展示	34
9	10/8(日)・10/9(月)	山縣有朋ゆかりの皆春荘見学会	施設見学・ガイド	17
10	10/12(木) ～10/22(日)	日本あちこち旅みやげ たなかきよお展	展示	225
11	10/28(土)	おだわら歩き	その他イベント	23
12	45,241	日本の伝統技能 組子織ワークショップ	講座・教室	10
13	45,248	わをんコンサート 「秋風」(あきうらら)	コンサート	24
14	45,249	季節を楽しむ俳句の会	講座・教室	11
15	45,251	大人の休日倶楽部 趣味の会	施設見学・ガイド	33
16	11/22(水) ～12/1(金)	美の室礼展	展示	121
17	12/2(土)・12/3(日)	文化財建造物秋の観覧会	施設見学・ガイド	364
18	45,265	水引きワークショップ	講座・教室	15
19	12/8(金) ～12/17(日)	山本春光 天空書展	展示	202
20	1/6(土) ～1/13(土)	おだわらかるた原画展 かるたを楽しむ会	展示	45
21	45,311	つるし雛ワークショップ	講座・教室	10
22	2/11(日)	ウィメンズプラスワークショップ	講座・教室	12
23	2/17(土)	おだわら雛の道中 着物と楽しむ雛まつり	飲食イベント	8
24	2/20(火) ～3/3(日)	えび久アート展	展示	153

25	3/12(火) ~3/17(日)	斎藤真実絵画展	展示	125
26	3/20(水) ~3/31(日)	シン・アート三人展	展示	52

令和5年度計

2,349

旧松本剛吉別邸 令和5年度イベント実績

	日付	イベント等名	ジャンル	参加者数
1	4/1(土)・4/2(日)	東雲会「さくら茶会」	飲食イベント	176
2	4/1(土) ～4/9(日)	鈴木文隆 水彩画展	展示	439
3	4/20(木) ～3/2(土)	小田原社中ワーケーション (期間中6回)	その他イベント	28
4	4/23(日)	チャイとお菓子の茶会	飲食イベント	20
5	4/30(日) ～3/24(日)	論語の素読会 (期間中11回)	講座・教室	163
6	5/24(水) ～1/31(水)	みんなでYOGA! (期間中13回)	講座・教室	79
7	6/1(木)・2(金) 6/6(火)・6/10(土)	小田原で愛らしいお香(印香)づくりと西海子さんぽ	施設見学・ガイド	76
8	45,081	6/4はドーナツの日! まんまる気分でドーナツを!!	マルシェ等販売	75
9	6/17(土) ～6/29(木)	山本春光 天空書展	展示	187
10	6/18(日)・6/24(土)	茶BAR	飲食イベント	48
11	45,109	組子細工コースター体験	講座・教室	4
12	45,115	東京ベンチャー企業 七夕交流会	その他イベント	10
13	7/15(土) ～7/30(日)	愛と光の蓮の花	展示	151
14	8/18(金) ～8/27(日)	小平尚典 「空也上人写真展」	展示	32
15	45,190	着付け教室	講座・教室	5
16	10/8(日)・10/9(月)	こだわりの意匠満載 旧松本剛吉別邸見学会	施設見学・ガイド	16
17	10/24(火) ～11/3(金)	日本あちこち旅みやげ たなかきょこ展	展示	327
18	11/7(火) ～11/19(日)	劇作家・北条秀司と名優・緒方拳	展示	362
19	45,251	大人の休日倶楽部 趣味の会	施設見学・ガイド	33
20	11/22(水) ～12/1(金)	美の室礼展	展示	140
21	12/2(土)・12/3(日)	東雲会「もみぢ茶会」	飲食イベント	121
22	12/2(土)・12/3(日)	文化財建造物秋の観覧会	施設見学・ガイド	311
23	45,635	「オダワラの」ワークショップ	その他イベント	38
24	45,639	近畿日本ツーリスト「美食と癒しの旅」	飲食イベント	3

25	1/20(土)・1/21(日)	WINTER WONDER MARKET	マルシェ等販売	351
26	45,318	書道と茶道のワークショップ	講座・教室	5
27	45,353	おだわら雛の道中まち歩き	飲食イベント	15
28	3/3(日)	お雛まつりに和菓子ときもの	講座・教室	45
29	3/7(木) ～3/10(日)	永井香峰書画展 ～春の陽ざしの中で～	展示	399
30	45,381	常留めワークショップ	講座・教室	20
31	3/30(土)・3/31(日)	東雲会「さくら茶会」	飲食イベント	133

令和5年度計

3,812

皆春荘 令和6年度イベント実績

	日付	イベント等名	ジャンル	参加者数
1	45,494	瞑想的な満月の蒸留会 ～音と香りの満月YOGA～	講座・教室	5
2	45,522	日本画家 田代勉さん 出版記念お話し会	講座・教室	23
3	45,529	おばあちゃんの戦争体験を聞くお話し会	講座・教室	20
4	45,557	皆春荘の小さなお茶会	飲食イベント	19
5	45,571	わをんコンサート 「秋薫る。」	コンサート	18
6	45,613	伝統建築工匠の技 皆春荘表門補修ワークショップ	講座・教室	27
7	3/1(土)	庭園改修工事竣工内覧会	施設見学・ガイド	29
8	3/1(土)・3/2(日)	庭園改修工事竣工記念講演&庭園見学 ～山縣三名園を旅する～	施設見学・ガイド	49
9	3/15(土)	庭園見学と呈茶体験	施設見学・ガイド	8
10	3/20(木) ～3/30(日)	第27回 小田原もあ展	展示	493

令和6年度計

691

旧松本剛吉別邸 令和6年度イベント実績

	日付	イベント等名	ジャンル	参加者数
1	4/28(日) ～3/23(日)	論語の素読会 (期間中全12回)	講座・教室	133
2	45,567	藍染ワークショップ	講座・教室	11
3	11/30(土)	秋の観覧会	施設見学・ガイド	113
4	2/21(金) ～3/2(日)	おだわら雛の道中	展示	230
5	2/22(土)	街かど博物館をめぐるまち歩き	施設見学・ガイド	10
6	2/23(日)	雛の道中まち歩き	飲食イベント	8
7	3/1(土)	着物で楽しむ雛まつり	展示	12
8	3/7(金) ～3/16(日)	たなかきょおこ原画展 「小田原近郊花ごよみ」	展示	351
9	3/20(木)	庭園設計者による見どころガイド	施設見学・ガイド	20
10	3/29(土)・ 3/30(日)	東雲会「さくら茶会」	飲食イベント	101

令和6年度計

989

皆春荘 令和7年度イベント実績

	日付	イベント等名	ジャンル	参加者数
1	4/26(土) ~6/7(土)	お庭見学と呈茶体験(期間中全3回)	施設見学・ガイド	45
2	5/1(木) ~5/6(火祝)	長山武夫写真展 「野生を生きる」	展示	312
3	6/29(日)	お香づくりワークショップ	講座・教室	13
4	10/8(水) ~13(月・祝)	天空書個展	展示	106
5	45,947	庭屋一如研究会	施設見学・ガイド	8
6	45,949	相模人形芝居下中座	その他イベント	30
7	10/24(金)~26(日)	「雲雀 くものすゝめ」 正井 尊 展	展示	87
8	45,964	狂言講座	講座・教室	19
9	11/27(木) ~30(日)	えび久アート展	展示	120
10	45,990	板橋の紅葉を楽しむ会	その他イベント	38
11	12/6(土)~7(日)	歴史的建造物観覧会	施設見学・ガイド	349
12	3/4(水)~15(日)	マンホールカード原画展	展示	173
13	3/19(木) ~29(日)	小田原もあ展	展示	463

令和7年度計

1,763

旧松本剛吉別邸 令和7年度イベント実績

	日付	イベント等名	ジャンル	参加者数
1	4/27(日) ～3/22(日)	論語の素読会 (期間中全9回)	講座・教室	73
2	45,793	茶道体験	講座・教室	7
3	45,794	ねむねむお昼寝の会	講座・教室	8
4	5/28(水) ～6/8(日)	お地蔵様の密会 「己書展」	展示	310
5	45,942	秋のフラワー アレンジメント体験	講座・教室	9
6	45,947	庭屋一如研究会	施設見学・ガイド	7
7	11/15(土) 16(日)	小さな秋の音楽会	その他イベント	76
8	45,984	UDCOD報告会	講座・教室	70
9	12/6(土)～7(日)	歴史的建造物観覧会	施設見学・ガイド	242
10	46,068	ひなの道中フラワー アレンジメント体験	講座・教室	11
11	46,068	おめでたいお茶づくりワークショップ	講座・教室	5
12	3/7(土)～8(日)	UDCOD報告会	講座・教室	55
13	3/28(土)	お香づくりワークショップ	講座・教室	10

令和7年度計

883

業 務 委 託 契 約 書

業 務 件 名	歴史的建造物活用促進業務		
業 務 場 所	小田原市南町二丁目1番27号 旧松本剛吉別邸ほか		
業 務 期 間	令和7年(2025年)4月1日から令和8年(2026年)3月31日まで		
契 約 金 額	金 13,578,260 円		
	うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 1,234,387 円		
	「取引に係る消費税及び地方消費税の額」は、消費税法及び地方税法の規定により算出したもので、契約金額に 10/110 を乗じて得た金額である。		
支 払 の 条 件	☒ 別紙「契約金額の分割支払表」のとおり ☐ 無		
契 約 保 証 金	☐ 現 金	円	☐ 保険加入
	☐ 有価証券	円	☒ 免 除

上記の業務について、発注者と受注者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、次の条項によって業務委託契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の証として、本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自1通を保有する。ただし、これに代えて本書の内容を記録した電磁的記録を作成する場合は、発注者及び受注者がそれぞれ電子署名を行い、各自当該電磁的記録を保有する。

令和7年(2025年)4 月1 日

発注者 小田原市荻窪 300 番地
小田原市長 加藤 憲一

受注者 小田原市栄町一丁目14番12号
株式会社 トーブラ
代表取締役 大滝 靖生

契約金額の分割支払表

区分	支払金額
令和7年(2025年) 4月	1, 131, 521円
5月	1, 131, 521円
6月	1, 131, 521円
7月	1, 131, 521円
8月	1, 131, 521円
9月	1, 131, 521円
10月	1, 131, 521円
11月	1, 131, 521円
12月	1, 131, 521円
令和8年(2026年) 1月	1, 131, 521円
2月	1, 131, 521円
3月	1, 131, 529円
計	13, 578, 260円

(総則)

第1条 受注者は、別紙仕様書に基づき、善良な管理者の注意をもって定められた期間中誠実に業務を実施しなければならない。

(権利義務の譲渡等)

第2条 受注者は、この契約によって生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、又は承継させてはならない。ただし、発注者の書面による承諾を得た場合は、この限りでない。

(再委託等)

第3条 受注者は、委託業務を一括して第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。

2 受注者は、委託業務の一部を第三者に請け負わせるときは、書面による発注者の承諾を得なければならない。

(業務の変更、中止等)

第4条 発注者は、必要があると認めるときは、業務の内容を変更し、又は一時中止若しくはこれを打ち切ることができる。この場合において、契約金額又は期間を変更する必要があるときは、発注者と受注者とが協議して書面をもって定めなければならない。

(臨時業務)

第5条 発注者は、仕様書に定められたもののほか、故障、事故等により臨時に業務の必要が生じたときは、これを受注者の現場代理人に要求することができる。この場合、現場代理人は、速やかに適切な処理をとらなければならない。

2 前項の規定により業務を実施する場合において相当の費用を要するときは、発注者と受注者とが協議して書面をもって定めなければならない。

(臨機の措置)

第6条 受注者は、業務履行中、災害の防止その他緊急の必要があるときは、臨機の措置を取らなければならない。

2 受注者は、前項の規定による臨機の措置を取ったときは、速やかに発注者に報告するものとする。

(施設物品保全の義務)

第7条 受注者は、業務の実施に当たり、発注者の建物、工作物その他の物品を善良な管理者の注意をもって取り扱わなければならない。

2 受注者は、業務履行中発注者の建物、工作物その他の物品に破損又は滅失の事実若しくはそのおそれのあることを発見したときは、速やかに発注者に報告しなければならない。

(債務不履行)

第8条 受注者は、債務不履行のため発注者に損害を与えたときは、発注者の被った一切の損害を賠償するものとする。ただし、受注者の責めに帰することができない事由によるものであるときは、この限りではない。

(損害の賠償)

第9条 受注者は、業務の実施に当たり、発注者の建物、工作物その他の物品に損害を与えた場合は、これを賠償しなければならない。ただし、受注者の責めに帰することができない事由によるものであるときは、この限りではない。

2 受注者は、この業務の実施に当たり第三者に損害を与えたときは、その賠償の責めを

負うものとする。

- 3 受注者は、前2項に規定する事故が生じたときは、速やかに発注者に報告しなければならない。

(秘密の保持)

- 第10条 受注者又はその使用人は、業務上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても、同様とする。

(個人情報の保護)

- 第11条 受注者は、この契約による業務を処理するために、個人情報を取り扱う場合は、個人情報保護のため別添に掲げる事項を遵守しなければならない。

(業務の確認)

- 第12条 受注者は、業務が完了したときは、1箇月ごとに業務報告書及び業務完了届を発注者に提出しなければならない。

- 2 発注者は、前項の届出があったときは、完了事実を確認するものとする。

(契約金の支払)

- 第13条 受注者は、前条による確認を得たときは、契約金の支払条件に基づき適法な手続にしたがって発注者に請求するものとする。

- 2 発注者は、前項の請求があった日から30日以内にこれを支払うものとする。

(発注者の解除権)

- 第14条 発注者は、受注者が次の各号のいずれかに該当するときは、相当の期間を定めてその履行の催促をし、その期間内に履行がないときは、この契約を解除することができる。

(1) 受注者又はその使用人等に不正行為があったとき。

(2) 業務が著しく遅延したとき。

(3) 正当な理由なく、業務に着手すべき時期を過ぎても業務に着手しないとき。

(4) 業務内容が著しく誠意を欠くと認められるとき。

(5) 前各号に掲げる場合のほか、この契約に違反したとき。

- 2 発注者は、受注者が次の各号のいずれかに該当するときは、直ちにこの契約を解除することができる。

(1) 第2条の規定に違反し、この契約によって生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、又は承継させたとき。

(2) この契約の履行の全部を完了させることができないことが明らかであるとき。

(3) 受注者がこの契約の履行の全部の完了を拒絶する意思を明確に表示したとき。

(4) 受注者の債務の一部の履行が不能である場合又は受注者がその債務の一部の履行を拒絶する意思を明確に表示した場合において、残存する部分のみでは契約をした目的を達することができないとき。

(5) 契約の性質や当事者の意思表示により、特定の日時又は一定の期間内に履行しなければならない契約をした目的を達することができない場合において、受注者が履行をしないでその時期を経過したとき。

(6) 前各号に掲げる場合のほか、受注者がその債務の履行をせず、発注者が前項の催促をしても契約をした目的を達するのに足りる履行がされる見込みがないことが明らか

であるとき。

(7) 第16条の規定によらないでこの契約の解除を申し出たとき。

(8) 関係法令に違反し、営業の全部又は一部の停止又は廃止等の措置がとられたとき。

3 前2項の規定により契約を解除した場合、受注者は、違約金として契約金額の100分の10に相当する金額を発注者に支払うものとする。

4 第1項及び第2項の規定により契約を解除したときは、発注者は、履行済みの部分について相当と認める金額を支払うものとする。

第15条 発注者は、公用又は公益のため、その他やむを得ない事由により契約を履行させることができないときは、この契約を解除することができる。

2 前条第4項の規定は、前項の規定により契約が解除された場合に準用する。

3 発注者は、第1項の規定により契約を解除した場合において、これにより受注者に損害を及ぼしたときは、その損害を賠償しなければならない。この場合における賠償額は発注者と受注者とが協議して定める。

(受注者の解除権)

第16条 受注者は、発注者がこの契約に違反したときは、相当の期間を定めてその履行の催促をし、その期間内に履行がないときは、この契約を解除することができる。

2 受注者は、次の各号のいずれかに該当するときは、直ちにこの契約を解除することができる。

(1) 第4条の規定により業務内容を変更したため、契約金額が3分の1以上減少したとき。

(2) 第4条の規定による業務の履行の中止期間が委託期間の3分の1以上に達したとき。

3 第14条第4項及び前条第3項の規定は、前2項の規定により契約が解除された場合に準用する。

(暴力団等排除に係る解除)

第17条 発注者は、受注者が次の各号のいずれかに該当するときは、直ちにこの契約を解除することができる。この場合において、解除により受注者に損害が生じて、発注者はその損害の賠償の責めを負わないものとする。

(1) 受注者が個人である場合には、その者が、小田原市暴力団排除条例（平成23年小田原市条例第29号。以下本条において「条例」という。）第2条第3号に定める暴力団員又は第4号に定める暴力団員等（以下本条及び次条において「暴力団員等」という。）と認められるとき、又は、法人等（法人又は団体をいう。）が、条例第2条第5号に定める暴力団経営支配法人等と認められるとき。

(2) 受注者が、神奈川県暴力団排除条例（平成22年神奈川県条例第75号）第23条第1項又は第2項に違反したと認められるとき。

(3) 受注者又は役員等（受注者が個人である場合にはその者を、受注者が法人等である場合には役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有する者と認められる者を含む。）、又は支店若しくは営業所（常時業務の契約を締結する事務所をいう。）の代表者をいう。）が、暴力団員等と密接な関係を有している

と認められたとき。

- 2 前項の規定により、発注者が契約を解除した場合においては、受注者は、契約金額の100分の10に相当する額を発注者に違約金として、発注者の指定する期間内に支払わなければならない。

(暴力団等からの不当介入の排除)

- 第18条 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団員等から不当に介入を受けた場合は、遅滞なく発注者に報告するとともに所轄の警察署に通報し、捜査上の必要な協力をしなければならない。

- 2 受注者は、暴力団員等から不当に介入を受けたことにより、履行期限に遅れが生じるおそれがある場合は、発注者と履行期限に関する協議を行わなければならない。

- 3 受注者は、暴力団又は暴力団員等からの不当な介入による被害を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告するとともに、被害届を速やかに所轄の警察署に提出しなければならない。

(相殺)

- 第19条 発注者は、受注者が発注者に支払うべき金銭債務がある場合は、この契約に基づき受注者に支払うべき代金と相殺することができる。

(疑義等の解決)

- 第20条 この契約の履行に当たり疑義を生じたとき又はこの契約に定めのない事項については、発注者と受注者とが協議のうえ解決するものとする。

(その他の事項)

- 第21条 この契約書に定めるもののほか必要な事項については、小田原市契約規則（昭和39年小田原市規則第22号）及びその他関係法令の規定によるほか、その都度発注者と受注者とが協議して定める。

別添（第11条関係）特記事項

（総則）

第1条 受注者は、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）その他の法令等を遵守し、この契約により取り扱う場合は、個人情報の管理について、発注者と同等の措置を講じなければならない。

（報告等）

第2条 受注者は、この契約による業務を処理するため、個人情報の取扱いが必要になった場合は、直ちにその旨を発注者に報告し、個人情報の適正な取扱いのため、以下に定める措置をとるほか、発注者の指示に従わなければならない。

（個人情報の保管）

第3条 受注者は、この契約により取り扱う個人情報を毀損、又は滅失することのないよう、個人情報の安全な保管を図らなければならない。

（秘密の保持等）

第4条 受注者は、この契約により知り得た個人情報の内容をみだりに他に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

（個人の権利利益の保護）

第5条 受注者は、この契約による個人情報の取扱いが、個人の権利利益を侵すことのないように図らなければならない。

（目的外使用の禁止）

第6条 受注者は、この契約により取り扱う個人情報を、本契約の目的以外の目的に使用し、又は第三者に提供してはならない。

歴史的建造物活用促進業務仕様書

1 目的

小田原市（以下、「発注者」という。）が所有する歴史的建造物である旧松本剛吉別邸及び皆春荘について、相互連携を図りながら、上質な邸園文化に想いを馳せることができる各施設のそれぞれの特性を生かして活用する。

また、各施設の将来的な活用を見据えた、多様な分野の試験的取り組みを通じ、魅力及び認知度の向上を図る。

2 業務場所

旧松本剛吉別邸（小田原市南町二丁目1番27号）

皆春荘（小田原市板橋852番地）

3 業務期間

令和7年（2025年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日まで

4 休館日

（1）通常期（4～6月、10月～3月）

月・火曜日（休日にあたるときは翌平日）及び年末年始（臨時休館あり）

（2）閑散期（7～9月）

月～土曜日（臨時休館あり）

5 業務時間

（1）通常期（4～6月、10月～3月）

原則、公開時間は午前11時から午後4時までとする。ただし、公開時間外でイベント等による利用がある場合については、事前に発注者と協議すること。

（2）閑散期（7～9月）

原則、公開時間は午前10時から午後1時までとする。ただし、公開時間外でイベント等による利用がある場合については、事前に発注者と協議すること。

6 業務内容

多くの市民や観光客が自由に出入りできる、小田原の上質な歴史・文化・芸術を知る・見る・学べる体感・体験型の施設として活用していく。

なお、旧松本剛吉別邸については、観光ガイド機能を軸に西海子小路周辺地区における明確な目的地とし、皆春荘については、レストスペース（公園）機能を軸に板橋旧街道周辺地区における明確な目的地とすること。

また、小田原の歴史的・文化的施設である両施設の利活用を通じて、多くの市民に小田原の文化の素晴らしさを体感してもらうとともに、歴史的建造物の新たな存在価値を見出す。

(1) 魅力発信に関する業務

- ア 施設の開放・接客案内業務
- イ 施設及び周辺の清掃業務
- ウ 各種イベント等の開催
- エ 施設案内パンフレットの制作・配布
- オ 施設ホームページによる広報
- カ 発注者が運用するSNSへの情報提供協力

(2) 近隣施設との連携による南町・板橋地区の回遊性向上に向けた業務

- ア 近隣施設の各種イベント・市民活動等との連携・協力（広報を含む）
- イ 各種イベント等の開催

(3) ホテル椿山荘東京（藤田観光株式会社）との連携によるイベント等の開催

(4) 維持管理・運営に関する業務（大規模改修等は除く）

(5) 業務報告書の作成業務

7 業務実施にあたっての留意事項

(1) 各種イベント等の開催

- ア 業務期間中に月2回以上開催すること。なお、他者と協働し、開催することができる。
- イ 1回の開催につき、開始日から起算して14日以内に開催を終えること。
- ウ 将来及び長期的な活用の可能性を探るため、地域性、歴史的背景を踏まえながら、文化体験ができる多種多様な内容（芸術作品等の展示会、講演会、まち歩き、コワーキング等）となるよう、同種のイベント等が連続しないようにするなど、最大限配慮すること。
- エ 飲食を伴うイベントは、原則実施してはならない。ただし、本事業の効果に大きく貢献しうると発注者が認めるものに限り、実施することができる。
この場合、飲食による健康被害の発生を確実に防止するため、食品衛生法を遵守するとともに、イベント毎に小田原保健福祉事務所の指導を受け、必要な対策及び手続きをとること。また、開催前に任意の様式により、実施方法を発注者に報告すること。
- オ 必要と認められる場合に限り、所要経費の一部を参加者に負担させることができる。

(2) 作成物の扱い

- ア 本業務に関係して作成される全てのパンフレットやチラシ、ウェブサイト等につ

いては、任意の箇所に本業務によるものである旨を明らかにすること。

(例)

- ・このパンフレットは、小田原市歴史的建造物活用促進業務の一環で作成されたものです。

- ・このイベントは、小田原市歴史的建造物活用促進業務の一環で実施されたものです。

イ 作成物に市章を使用する場合は、発注者に対し使用申請及び許可が必要となるため、留意すること。

(3) 発注者からの施設利用依頼

発注者から来客等に伴う施設利用について依頼があった場合は、発注者と協議の上、発注者に一部施設の利用を認めること。

(4) 報道対応

取材や撮影に伴う施設利用等については、発注者と協力し、迅速かつ正確、積極的に対応すること。対応実績については、発注者に報告すること。

(5) 他者等との協力

ア 歴史的建造物（小田原文学館、清閑亭、豊島邸、小田原宿なりわい交流館、松永記念館、田内野醤油店、三淵邸・甘柑荘等）をはじめ、観光交流センターや小田原三の丸ホール等、市内に所在する施設と積極的に協力し、業務を実施すること。

イ その他事業者等と協力して業務を実施する場合は、可能な限り市内に所在する事業者を選定すること。

※専門性の高さ等により、市内に所在する事業者から選定することが困難な場合は、この限りではない。

(6) 個人情報の取り扱い

本業務において個人情報を取り扱う場合には、その取扱いについて、発注者と同等の措置を講じ、十分に留意すること。

(7) 収入を充てることができる事業経費

ア 収入に係る事業で発生する経費は、発注者が認めた次の経費に充てることができる。

- ・広報媒体の作成、ウェブサイト等での情報発信に係る費用
- ・各種イベント等の実施に係る費用
- ・各施設を維持・保全するために必要な経費
- ・その他発注者が認める経費

なお、経費の明細を明らかにし、事前に発注者と協議すること。

イ 収入については、アの費用充当分を控除した額を発注者に納付しなければならない。

8 従事者

- (1) 業務時間中は、各施設に常時2名以上、従事者を配置すること。観光シーズンやイベント開催等により来館者が通常より多くなることが見込まれる場合、増員して対応すること。
- (2) 従事者は、清潔な衣服を着用し、身分のわかる名札等を着用すること。
- (3) その他、事業を行う上で必要な資格を有する場合は、適宜対応すること。

9 提出書類

- (1) 受注者は、業務に先立ち、従事者の氏名・資格等を記載した書類に写真を添付して、発注者に提出しなければならない。
- (2) 前月の業務報告書を翌月の10日（土日祝日の場合はその翌日）までに発注者（文化庁文化政策課）まで提出することとする。
- (3) 年度終了後、当該年度の収支報告書を翌年度の4月30日までに発注者（文化庁文化政策課）まで提出することとする。

10 費用負担

本業務に係るすべての費用は、受注者の負担とする。

ただし、光熱水費（電気料、上下水道料）、電話料、機械警備費及び庭園整備費（最低限の維持に関する費用）については、発注者負担とする。

なお、発注者予算を大幅に超過する等の場合には、発注者、受注者両方で協議することとする。

11 その他

- (1) 受注者は、この業務の目的を達成するために必要と認められる事項については、積極的に提案し、発注者の承認のもと、業務の遂行に反映させるものとする。
- (2) この仕様書に記載されていない事項についても、業務に関係すると認められるものは、契約委託料の範囲で実施するものとする。
- (3) この業務の内容及び業務の遂行上知り得た秘密事項は、発注者の承認を得ずに他に漏らし、又は、その他の目的に利用してはならない。
- (4) 契約金額に係る消費税及び地方消費税については、業務完了日における消費税及び地方消費税の税率を適用する。
- (5) 本仕様書の内容等について疑義が生じた場合は、都度、発注者と協議の上、事業を進めるとともに、発注者は、業務期間中随時、進捗状況の報告を求めることができるものとする。

